資料３

河川の減災に関する取組状況について

十勝川流域外河川の減災に関する取組方針のフォローアップの概要

十勝川外
減災対策協議会

項目、事項、内容	課題の対応	目標時期	取組機関	フォローアップ概要
1．ハード対策				
■洪水氾濫を未然に防ぐ対策				
堤防整備 河道掘削 侵食対策 排水機場設置 継続的な河道等の維持管理	㉘	～令和7年度	十勝総合振興局 帯広開発建設部	国・北海道：堤防防整備、河道掘削、侵食対策、河道等の維持管理、排水機場整備、河畔林伐開等を実施
■避難行動、水防活動、排水活動に資する基盤等の整備				
住民の避難行動を促すために設置した、危機管理型水位計、簡易型河川監視カメラの維持管理	⑥⑧	令和3年度～	十勝総合振興局 帯広開発建設部	国・北海道：危険箇所等に設置した水位計や簡易カメラの維持管理等を実施
住民の避難行動を促し、迅速な水防活動を支援するため、スマートフォン等を活用したリアルタイム情報の提供のシステム構築及び改良	⑥⑧	令和3年度～ 順次実施	十勝総合振興局 釧路地方気象台 帯広開発建設部 NHK	国：「川の防災情報」で水文情報等の公開 気象台：関係機関と連携し支援を実施 北海道：中小河川における水位計の設置 NHK：ニュース、防災アプリ等にて防災情報の提供
洪水予報等をプッシュ型で情報発信するためのシステム構築	⑥	令和3年度～	釧路地方気象台 帯広開発建設部 NHK	国：すべての洪水予報河川において配信 気象台：関係機関と連携し支援を実施 NHK：ニュース、防災アプリ等にて防災情報の提供
防災行政無線の改良、スピーカーの性能向上、防災ラジオ配付などの防災情報伝達基盤の整備、備蓄資材等の充実	⑥⑰	令和3年度 順次実施	12市町村 十勝総合振興局	市町村：防災無線のデジタル化等、戸別受信機の配布、登録制メール、備蓄資材の充実、拠点備蓄倉庫の整備を順次実施
樋門・樋管等の施設の確実な運用体制を確保するため、自動化を順次整備	㉙	～令和7年度	十勝総合振興局 帯広開発建設部	国：優先的に整備する施設について、順次整備を実施 北海道：樋門樋管等の新設、改築時に必要に応じて順次整備を実施
下流河川の安全に資するため、ダムの再開発や情報提供のための設備改良	⑨⑩	令和3年度～	十勝総合振興局 帯広開発建設部 電源開発(株)	国：「川の防災情報」で情報提供を実施 北海道：佐幌ダム嵩上げの実施 電源開発：平成29年度に策定した糠平ダム暫定運用の実施及び検証。7ダムの情報提供。

十勝川流域外河川の減災に関する取組方針のフォローアップの概要

十勝川外
減災対策協議会

項目、事項、内容	課題の対応	目標時期	取組機関	フォローアップ概要
2. 持続可能な地域防災力向上を図るため、平常時からの避難体制を強化する取組				
■平時からの住民等への周知・教育・訓練に関する事項				
想定最大規模も含めた浸水想定区域図、家屋倒壊等氾濫想定区域の浸水シミュレーション（浸水ナビ）等による公表及び周知	⑦	令和3年度～	十勝総合振興局 帯広開発建設部	国：浸水想定区域図等の公表、浸水ナビ等の周知を実施 北海道：想定最大規模の浸水想定区域図を作成、公表
想定最大規模の洪水に係る浸水想定区域図に基づいたハザードマップの作成・改良と周知・活用	⑦	令和3年度～	18市町村 十勝総合振興局 帯広開発建設部	国・北海道：市町村への作成・改良支援を実施 市町村：17市町村において、作成周知を実施
想定最大規模の洪水に係る浸水想定区域図に基づいたまるごとまちごとハザードマップの整備と周知	⑦	令和3年度～	16市町村 帯広開発建設部	国：市町村への作成支援を実施 市町村：4町において、整備
各構成員が既に保有する浸水実績等の水害危険性に関する情報を共有し、市町村において住民等に周知	①③	令和3年度～	8市町 十勝総合振興局 帯広開発建設部	国・北海道：浸水実績に関する情報を市町村と共有 市町村：浸水実績をハザードマップへ記載
避難指示の発令等に着目した防災行動計画（タイムライン）について、避難判断基準を盛り込み、住民や水防団等を含めた関係機関と連携した訓練の実施を通じ、精度向上を実施	④⑧⑱	令和3年度～ 順次実施	17市町村 十勝総合振興局 釧路地方気象台 帯広開発建設部 警察	国・北海道：関係機関と連携して、実際の出水時における防災行動を踏まえた精度向上を検討。流域タイムラインの作成。 気象台：防災行動計画の精度向上を支援 市町村：避難訓練・講習の実施（プライインド方式、第二避難所）、関係機関と連携した精度向上を検討 警察：訓練への参加
各構成員の出水時等の情報共有体制を確実なものとするため、情報伝達訓練を実施	⑥⑩⑪ ⑫⑮⑯ ⑰㉒	令和3年度～ 順次実施	19市町村 十勝総合振興局 釧路地方気象台 帯広開発建設部 警察、自衛隊、消防 NHK、JR 北海道電力(株) 電源開発(株)	各機関：庁内、関係機関と連携した情報伝達訓練等を実施 十勝川水系音更川総合水防演習への参加

十勝川流域外河川の減災に関する取組方針のフォローアップの概要

十勝川外
減災対策協議会

項目、事項、内容	課題の対応	目標時期	取組機関	フォローアップ概要
十勝川等の洪水の特徴を踏まえた、啓発資料の作成と防災教育の実施	①③	令和3年度～順次実施	16市町村 十勝総合振興局 釧路地方気象台 帯広開発建設部	国：関係機関と連携し、防災教育の支援を実施し、教育素材等を共有 北海道：関係機関と協力し防災教育を実施 気象台：効果的な対応及び支援を実施 市町村：出前講座、防災講座等により防災教育等を実施（中小河川の洪水リスク等）
地域住民と協働した地域防災力向上の取組を推進	②	令和3年度～順次実施	19市町村 十勝総合振興局 釧路地方気象台 帯広開発建設部 警察、消防	国・北海道：河川協力団体等と連携し高校生への防災教育や避難誘導に資する情報提供システムの周知を実施 気象台：効果的な対応及び支援を実施 市町村：自主防災組織の活動や設立の支援、住民参加型の防災セミナーや出前講座等の実施
関係機関の職員及び住民を対象とした水防災に関する講習会の開催	①③	令和3年度～順次実施	18市町村 十勝総合振興局 釧路地方気象台 帯広開発建設部 消防、電源開発(株)	各機関：水防災に関する講習会や住民参加型の防災セミナー等を実施、水防技術講習会への参加
住民の水防災意識再構築のため、広報誌や各機関のホームページを通じ十勝川での洪水の歴史や恐ろしさを周知する広報の充実	①③	令和3年度～順次実施	16市町村 十勝総合振興局 釧路地方気象台 帯広開発建設部 警察 北海道電力(株) 電源開発(株)	各機関：広報誌やホームページを通じ、広報の充実、注意喚起を実施
ダムの状況をリアルタイムで共有し、必要に応じ、治水協定に基づく事前放流を実施し、関係機関へ周知	⑨	令和3年度～	十勝総合振興局 帯広開発建設部 北海道電力(株) 電源開発(株)	国・北海道・北海道電力・電源開発： 治水協定に基づき、警戒体制に入った場合に、下流関係者へ連絡を実施。事前放流の実施（適用実績はない）。 国・電源開発：川の防災情報において、利水ダム（電源開発）の状況をリアルタイムで提供

十勝川流域外河川の減災に関する取組方針のフォローアップの概要

十勝川外
減災対策協議会

項目、事項、内容	課題の対応	目標時期	取組機関	フォローアップ概要
3. 人的被害をなくすため、主体的な避難行動を促す緊急時の防災情報を共有する取組				
■情報伝達、避難計画等に関する事項				
洪水時における河川管理者からの情報提供（ホットラインの構築）及び定期的な連絡体制の確認	⑧⑬⑯	引き続き実施	十勝総合振興局 帯広開発建設部	国・北海道：既に構築しているホットラインを活用し、洪水時における情報提供を実施
越水等の切迫度が首長や住民等に伝わる洪水予報文への改良を行う	⑬	令和3年度～	帯広開発建設部	国：改良した洪水予報文による洪水予報を実施
危機管理型水位計や簡易型河川監視カメラによる水位情報や映像情報の提供	⑧⑬⑭ ⑯	令和3年度～	十勝総合振興局 帯広開発建設部	国・北海道：令和元年度から「川の水位情報」により危機管理型水位計データを公開
住民の避難行動を促し、迅速な水防活動を支援するため、多様な手法を用いたリアルタイム情報の提供	⑥	令和3年度～ 順次実施	6市町村 帯広開発建設部 NHK	国：気象情報、水質、土砂災害情報及び災害発生情報等を一元的に集約したポータルサイトの作成（気象・水害・土砂災害マルチモニタ） 市町村：防災無線（HPとの連動）、SNS、緊急速報メール、登録制メール、地元FMラジオ局等を活用した情報提供 NHK：ニュース、防災アプリ等にて防災情報の提供
洪水予報、避難指示等をプッシュ型で情報発信	⑥	令和3年度～	18市町村 帯広開発建設部 NHK	国：洪水予報河川における氾濫危険情報等の情報発信や訓練を実施 市町村：避難情報を緊急速報メール、登録制メール、SNS、防災無線等で情報発信 NHK：ニュース、防災アプリ等にて防災情報の提供
市町村地域防災計画、水防計画及び避難指示等の判断・伝達計画の作成・見直し	⑤⑧⑪ ⑫⑬⑭ ⑮⑯	令和3年度～	19市町村 十勝総合振興局 釧路地方気象台 帯広開発建設部 警察 消防	国・釧路地方気象台・北海道：市町村への作成支援を実施 市町村：市町村水防計画、地域防災計画及び避難指示の判断・伝達計画、避難所運営マニュアル等の作成及び見直し 警察：計画作成に必要な助言と協力を実施 消防：非常時災害警防対策計画の見直し、マニュアル等の策定に向けた調査検討

十勝川流域外河川の減災に関する取組方針のフォローアップの概要

十勝川外
減災対策協議会

項目、事項、内容	課題の対応	目標時期	取組機関	フォローアップ概要
気象情報発信時の「危険度」や「警報級の現象」の表示の改善	⑥	令和3年度～順次実施	釧路地方気象台 電源開発(株)	釧路地方気象台：「危険度を色分けした時系列」及び「警報級の可能性（早期注意情報）」を発信し、自治体における防災対応の効果的な支援を実施 電源開発：発信文の表現等の見直しを行い、関係自治体と検討
想定最大規模の洪水に係る浸水想定区域図に基づいた避難場所・方法の見直し	②⑧	令和3年度～	18市町村 十勝総合振興局 帯広開発建設部	国・北海道：市町村への支援を実施 市町村：避難場所等の見直しを検討・実施、浸水対策の実施
福祉部局とも連携し、要配慮者利用施設における避難確保計画の作成、避難場所等の確保・訓練等に関する取組を促進	②	令和3年度～	18市町村 十勝総合振興局 釧路地方気象台 帯広開発建設部 警察	国・北海道・気象台：各市町村が行う取組について支援を行う 警察：情報共有、訓練の実施 市町村：講習会の開催や各施設への作成呼びかけ、福祉避難所の確保（継続）
円滑な避難・氾濫後の復旧のため、道路管理者との連携	㉓㉔㉕㉖	令和3年度～順次実施	18市町村 十勝総合振興局 帯広開発建設部 警察、消防 電源開発(株)	各機関：道路管理者との連携を実施

十勝川流域外河川の減災に関する取組方針のフォローアップの概要

十勝川外
減災対策協議会

項目、事項、内容	課題の対応	目標時期	取組機関	フォローアップ概要
4. 長時間かつ広範囲におよぶ浸水による社会経済被害を軽減する水防・復旧活動の取組				
■水防活動の効率化及び水防体制の強化に関する事項				
毎年、重要水防箇所の見直しを実施するとともに、水害リスクの高い箇所の共同点検を実施	㉙	引き続き 定期的に実施	18市町村 十勝総合振興局 帯広開発建設部	国・北海道：整備状況を踏まえて、重要水防箇所の見直しを実施 国・北海道・市町村：水害リスクの高い箇所の共同点検を実施
迅速な水防活動を支援するため、災害事例等の検証を行い、計画的な水防資機材の充実を図るとともに、各機関で情報を共有し貸し出し等が円滑に実施できるよう検討を実施	㉑	令和3年度～ 順次実施	18市町村 十勝総合振興局 帯広開発建設部 警察、自衛隊、消防	各機関：水防資機材の充実及び連携体制の構築
関係機関が連携した水防訓練を継続実施	⑳	引き続き 定期的に実施	19市町村 十勝総合振興局 帯広開発建設部 警察、自衛隊、消防	各機関：水防訓練の実施及び参加
水防団、ダム、拠点施設等への連絡体制の再確認と情報伝達訓練の実施	⑥⑨⑩ ⑫⑮⑯ ⑰㉒㉓ ㉔㉕㉖	引き続き 定期的に実施	19市町村、十勝総合振興局 帯広開発建設部 警察、自衛隊、消防、NHK JR、北海道電力(株)、 電源開発(株)	各機関：連絡体制の再確認及び情報伝達訓練の実施及び参加
市町村の広報誌やホームページを活用し、水防団員の募集を図るとともに、水防組織の維持・拡充に向けた取組を推進	⑳	令和3年度～ 順次実施	19市町村	市町村：広報誌やホームページ等を活用し、団員の募集を実施
自主防災組織や地域防災リーダーの育成	①②③	令和3年度～ 順次実施	19市町村 十勝総合振興局 帯広開発建設部 北海道電力(株)	国：市町村への支援を実施 北海道：北海道防災マスター認定研修会等を実施し、育成支援 市町村：防災講座や説明会の開催等により、自主防災組織の活動や設立を支援・助成金の整備 北海道電力：ダム、発電所の事故（油流出、緊急放流）を想定した河川パトロール訓練を実施
被害発生時における、関係機関が発信する被害情報等の共有体制の構築と効果的な救助活動の実施	㉒	令和3年度～	19市町村 十勝総合振興局 帯広開発建設部 警察、自衛隊、消防	各機関：被災情報等の連絡体制の構築と情報共有を実施

十勝川流域外河川の減災に関する取組方針のフォローアップの概要

十勝川外
減災対策協議会

項目、事項、内容	課題の対応	目標時期	取組機関	フォローアップ概要
■氾濫水の排水、施設運用等に関する取組				
訓練を通じ、排水ポンプ車等の災対車の出動要請及び自衛隊災害派遣ほか災害出動に係る関係機関との調整方法について確認	⑲	令和3年度～順次実施	18市町村 十勝総合振興局 帯広開発建設部 消防	国：災対車の出動要請の調整方法等について確認するとともに、操作訓練を実施 北海道：市町村からの要請に応じ、自衛隊災害派遣要請等に係る活動内容及び場所等の調整を実施 市町村・消防：関係機関と共同して、体制を確認、研修へ参加
関係機関と連携する場を設け、想定最大規模の洪水を想定した排水作業準備計画の作成及び訓練の実施	⑲㉗	令和3年度～順次実施	18市町村 十勝総合振興局 帯広開発建設部	国：作成した排水計画（18箇所の氾濫ブロック）を踏まえた訓練の実施 市町村：関係機関と共同して、排水計画を作成・検討。研修へ参加。
想定最大規模の洪水に係る浸水想定区域図に基づいた災害時拠点施設等の耐水化や、公共施設の防災機能強化を促進	㉓	令和3年度～	10町村	市町村：防災拠点の整備、公共施設の防災機能強化・耐水化等を実施・検討
水門、樋門等の施設運用について、出水時の確実な対応ができるよう体制の強化を推進	㉙	令和3年度～	帯広開発建設部	国：施設の点検整備体制の強化を実施。浸水被害のあった施設の内外水位リアルタイム状況を共有できるシステムを構築
■拠点施設等の自衛水防の推進に関する事項				
浸水想定区域内の拠点施設（病院、要配慮者利用施設、変電所、大規模工場、JR等）に対するリスクの事前説明、適切な情報提供	㉔㉕㉖	令和3年度～順次実施	17市町村 帯広開発建設部	国：各施設等へのリスク説明、情報提供を実施 市町村：説明会等により情報提供

十勝川流域外河川の減災に関する取組方針のフォローアップ

帯広開発建設部

項目、事項、内容	課題の対応	取組機関	取組方針策定時点(R3.7.5)		進捗達成度				
			業務内容	時期	R3	R4	R5	R6	R7
1．ハード対策									
■洪水氾濫を未然に防ぐ対策									
堤防整備 河道掘削 侵食対策 排水機場設置 継続的な河道等の維持管理	㉘	十勝総合振興局 帯広開発建設部	・堤防整備、河道掘削、侵食対策、河道等の維持管理を実施	～令和7年度	・堤防整備、河道掘削、侵食対策、河道等の維持管理を順次実施	→			
■避難行動、水防活動、排水活動に資する基盤等の整備									
住民の避難行動を促すために設置した、危機管理型水位計、簡易型河川監視カメラの維持管理	⑥⑧	十勝総合振興局 帯広開発建設部	・危険箇所等に設置した水位計や簡易カメラの維持管理や必要に応じ配置箇所の見直しを行う	令和3年度～	・水位計や簡易カメラの維持管理を実施	→			
住民の避難行動を促し、迅速な水防活動を支援するため、スマートフォン等を活用したリアルタイム情報の提供のシステム構築及び改良	⑥⑧	十勝総合振興局 釧路地方気象台 帯広開発建設部 NHK	・スマートフォン等を活用した情報発信やネットメディアへの誘導に向けた周知を実施	令和3年度～ 順次実施	・「川の防災情報スマホ版」やホームページにおいて、水文情報等の公開を実施	→			
洪水予報等をプッシュ型で情報発信するためのシステム構築	⑥	釧路地方気象台 帯広開発建設部 NHK	・プッシュ型の洪水予報等の情報発信を実施	令和3年度～	洪水予報河川における氾濫危険情報及び氾濫発生情報の情報発信を実施	→			
樋門・樋管等の施設の確実な運用体制を確保するため、自動化を順次整備	㉙	十勝総合振興局 帯広開発建設部	・優先的に整備する対象施設を抽出し、順次整備を実施	～令和7年度	・優先的に整備する施設について順次整備を実施	→			
下流河川の安全に資するため、ダムの再開発や情報提供のための設備改良	⑨⑩	十勝総合振興局 帯広開発建設部 電源開発(株)	・利水ダムの情報提供のための設備改良	令和3年度～	・利水ダムの情報について、川の防災情報において情報提供を実施	→			
2．持続可能な地域防災力向上を図るため、平常時からの避難体制を強化する取組									
■平時からの住民等への周知・教育・訓練に関する事項									
想定最大規模も含めた浸水想定区域図、家屋倒壊等氾濫想定区域の浸水シミュレーション(浸水ナビ)等による公表及び周知	⑦	十勝総合振興局 帯広開発建設部	・必要に応じ見直しを行うと共に、引き続き周知を行う	令和3年度～	・洪水浸水想定区域図や家屋倒壊等氾濫想定区域について周知を実施	→			

十勝川流域外河川の減災に関する取組方針のフォローアップ

帯広開発建設部

項目、事項、内容	課題の対応	取組機関	取組方針策定時点(R3.7.5)		進捗達成度				
			業務内容	時期	R3	R4	R5	R6	R7
想定最大規模の洪水に係る浸水想定区域図に基づいたハザードマップの作成･改良と周知･活用	⑦	18市町村 十勝総合振興局 帯広開発建設部	･市町村のハザードマップ等の改良支援を行う	令和3年度～	･引き続き、必要に応じて改良支援を実施	→			
想定最大規模の洪水に係る浸水想定区域図に基づいたまるごとまちごとハザードマップの整備と周知	⑦	16市町村 帯広開発建設部	･市町村のまるごまちごとハザードマップ等の整備支援を行う	令和3年度～	･引き続き、必要に応じて整備支援を実施	→			
各構成員が既に保有する浸水実績等の水害危険性に関する情報を共有し、市町村において住民等に周知	①③	8市町 十勝総合振興局 帯広開発建設部	･浸水実績に関する情報を、当該市町村へ共有するなどの支援を実施	令和3年度～	･引き続き,河川管理者が把握した浸水実績に関する情報を市町村と共有	→			
避難指示の発令等に着目した防災行動計画(タイムライン)について、避難判断基準を盛り込み、住民や水防団等を含めた関係機関と連携した訓練の実施を通じ、精度向上を実施	④⑧⑱	17市町村 十勝総合振興局 釧路地方気象台 帯広開発建設部 警察	･避難指示に着目した防災行動計画(タイムライン)の精度向上を検討	令和3年度～順次実施	･避難勧告に着目した防災行動計画(タイムライン)の精度向上を検討	･国管理区間における流域タイムラインの作成			
各構成員の出水時等の情報共有体制を確実なものとするため、情報伝達訓練を実施	⑥⑩⑪⑫ ⑮⑯⑰㉒	19市町村 十勝総合振興局 釧路地方気象台 帯広開発建設部 警察、自衛隊、消防 NHK、JR 北海道電力(株) 電源開発(株)	･出水を想定し、関係機関と連携した情報伝達訓練を実施	令和3年度～順次実施	･帯広市、本別町、音更町、士幌町、十勝総合振興局、釧路地方気象台と連携した情報伝達訓練を実施	･流域の関係機関が参加し、十勝川水系音更川総合水防演習を実施。			
十勝川等の洪水の特徴を踏まえた、啓発資料の作成と防災教育の実施	①③	16市町村 十勝総合振興局 釧路地方気象台 帯広開発建設部	･教育素材を作成し、防災教育の支援･実施をしていく	令和3年度～順次実施	･音更町、帯広市の管内の防災教育の支援を実施し、教育素材等を減災対策協議会構成員に共有	→			
地域住民と協働した地域防災力向上の取組を推進	②	19市町村 十勝総合振興局 釧路地方気象台 帯広開発建設部 警察、消防	･河川協力団体等と連携し高校生への防災教育や避難誘導に資する情報提供システムの周知を実施	令和3年度～順次実施	･河川協力団体等と連携し、高校生への防災教育や避難誘導に資する情報提供システムの周知を実施	→			

十勝川流域外河川の減災に関する取組方針のフォローアップ

帯広開発建設部

項目、事項、内容	課題の対応	取組機関	取組方針策定時点(R3.7.5) 業務内容	時期	進捗達成度 R3	R4	R5	R6	R7
関係機関の職員及び住民を対象とした水防災に関する講習会の開催	①③	18市町村 十勝総合振興局 釧路地方気象台 帯広開発建設部 消防、電源開発(株)	・関係機関と連携し、講習会を実施	令和3年度～順次実施	・関係機関の職員を対象とした研修会を実施	→			
住民の水防災意識再構築のため、広報誌や各機関のホームページを通じ十勝川での洪水の歴史や恐ろしさを周知する広報の充実	①③	16市町村 十勝総合振興局 釧路地方気象台 帯広開発建設部 警察 北海道電力(株) 電源開発(株)	・HP等を活用した情報提供により広報の充実を図る	令和3年度～順次実施	・引き続き、十勝川での洪水の歴史や出水概要等について、HP等を活用し情報提供を実施	→			
ダムの状況をリアルタイムで共有し、必要に応じ、治水協定に基づく事前放流を実施し、関係機関へ周知	⑨	十勝総合振興局 帯広開発建設部 北海道電力(株) 電源開発(株)	・警戒体制に入った場合、下流関係者へ連絡	引き続き実施	・引き続き、警戒体制に入った場合、下流関係者へ連絡	→			
			・治水協定に基づき、事前放流を実施	令和3年度～	・治水協定に基づき、事前放流を運用	→			
			・出水時におけるダム状況を反映するよう洪水予測システムの改良を実施	令和3年度～	・ダムからの放流量等も踏まえた洪水予測が可能となるよう改良を実施	→			
			・既存システム(川の防災情報)を活用し、利水ダムの状況をリアルタイムで情報提供できるよう調整を実施	令和3年度～	・川の防災情報において利水ダム(電源開発)の状況をリアルタイムで提供	→			
3. 人的被害をなくすため、主体的な避難行動を促す緊急時の防災情報を共有する取組									
■情報伝達、避難計画等に関する事項									
洪水時における河川管理者からの情報提供(ホットラインの構築)及び定期的な連絡体制の確認	⑧⑬⑯	十勝総合振興局 帯広開発建設部	・毎年、出水期前に協議会において連絡体制を確認	引き続き実施	・毎年、出水期前に協議会において連絡体制を確認 ・ホットラインを活用した情報提供を実施	→			
越水等の切迫度が首長や住民等に伝わる洪水予報文への改良を行う	⑬	帯広開発建設部	・洪水予報文の改良を適宜実施	令和3年度～	改良した洪水予報文による洪水予報を実施	→			

十勝川流域外河川の減災に関する取組方針のフォローアップ

帯広開発建設部

項目、事項、内容	課題の対応	取組機関	取組方針策定時点(R3.7.5)		進捗達成度				
			業務内容	時期	R3	R4	R5	R6	R7
危機管理型水位計や簡易型河川監視カメラによる水位情報や映像情報の提供	⑧⑬⑭⑯	十勝総合振興局 帯広開発建設部	・危険箇所における水位情報や映像情報をリアルタイムで情報提供	令和3年度～	・既存の水位観測所を含めた水位データを「川の水位情報」にて提供開始	→			
住民の避難行動を促し、迅速な水防活動を支援するため、多様な手法を用いたリアルタイム情報の提供	⑥	6市町村 帯広開発建設部 NHK	・スマートフォンを活用した情報発信を実施	令和3年度～ 順次実施	・気象情報、水質、土砂災害情報及び災害発生情報等を一元的に集約したポータルサイトの作成(気象・水害・土砂災害マルチモニタ) ・ケーブルテレビと連携した映像配信の取組を実施	→			
洪水予報、避難指示等をプッシュ型で情報発信	⑥	18市町村 帯広開発建設部 NHK	・プッシュ型の洪水予報等の情報発信や訓練を実施	令和3年度～	・洪水予報河川における氾濫危険情報及び氾濫発生情報の情報発信体制の準備、配信操作訓練を実施	→			
市町村地域防災計画、水防計画及び避難指示等の判断・伝達計画の作成・見直し	⑤⑧⑪⑫ ⑬⑭⑮⑯	19市町村 十勝総合振興局 釧路地方気象台 帯広開発建設部 警察 消防	・各市町村が行う地域防災計画、水防計画及び避難指示等の判断・伝達計画作成や見直しについて、支援を行う	令和3年度～	・各市町村が行う水防計画及び避難指示等の判断・伝達計画作成や見直しについて、必要に応じて支援を行う	→			
想定最大規模の洪水に係る浸水想定区域図に基づいた避難場所・方法の見直し	②⑧	18市町村 十勝総合振興局 帯広開発建設部	・各市町村が行う避難場所・方法の見直しについて、支援を行う	令和3年度～	・各市町村が行う避難場所・方法の見直しについて、支援を行う	→			
福祉部局とも連携し、要配慮者利用施設における避難確保計画の作成、避難場所等の確保・訓練等に関する取組を促進	②	18市町村 十勝総合振興局 釧路地方気象台 帯広開発建設部 警察	・各市町村が行う取組について、支援を行う	令和3年度～	・各市町村が行う取組について、支援を行う	→			
円滑な避難・氾濫後の復旧のため、道路管理者との連携	㉓㉔㉕㉖	18市町村 十勝総合振興局 帯広開発建設部 警察、消防 電源開発(株)	・通行止め情報等の入手のため道路管理者と連携を図る	令和3年度～ 順次実施	・通行止め情報等の入手のため道路管理者と連携を図る	→			

十勝川流域外河川の減災に関する取組方針のフォローアップ

帯広開発建設部

項目、事項、内容	課題の対応	取組機関	取組方針策定時点(R3.7.5)		進捗達成度				
			業務内容	時期	R3	R4	R5	R6	R7
4. 長時間かつ広範囲におよぶ浸水による社会経済被害を軽減する水防・復旧活動の取組									
■水防活動の効率化及び水防体制の強化に関する事項									
毎年、重要水防箇所の見直しを実施するとともに、水害リスクの高い箇所の共同点検を実施	㉙	18市町村 十勝総合振興局 帯広開発建設部 自衛隊	・毎年出水期前を基本に重要水防箇所等の共同点検を行う ・整備状況等を確認し、毎年重要水防箇所の見直しを行う ・危険箇所の情報提供を行う	引き続き定期的に実施	・毎年、出水期前を基本に重要水防箇所等の協働点検を行う。 ・整備状況等を確認し、毎年重要水防課所の見直しを行う。 ・危険箇所の情報提供を行う。	→			
迅速な水防活動を支援するため、災害事例等の検証を行い、計画的な水防資機材の充実を図るとともに、各機関で情報を共有し貸し出し等が円滑に実施できるよう検討を実施	㉑	18市町村 十勝総合振興局 帯広開発建設部 警察、自衛隊、消防	・必要な量・地域を検討し、水防資機材の整備を進める	令和3年度～順次実施	・必要な水防資機材の量・地域を検討し、整備を実施	→			
関係機関が連携した水防訓練を継続実施	⑳	19市町村 十勝総合振興局 帯広開発建設部 警察、自衛隊、消防	・関係機関と調整し、水防訓練の実施または参加をする	引き続き定期的に実施	・関係機関と連携し、水防技術講習会を開催	十勝川水系音更川総合水防演習の実施			
水防団、ダム、拠点施設等への連絡体制の再確認と情報伝達訓練の実施	⑥⑨⑩⑫⑮⑯⑰㉒㉓㉔㉕㉖	19市町村 十勝総合振興局 帯広開発建設部 警察、自衛隊、消防 NHK、JR 北海道電力(株) 電源開発(株)	・関係機関と調整し、情報伝達訓練の実施または参加をする	引き続き定期的に実施	・豊頃町、士幌町、十勝総合振興局、釧路地方気象台と連携した情報伝達訓練を実施	・豊頃町、士幌町、十勝総合振興局、釧路地方気象台と連携した情報伝達訓練を実施			
自主防災組織や地域防災リーダーの育成	①②③	19市町村 十勝総合振興局 帯広開発建設部 北海道電力(株)	・出前講座等を実施し、自主防災組織や地域防災リーダー育成に向けた支援を実施	令和3年度～順次実施	・出前講座等を実施し、自主防災組織育成に向けた支援を実施	→			
被害発生時における、関係機関が発信する被害情報等の共有体制の構築と効果的な救助活動の実施	㉒	19市町村 十勝総合振興局 帯広開発建設部 警察、自衛隊、消防	・被災情報等の連絡体制の構築と情報共有を実施	令和3年度～	被災情報等の連絡体制の構築と情報共有を実施	→			
■氾濫水の排水、施設運用等に関する取組									
訓練を通じ、排水ポンプ車等の災対車の出動要請及び自衛隊災害派遣ほか災害出動に係る関係機関との調整方法について確認	⑲	18市町村 十勝総合振興局 帯広開発建設部 消防	・水防連絡協議会等を活用し、毎年体制を確認する ・災害対策用機械の操作訓練を継続的に実施	令和3年度～順次実施	・協議会等の場において、災対車の出動要請の調整方法について確認 ・災害対策用機械の操作補訓練を実施	→			

十勝川流域外河川の減災に関する取組方針のフォローアップ

帯広開発建設部

項目、事項、内容	課題の対応	取組機関	取組方針策定時点(R3.7.5)		進捗達成度				
			業務内容	時期	R3	R4	R5	R6	R7
関係機関と連携する場を設け、想定最大規模の洪水を想定した排水作業準備計画の作成及び訓練の実施	⑲㉗	18市町村 十勝総合振興局 帯広開発建設部	・作成した排水計画を協議会の場で共有 ・定期的な訓練の実施	令和3年度～順次実施	・作成した排水計画(18箇所の氾濫ブロック)を踏まえた訓練の実施。	→			
水門、樋門等の施設運用について、出水時の確実な対応ができるよう体制の強化を推進	㉙	帯広開発建設部	・施設の点検整備体制の確認 ・内外水位リアルタイム状況を共有できるシステムの運用	令和3年度～	・施設の点検整備の実施 ・内外水位リアルタイム状況を共有できるシステムの運用	→			
■拠点施設等の自衛水防の推進に関する事項									
浸水想定区域内の拠点施設(病院、要配慮者利用施設、変電所、大規模工場、JR等)に対するリスクの事前説明、適切な情報提供	㉔㉕㉖	17市町村 帯広開発建設部	・各施設等へリスク説明、情報提供体制の構築を行う	令和3年度～	・引き続き、各施設等へのリスク説明、情報提供を実施	→			

十勝川流域外河川の減災に関する取組方針のフォローアップ

釧路地方気象台

項目、事項、内容	課題の対応	取組機関	取組方針策定時点(R3.7.5)		進捗達成度				
			業務内容	時期	R3	R4	R5	R6	R7
1. ハード対策									
■避難行動、水防活動、排水活動に資する基盤等の整備									
住民の避難行動を促し、迅速な水防活動を支援するため、スマートフォン等を活用したリアルタイム情報の提供のシステム構築及び改良	⑥⑧	十勝総合振興局 釧路地方気象台 帯広開発建設部 NHK	・スマートフォン等で閲覧できる15時間先まで雨の予報を提供 ・スマートフォン等の位置情報機能を活用した洪水害発生の危険度の高まり等を地図上に表示する「危険度分布」の提供 ・台風の接近等による大雨等により顕著な災害の発生が想定される、あるいは既に発生している際に、気象庁が持つ危機感をより効果的に伝えるために、気象庁防災情報Twitterアカウントにより発信 ・より多くの方に気象庁の危機感を伝えるため、YouTubeを利用した「緊急記者会見」のライブ中継を発信	令和3年度～順次実施	引き続き、関係機関と連携し、効果的な対応及び支援を実施	引き続き、関係機関と連携し、住民の避難行動につながる効果的な対応及び支援を実施			
洪水予報等をプッシュ型で情報発信するためのシステム構築	⑥	釧路地方気象台 帯広開発建設部 NHK	・「危険度分布」における危険度の高まりをプッシュ型で通知するサービスを、気象庁の協力の下で民間の協力事業者が開始。通知サービスでは、ユーザーが登録した地域における危険度の変化に気付くことができるように、スマートフォンのアプリやメール等でお知らせする。	令和3年度～順次実施	引き続き、関係機関と連携し、効果的な対応及び支援を実施	引き続き、関係機関と連携し、効果的な対応及び支援を実施			

十勝川流域外河川の減災に関する取組方針のフォローアップ

釧路地方気象台

項目、事項、内容	課題の対応	取組機関	取組方針策定時点(R3.7.5)		進捗達成度				
			業務内容	時期	R3	R4	R5	R6	R7
2. 持続可能な地域防災力向上を図るため、平常時からの避難体制を強化する取組									
■平時からの住民等への周知・教育・訓練に関する事項									
避難指示の発令等に着目した防災行動計画(タイムライン)について、避難判断基準を盛り込み、住民や水防団等を含めた関係機関と連携した訓練の実施を通じ、精度向上を実施	④⑧⑱	17市町村 十勝総合振興局 釧路地方気象台 帯広開発建設部 警察	・必要な防災気象情報等の提供 ・避難指示に着目した防災行動計画(タイムライン)の精度向上に参画	令和3年度～順次実施	・引き続き、防災気象情報の提供 ・引き続き、避難勧告に着目した防災行動計画(タイムライン)の精度向上に支援する	・防災気象情報の提供 ・引き続き、避難指示に着目した防災行動計画(タイムライン)の精度向上に支援			
各構成員の出水時等の情報共有体制を確実なものとするため、情報伝達訓練を実施	⑥⑩⑪⑫ ⑮⑯⑰㉒	19市町村 十勝総合振興局 釧路地方気象台 帯広開発建設部 警察、自衛隊、消防 NHK、JR 北海道電力(株) 電源開発(株)	・出水を想定し、関係機関と連携した情報伝達訓練を実施	令和3年度～順次実施	・引き続き、帯広開発建設部と連携し十勝川水系洪水予報伝達訓練を実施	・引き続き、帯広開発建設部と連携し十勝川水系洪水予報伝達訓練を実施し、情報伝達方法を確認			
十勝川等の洪水の特徴を踏まえた、啓発資料の作成と防災教育の実施	①③	16市町村 十勝総合振興局 釧路地方気象台 帯広開発建設部	・関係機関と連携し、効果的な対応を検討する	令和3年度～順次実施	引き続き、関係機関と連携し、効果的な対応及び支援を実施	引き続き、関係機関と連携し、効果的な対応及び支援を実施			
地域住民と協働した地域防災力向上の取組を推進	②	19市町村 十勝総合振興局 釧路地方気象台 帯広開発建設部 警察、消防	・関係機関と連携し、効果的な対応を検討する	令和3年度～順次実施	引き続き、関係機関と連携し、効果的な対応及び支援を実施	引き続き、関係機関と連携し、効果的な対応及び支援を実施			

十勝川流域外河川の減災に関する取組方針のフォローアップ

釧路地方気象台

項目、事項、内容	課題の対応	取組機関	取組方針策定時点(R3.7.5)		進捗達成度				
			業務内容	時期	R3	R4	R5	R6	R7
関係機関の職員及び住民を対象とした水防災に関する講習会の開催	①③	18市町村 十勝総合振興局 釧路地方気象台 帯広開発建設部 消防、電源開発(株)	・関係機関と連携し、効果的な対応を検討する	令和3年度～順次実施	引き続き、関係機関と連携し、効果的な対応及び支援を実施	引き続き、関係機関と連携し、機会を通じて効果的な対応及び資料提供等の支援を実施			
住民の水防災意識再構築のため、広報誌や各機関のホームページを通じ十勝川での洪水の歴史や恐ろしさを周知する広報の充実	①③	16市町村 十勝総合振興局 釧路地方気象台 帯広開発建設部 警察 北海道電力(株) 電源開発(株)	・関係機関と連携し、効果的な対応を検討する	令和3年度～順次実施	引き続き、関係機関と連携し、効果的な対応を実施	引き続き、関係機関と連携し、効果的な対応を実施			
3. 人的被害をなくすため、主体的な避難行動を促す緊急時の防災情報を共有する取組									
■情報伝達、避難計画等に関する事項									
市町村地域防災計画、水防計画及び避難指示等の判断・伝達計画の作成・見直し	⑤⑧⑪⑫⑬⑭⑮⑯	19市町村 十勝総合振興局 釧路地方気象台 帯広開発建設部 警察 消防	・作成に必要な情報の提供および策定を支援	令和3年度～順次実施	引き続き、作成に必要な情報の提供および策定を支援	引き続き、作成に必要な情報の提供および策定を支援			
気象情報発信時の「危険度」や「警報級の現象」の表示の改善	⑥	釧路地方気象台 電源開発(株)	・警報等における危険度の色分け表示 ・「警報級の現象になる可能性」の情報提供 ・メッシュ情報の充実化	令和3年度～順次実施	引き続き、「危険度を色分けした時系列」及び「警報級の可能性(早期注意情報)」を発信し、自治体における防災対応の効果的な支援を実施	引き続き、「危険度を色分けした時系列」及び「警報級の可能性(早期注意情報)」を発信し、自治体における防災対応の効果的な支援を実施			
福祉部局とも連携し、要配慮者利用施設における避難確保計画の作成、避難場所等の確保・訓練等に関する取組を促進	②	18市町村 十勝総合振興局 釧路地方気象台 帯広開発建設部 警察	・要配慮者利用施設管理者向けの説明会など、要配慮者支援体制の構築への支援	令和3年度～順次実施	引き続き、関係機関と連携し支援を行う	引き続き、関係機関と連携し支援を行う			

十勝川流域外河川の減災に関する取組方針のフォローアップ

十勝総合振興局

項目、事項、内容	課題の対応	取組機関	取組方針策定時点(R3.7.5)		進捗達成度				
			業務内容	時期	R3	R4	R5	R6	R7
1. ハード対策									
■洪水氾濫を未然に防ぐ対策									
堤防整備 河道掘削 侵食対策 排水機場設置 継続的な河道等の維持管理	㉘	十勝総合振興局 帯広開発建設部	・堤防整備、堤防天端の保護、河道掘削、排水機場整備、河畔林伐開を実施	～令和7年度	・堤防整備、堤防天端の保護、河道掘削、排水機場整備、河畔林の伐採を順次実施	→			
■避難行動、水防活動、排水活動に資する基盤等の整備									
住民の避難行動を促すために設置した、危機管理型水位計、簡易型河川監視カメラの維持管理	⑥⑧	十勝総合振興局 帯広開発建設部	・危険箇所等に設置した水位計や簡易カメラの維持管理や必要に応じ配置箇所の見直しを行う	令和3年度～	・危険箇所等に設置した水位計や簡易カメラの維持管理や必要に応じ配置箇所の見直しを行う	→			
住民の避難行動を促し、迅速な水防活動を支援するため、スマートフォン等を活用したリアルタイム情報の提供のシステム構築及び改良	⑥⑧	十勝総合振興局 釧路地方気象台 帯広開発建設部 NHK	・中小河川における水位計の設置	平成29年度～	・中小河川における水位計の設置	→			
防災行政無線の改良、スピーカーの性能向上、防災ラジオ配付などの防災情報伝達基盤の整備、備蓄資材等の充実	⑥⑰	12市町村 十勝総合振興局	・水防警報発表に関してFAX以外の伝達方法を検討	平成28年度～	・水防警報発表に関してFAX以外の伝達方法を順次検討	→			
樋門・樋管等の施設の確実な運用体制を確保するため、自動化を順次整備	㉙	十勝総合振興局 帯広開発建設部	・樋門樋管等の新設、改築時に、必要に応じて順次整備を実施	～令和7年度	・樋門樋管等の新設、改築時に、必要に応じて順次整備を実施	→			
下流河川の安全に資するため、ダムの再開発や情報提供のための設備改良	⑨⑩	十勝総合振興局 帯広開発建設部 電源開発(株)	・佐幌ダム嵩上げの実施	令和3年度～	・佐幌ダム嵩上げの実施	→			
2. 持続可能な地域防災力向上を図るため、平常時からの避難体制を強化する取組									
■平時からの住民等への周知・教育・訓練に関する事項									
想定最大規模も含めた浸水想定区域図、家屋倒壊等氾濫想定区域の浸水シミュレーション(浸水ナビ)等による公表及び周知	⑦	十勝総合振興局 帯広開発建設部	・想定最大規模の浸水測定区域図を作成、公表	令和3年度～	・想定最大規模の浸水測定区域図を作成、公表	→			

十勝川流域外河川の減災に関する取組方針のフォローアップ

十勝総合振興局

項目、事項、内容	課題の対応	取組機関	取組方針策定時点(R3.7.5)		進捗達成度				
			業務内容	時期	R3	R4	R5	R6	R7
想定最大規模の洪水に係る浸水想定区域図に基づいたハザードマップの作成･改良と周知･活用	⑦	18市町村 十勝総合振興局 帯広開発建設部	･市町村のハザードマップ等の改良支援を行う	令和3年度～	･市町村のハザードマップ等の改良支援を行う	→			
各構成員が既に保有する浸水実績等の水害危険性に関する情報を共有し、市町村において住民等に周知	①③	8市町 十勝総合振興局 帯広開発建設部	･浸水実績に関する情報を、当該市町村へ共有するなどの支援を実施	令和3年度～	･浸水実績に関する情報を、当該市町村へ共有するなどの支援を実施	→			
避難指示の発令等に着目した防災行動計画(タイムライン)について、避難判断基準を盛り込み、住民や水防団等を含めた関係機関と連携した訓練の実施を通じ、精度向上を実施	④⑧⑱	17市町村 十勝総合振興局 釧路地方気象台 帯広開発建設部 警察	･避難指示に着目した防災行動計画(タイムライン)の精度向上に参画	令和3年度～ 順次実施	･避難勧告に着目した防災行動計画(タイムライン)の精度向上に参画	→			
各構成員の出水時等の情報共有体制を確実なものとするため、情報伝達訓練を実施	⑥⑩⑪⑫ ⑮⑯⑰㉒	19市町村 十勝総合振興局 釧路地方気象台 帯広開発建設部 警察、自衛隊、消防 NHK、JR 北海道電力(株) 電源開発(株)	･出水を想定し、関係機関と連携した情報伝達訓練を実施	令和3年度～ 順次実施	･出水を想定し、関係機関と連携した情報伝達訓練を実施	→			
十勝川等の洪水の特徴を踏まえた、啓発資料の作成と防災教育の実施	①③	16市町村 十勝総合振興局 釧路地方気象台 帯広開発建設部	･関係機関と協力して対応する	令和3年度～ 順次実施	･関係機関と協力して対応する	→			
地域住民と協働した地域防災力向上の取組を推進	②	19市町村 十勝総合振興局 釧路地方気象台 帯広開発建設部 警察、消防	･河川協力団体等と連携し高校生への防災教育を実施	令和3年度～ 順次実施	･河川協力団体等と連携し高校生への防災教育を実施	→			
関係機関の職員及び住民を対象とした水防災に関する講習会の開催	①③	18市町村 十勝総合振興局 釧路地方気象台 帯広開発建設部 消防、電源開発(株)	･避難時の水防災に関する意識向上のためのう講習会等を実施	令和3年度～ 順次実施	･避難時の水防災に関する意識向上のための講習会等の実施	→			

十勝川流域外河川の減災に関する取組方針のフォローアップ

十勝総合振興局

項目、事項、内容	課題の対応	取組機関	取組方針策定時点(R3.7.5)		進捗達成度				
			業務内容	時期	R3	R4	R5	R6	R7
住民の水防災意識再構築のため、広報誌や各機関のホームページを通じ十勝川での洪水の歴史や恐ろしさを周知する広報の充実	①③	16市町村 十勝総合振興局 釧路地方気象台 帯広開発建設部 警察 北海道電力(株) 電源開発(株)	・HP等を活用した情報提供により広報の充実を図る	令和3年度～順次実施	・HP等を活用した情報提供により広報の充実を図る	→			
ダムの状況をリアルタイムで共有し、必要に応じ、治水協定に基づく事前放流を実施し、関係機関へ周知	⑨	十勝総合振興局 帯広開発建設部 北海道電力(株) 電源開発(株)	・警戒体制に入った場合、下流関係者へ連絡	引き続き実施	・警戒体制に入った場合、下流関係者へ連絡	→			
3. 人的被害をなくすため、主体的な避難行動を促す緊急時の防災情報を共有する取組									
■情報伝達、避難計画等に関する事項									
洪水時における河川管理者からの情報提供(ホットラインの構築)及び定期的な連絡体制の確認	⑧⑬⑯	十勝総合振興局 帯広開発建設部	・沿川市町村等と河川管理者において、ホットラインを構築	令和3年度～	・沿川市町村等と河川管理者において、ホットラインを構築	→			
危機管理型水位計や簡易型河川監視カメラによる水位情報や映像情報の提供	⑧⑬⑭⑯	十勝総合振興局 帯広開発建設部	・洪水時に避難のために河川水位などの現況把握が必要箇所の水位情報や映像情報をリアルタイムで情報提供	令和3年度～	・洪水時に避難のために河川水位などの現況把握が必要箇所の水位情報や映像情報をリアルタイムで情報提供	→			
市町村地域防災計画、水防計画及び避難指示等の判断・伝達計画の作成・見直し	⑤⑧⑪⑫ ⑬⑭⑮⑯	19市町村 十勝総合振興局 釧路地方気象台 帯広開発建設部 警察 消防	・各市町村が行う地域防災計画、水防計画及び避難指示等の判断・伝達計画作成や見直しについて、支援を行う	令和3年度～	・各市町村が行う地域防災計画、水防計画及び避難勧告等の判断・伝達計画作成や見直しについて、支援を行う	→			
想定最大規模の洪水に係る浸水想定区域図に基づいた避難場所・方法の見直し	②⑧	18市町村 十勝総合振興局 帯広開発建設部	・各市町村が行う避難場所・方法の見直しについて、支援を行う	令和3年度～	・各市町村が行う避難場所・方法の見直しについて、支援を行う	→			
福祉部局とも連携し、要配慮者利用施設における避難確保計画の作成、避難場所等の確保・訓練等に関する取組を促進	②	18市町村 十勝総合振興局 釧路地方気象台 帯広開発建設部 警察	・各市町村が行う取組について、支援を行う	令和3年度～	・各市町村が行う取組について、支援を行う	→			

十勝川流域外河川の減災に関する取組方針のフォローアップ

十勝総合振興局

項目、事項、内容	課題の対応	取組機関	取組方針策定時点(R3.7.5)		進捗達成度				
			業務内容	時期	R3	R4	R5	R6	R7
円滑な避難・氾濫後の復旧のため、道路管理者との連携	㉓㉔㉕㉖	18市町村 十勝総合振興局 帯広開発建設部 警察、消防 電源開発(株)	・通行止め情報等の入手のため道路管理者と連携を図る	令和3年度～順次実施	・通行止め情報等の入手のため道路管理者と連携を図る	→			
4. 長時間かつ広範囲におよぶ浸水による社会経済被害を軽減する水防・復旧活動の取組									
■水防活動の効率化及び水防体制の強化に関する事項									
毎年、重要水防箇所の見直しを実施するとともに、水害リスクの高い箇所の共同点検を実施	㉙	18市町村 十勝総合振興局 帯広開発建設部 自衛隊	・共同点検に参加する	引き続き定期的に実施	・共同点検に参加する	→			
迅速な水防活動を支援するため、災害事例等の検証を行い、計画的な水防資機材の充実を図るとともに、各機関で情報を共有し貸し出し等が円滑に実施できるよう検討を実施	㉑	18市町村 十勝総合振興局 帯広開発建設部 警察、自衛隊、消防	・引き続き、水防資機材の確保を図る	令和3年度～順次実施	・引き続き、水防資機材の確保を図る	→			
関係機関が連携した水防訓練を継続実施	⑳	19市町村 十勝総合振興局 帯広開発建設部 警察、自衛隊、消防	・水防訓練に参加する	引き続き定期的に実施	・水防訓練に参加する	→			
水防団、ダム、拠点施設等への連絡体制の再確認と情報伝達訓練の実施	⑥⑨⑩⑫⑮⑯⑰㉒㉓㉔㉕㉖	19市町村 十勝総合振興局 帯広開発建設部 警察、自衛隊、消防 NHK、JR 北海道電力(株) 電源開発(株)	・河川被害等の情報共有の方法について検討を行う ・情報伝達訓練に参加する	令和3年度～順次実施	・河川被害等の情報共有の方法について検討を行う ・情報伝達訓練に参加をする	→			
自主防災組織や地域防災リーダーの育成	①②③	19市町村 十勝総合振興局 帯広開発建設部 北海道電力(株)	・北海道防災マスター認定研修等を実施し、自主防災組織や地域防災リーダー育成に向けた支援を実施	順次実施	・北海道防災マスター認定研修等を実施し、自主防災組織や地域防災リーダー育成に向けた支援を実施	→			

十勝川流域外河川の減災に関する取組方針のフォローアップ

十勝総合振興局

項目、事項、内容	課題の対応	取組機関	取組方針策定時点(R3.7.5)		進捗達成度				
			業務内容	時期	R3	R4	R5	R6	R7
被害発生時における、関係機関が発信する被害情報等の共有体制の構築と効果的な救助活動の実施	㉒	19市町村 十勝総合振興局 帯広開発建設部 警察、自衛隊、消防	・被災情報等の連絡体制の構築と情報共有を実施	令和3年度～	・被災情報等の連絡体制の構築と情報共有を実施	→			
■氾濫水の排水、施設運用等に関する取組									
訓練を通じ、排水ポンプ車等の災対車の出動要請及び自衛隊災害派遣ほか災害出動に係る関係機関との調整方法について確認	⑲	18市町村 十勝総合振興局 帯広開発建設部 消防	・市町村からの要請に応じ、自衛隊災害派遣要請等他の機関の災害派遣に係る活動内容及び場所等の調整	令和3年度～順次実施	・市町村からの要請に応じ、自衛隊災害派遣要請等他の機関の災害派遣に係る活動内容及び場所等の調整	→			
関係機関と連携する場を設け、想定最大規模の洪水を想定した排水作業準備計画の作成及び訓練の実施	⑲㉗	18市町村 十勝総合振興局 帯広開発建設部	・作成した排水計画を協議会の場で共有	令和3年度～順次実施	・作成した排水計画を協議会の場で共有	→			

十勝川流域外河川の減災に関する取組方針のフォローアップ

帯広市

項目、事項、内容	課題の対応	取組機関	取組方針策定時点(R3.7.5)		進捗達成度				
			業務内容	時期	R3	R4	R5	R6	R7
1. ハード対策									
■避難行動、水防活動、排水活動に資する基盤等の整備									
防災行政無線の改良、スピーカーの性能向上、防災フジオ配付などの防災情報伝達基盤の整備、備蓄資材等の充実	⑥⑰	12市町村 十勝総合振興局	・備蓄資材の充実 ・拠点備蓄倉庫の新設	令和3年度 順次実施	・備蓄資材の充実 ・拠点備蓄倉庫の新設	・備蓄資材の充実			
2. 持続可能な地域防災力向上を図るため、平常時からの避難体制を強化する取組									
■平時からの住民等への周知・教育・訓練に関する事項									
想定最大規模の洪水に係る浸水想定区域図に基づいたハザードマップの作成・改良と周知・活用	⑦	18市町村 十勝総合振興局 帯広開発建設部	想定最大規模の洪水に係る浸水想定区域図に基づいたハザードマップの周知・活用	令和3年度～	想定最大規模の洪水に係る浸水想定区域図に基づいたハザードマップの周知・活用	・想定最大規模の洪水に係る浸水想定区域図に基づいたハザードマップの更新及びWEB版ハザードマップの作成 ・ハザードマップを掲載した防災ガイドの全戸配布。			
避難指示の発令等に着目した防災行動計画(タイムライン)について、避難判断基準を盛り込み、住民や水防団等を含めた関係機関と連携した訓練の実施を通じ、精度向上を実施	④⑧⑱	17市町村 十勝総合振興局 釧路地方気象台 帯広開発建設部 警察	・避難訓練等の実施 ・避難指示に着目した防災行動計画(タイムライン)の精度向上に参画 ・避難所運営ゲーム(HUG)の実施	令和3年度～ 順次実施	・避難指示に着目した防災行動計画(タイムライン)の精度向上に参画 ※SIP	・避難訓練等の実施 ・避難指示に着目した防災行動計画(タイムライン)の精度向上に参画 ※SIP ・避難所運営ゲーム(HUG)の実施			
各構成員の出水時等の情報共有体制を確実なものとするため、情報伝達訓練を実施	⑥⑩⑪⑫ ⑮⑯⑰㉒	19市町村 十勝総合振興局 釧路地方気象台 帯広開発建設部 警察、自衛隊、消防 NHK、JR 北海道電力(株) 電源開発(株)	・出水を想定し、関係機関と連携した情報伝達訓練を実施	令和3年度～ 順次実施	・出水を想定し、関係機関と連携した情報伝達訓練を実施	→			
十勝川等の洪水の特徴を踏まえた、啓発資料の作成と防災教育の実施	①③	16市町村 十勝総合振興局 釧路地方気象台 帯広開発建設部	・新たな情報があれば、市民を対象にした防災講座にて周知を図る ・避難情報の効果的な周知方法の検討	令和3年度～ 順次実施	・新たな情報があれば、市民を対象にした防災講座にて周知を図った(避難指示1本化など)	→			

十勝川流域外河川の減災に関する取組方針のフォローアップ

帯広市

項目、事項、内容	課題の対応	取組機関	取組方針策定時点(R3.7.5) 業務内容	時期	進捗達成度 R3	R4	R5	R6	R7
地域住民と協働した地域防災力向上の取組を推進	②	19市町村 十勝総合振興局 釧路地方気象台 帯広開発建設部 警察、消防	・市民を対象にした防災講座やセミナーの開催 ・自主防災組織の設立や活動を支援	令和3年度～順次実施	・市民を対象にした防災講座やセミナーの開催 ・自主防災組織の設立や活動を支援	→			
関係機関の職員及び住民を対象とした水防災に関する講習会の開催	①③	18市町村 十勝総合振興局 釧路地方気象台 帯広開発建設部 消防、電源開発(株)	・市民等を対象にした防災講座やセミナーの開催	令和3年度順次実施	・市民等を対象にした防災講座やセミナーの開催	→			
住民の水防災意識再構築のため、広報誌や各機関のホームページを通じ十勝川での洪水の歴史や恐ろしさを周知する広報の充実	①③	16市町村 十勝総合振興局 釧路地方気象台 帯広開発建設部 警察 北海道電力(株) 電源開発(株)	・HP等を通じた広報の充実を図る ・効果的な周知方法の検討	令和3年度～順次実施	・HP等を通じた広報の充実を図った ・効果的な周知方法の検討	・HP等を通じた広報の充実を図った ・防災ガイドを通じた周知の実施 ・効果的な周知方法の検討			
3. 人的被害をなくすため、主体的な避難行動を促す緊急時の防災情報を共有する取組									
■情報伝達、避難計画等に関する事項									
住民の避難行動を促し、迅速な水防活動を支援するため、多様な手法を用いたリアルタイム情報の提供	⑥	6市町村 帯広開発建設部 NHK	・SNSや緊急速報メール等を活用した情報提供 ・防災協定を締結している地元FMラジオ局を通じた災害時の情報提供	令和3年度順次実施	・SNSや緊急速報メール等を活用した情報提供 ・防災協定を締結している地元FMラジオ局を通じた災害時の情報提供	→			
洪水予報、避難指示等をプッシュ型で情報発信	⑥	18市町村 帯広開発建設部 NHK	・避難情報を緊急速報メールや緊急情報一斉伝達システムにて配信	引き続き実施	・避難情報を緊急速報メールや緊急情報一斉伝達システムにて配信	→			
市町村地域防災計画、水防計画及び避難指示等の判断・伝達計画の作成・見直し	⑤⑧⑪⑫⑬⑭⑮⑯	19市町村 十勝総合振興局 釧路地方気象台 帯広開発建設部 警察 消防	・水防計画について必要な見直しを行う ・災害対策本部の設置・運営マニュアルの作成及び訓練の実施、避難指示等の判断・伝達計画(水害編)の作成、避難所運営マニュアルの改訂及び訓練の実施	令和3年度以降	・水防計画や避難指示等の判断・伝達計画(水害編)、避難所運営マニュアルの見直し	→			

十勝川流域外河川の減災に関する取組方針のフォローアップ

帯広市

項目、事項、内容	課題の対応	取組機関	取組方針策定時点(R3.7.5) 業務内容	時期	進捗達成度 R3	R4	R5	R6	R7
想定最大規模の洪水に係る浸水想定区域図に基づいた避難場所･方法の見直し	②⑧	18市町村 十勝総合振興局 帯広開発建設部	･必要に応じて見直しを検討	令和3年度～順次実施	･必要に応じて見直しを検討	→			
福祉部局とも連携し、要配慮者利用施設における避難確保計画の作成、避難場所等の確保･訓練等に関する取組を促進	②	18市町村 十勝総合振興局 釧路地方気象台 帯広開発建設部 警察	･取組を促進する	令和3年度～順次実施	･取組を促進した	→			
円滑な避難･氾濫後の復旧のため、道路管理者との連携	㉓㉑㉕㉖	18市町村 十勝総合振興局 帯広開発建設部 警察、消防 電源開発(株)	･通行止め情報等の入手のため道路管理者と連携を図る	令和3年度～順次実施	･通行止め情報等の入手のため道路管理者と連携を図った	→			
4. 長時間かつ広範囲におよぶ浸水による社会経済被害を軽減する水防･復旧活動の取組									
■水防活動の効率化及び水防体制の強化に関する事項									
毎年、重要水防箇所の見直しを実施するとともに、水害リスクの高い箇所の共同点検を実施	㉙	18市町村 十勝総合振興局 帯広開発建設部 自衛隊	･共同点検に参加する	引き続き定期的に実施					
迅速な水防活動を支援するため、災害事例等の検証を行い、計画的な水防資機材の充実を図るとともに、各機関で情報を共有し貸し出し等が円滑に実施できるよう検討を実施	㉑	18市町村 十勝総合振興局 帯広開発建設部 警察、自衛隊、消防	･引き続き水防資機材の確保･充実を図る	令和3年度～順次実施	･H28台風被害の検証を行った(11/26) ･引き続き水防資機材の確保･充実を図った	･水防資機材の維持管理を行ったほか、貸出等が円滑に実施できるよう関係機関で情報共有を図った			
関係機関が連携した水防訓練を継続実施	⑳	19市町村 十勝総合振興局 帯広開発建設部 警察、自衛隊、消防	･水防訓練に参加する	引き続き定期的に実施					
水防団、ダム、拠点施設等への連絡体制の再確認と情報伝達訓練の実施	⑥⑨⑩⑫⑮⑯⑰㉒㉓㉔㉕㉖	19市町村 十勝総合振興局 帯広開発建設部 警察、自衛隊、消防 NHK、JR 北海道電力(株) 電源開発(株)	･情報伝達訓練に参加する	令和3年度～順次実施	･情報伝達訓練に参加した	→			

十勝川流域外河川の減災に関する取組方針のフォローアップ

帯広市

項目、事項、内容	課題の対応	取組機関	取組方針策定時点(R3.7.5)		進捗達成度				
			業務内容	時期	R3	R4	R5	R6	R7
市町村の広報誌やホームページを活用し、水防団員の募集を図るとともに、水防組織の維持・拡充に向けた取組を推進	⑳	19市町村	・消防団(水防団)への加入について、ポスター等による広報を行う	令和3年度～順次実施	・消防団(水防団)への加入について、ポスター等による広報を行った	→			
自主防災組織や地域防災リーダーの育成	①②③	19市町村 十勝総合振興局 帯広開発建設部 北海道電力(株)	・防災講座等を実施し、自主防災組織育成に向けた支援を実施する	令和3年度～順次実施	・防災講座等を実施し、自主防災組織育成に向けた支援を実施した	→			
被害発生時における、関係機関が発信する被害情報等の共有体制の構築と効果的な救助活動の実施	㉒	19市町村 十勝総合振興局 帯広開発建設部 警察、自衛隊、消防	・被災情報等の連絡体制の構築と情報共有を実施	令和3年度～	・被災情報等の連絡体制の構築と情報共有を実施した	→			
■氾濫水の排水、施設運用等に関する取組									
訓練を通じ、排水ポンプ車等の災対車の出動要請及び自衛隊災害派遣ほか災害出動に係る関係機関との調整方法について確認	⑲	18市町村 十勝総合振興局 帯広開発建設部 消防	・関係機関と共同して、体制を確認する	令和3年度～順次実施	・関係機関と共同して、体制を確認した	→			
関係機関と連携する場を設け、想定最大規模の洪水を想定した排水作業準備計画の作成及び訓練の実施	⑲㉗	18市町村 十勝総合振興局 帯広開発建設部	・関係機関と共同して、排水計画を作成	令和3年度～順次実施					
■拠点施設等の自衛水防の推進に関する事項									
浸水想定区域内の拠点施設(病院、要配慮者利用施設、変電所、大規模工場、JR等)に対するリスクの事前説明、適切な情報提供	㉔㉕㉖	17市町村 帯広開発建設部	・必要に応じて情報提供する	令和3年度～順次実施	・必要に応じた情報提供、避難確保計画の作成促進を実施した	→			

十勝川流域外河川の減災に関する取組方針のフォローアップ

音更町

項目、事項、内容	課題の対応	取組機関	取組方針策定時点(R3.7.5)		進捗達成度				
			業務内容	時期	R3	R4	R5	R6	R7
2. 持続可能な地域防災力向上を図るため、平常時からの避難体制を強化する取組									
■平時からの住民等への周知・教育・訓練に関する事項									
想定最大規模の洪水に係る浸水想定区域図に基づいたハザードマップの作成・改良と周知・活用	⑦	18市町村 十勝総合振興局 帯広開発建設部	・内水ハザードマップの作成 ・洪水ハザードマップの更新 ・広域ハザードマップの検討	令和3年度	・内水ハザードマップの作成 → 検討中 ・洪水ハザードマップの更新(改訂) → R4.3更新(改訂)予定 ・広域ハザードマップの検討 → 検討中	・ハザードマップ(R4.3月)を町内全戸配布。また、防災ガイドブックを作成し、併せて全戸配布。			
想定最大規模の洪水に係る浸水想定区域図に基づいたまるごとまちごとハザードマップの整備と周知	⑦	16市町村 帯広開発建設部	・想定最大規模の洪水に係る浸水想定区域図が公表された段階で整備と周知の予定	令和3年度	・想定最大規模の洪水に係る浸水想定区域図が公表された段階で整備と周知の予定 → 引き続き、必要に応じて整備を実施	→			
各構成員が既に保有する浸水実績等の水害危険性に関する情報を共有し、市町村において住民等に周知	①③	8市町 十勝総合振興局 帯広開発建設部	・浸水実績の洪水ハザードマップへの記載を検討	令和3年度	・浸水実績の洪水ハザードマップへの記載を検討 → 検討中	→			
避難指示の発令等に着目した防災行動計画(タイムライン)について、避難判断基準を盛り込み、住民や水防団等を含めた関係機関と連携した訓練の実施を通じ、精度向上を実施	④⑧⑱	17市町村 十勝総合振興局 釧路地方気象台 帯広開発建設部 警察	・避難訓練等の実施 ・避難指示の発令等に着目した防災行動計画(タイムライン)の精度向上に参画	令和3年度～順次実施	・避難訓練等の実施 → 検討中 ・避難指示の発令等に着目した防災行動計画(タイムライン)の精度向上に参画 → 検討中	→			
各構成員の出水時等の情報共有体制を確実なものとするため、情報伝達訓練を実施	⑥⑩⑪⑫⑮⑯⑰㉒	19市町村 十勝総合振興局 釧路地方気象台 帯広開発建設部 警察、自衛隊、消防 NHK、JR 北海道電力(株) 電源開発(株)	・出水を想定し、関係機関と連携した情報伝達訓練を実施	令和3年度～順次実施	・出水を想定し、関係機関と連携した情報伝達訓練を実施 → 実施済み	→			

十勝川流域外河川の減災に関する取組方針のフォローアップ

音更町

項目、事項、内容	課題の対応	取組機関	取組方針策定時点(R3.7.5)		進捗達成度				
			業務内容	時期	R3	R4	R5	R6	R7
十勝川等の洪水の特徴を踏まえた、啓発資料の作成と防災教育の実施	①③	16市町村 十勝総合振興局 釧路地方気象台 帯広開発建設部	・出前講座、1日防災学校等により防災教育を実施	令和3年度～順次実施	・出前講座、1日防災学校等により防災教育を実施 → 実施済み	→			
地域住民と協働した地域防災力向上の取組を推進	②	19市町村 十勝総合振興局 釧路地方気象台 帯広開発建設部 警察、消防	・住民と連携した防災訓練等の実施 ・個別避難計画策定に向けた関係者の連携促進 ・町内事業所のBCPの策定促進 ・地区防災計画策定の普及促進	令和3年度～順次実施	・住民と連携した防災訓練等の実施 → 実施済み ・個別避難計画策定に向けた関係者の連携促進 → 関係機関と共に研修会を開催予定 ・町内事業所のBCPの策定促進 → 実施中 ・地区防災計画策定の普及促進 → 検討中	・個別避難計画策定に向けた関係者の連携促進→関係機関と共に研修会開催済、避難訓練を実施済			
関係機関の職員及び住民を対象とした水防災に関する講習会の開催	①③	18市町村 十勝総合振興局 釧路地方気象台 帯広開発建設部 消防、電源開発(株)	・関係機関が行う水防講習会に参加 ・マイ・タイムラインの普及促進	令和3年度～順次実施	・関係機関が行う水防講習会に参加 → 参加済み(R3.11.26十勝川流域豪雨災害対策職員研修会等) ・マイ・タイムラインの普及促進 → 出前講座等を通じた普及促進を実施中	→			
住民の水防災意識再構築のため、広報誌や各機関のホームページを通じ十勝川での洪水の歴史や恐ろしさを周知する広報の充実	①③	16市町村 十勝総合振興局 釧路地方気象台 帯広開発建設部 警察 北海道電力(株) 電源開発(株)	・HP、広報誌毎号の防災豆知識の充実を図る	令和3年度～順次実施	・HP、広報誌毎号の防災豆知識の充実を図る → 実施中	→			

十勝川流域外河川の減災に関する取組方針のフォローアップ

音更町

項目、事項、内容	課題の対応	取組機関	取組方針策定時点(R3.7.5)		進捗達成度				
			業務内容	時期	R3	R4	R5	R6	R7
3. 人的被害をなくすため、主体的な避難行動を促す緊急時の防災情報を共有する取組									
■情報伝達、避難計画等に関する事項									
洪水予報、避難指示等をプッシュ型で情報発信	⑥	18市町村 帯広開発建設部 NHK	・避難情報を緊急速報メールにて配信 ・防災無線等を活用した情報発信の強化	引き続き実施	・避難情報を緊急速報メールにて配信 →　災害発生時に配信を予定 ・防災無線等を活用した情報発信の強化 →　災害発生時に発信を予定	→			
市町村地域防災計画、水防計画及び避難指示等の判断・伝達計画の作成・見直し	⑤⑧⑪⑫⑬⑭⑮⑯	19市町村 十勝総合振興局 釧路地方気象台 帯広開発建設部 警察 消防	・水防計画について必要な見直しを行う。 ・避難指示等の判断・伝達計画(水害編)の作成	令和3年度～ 順次実施	・水防計画について必要な見直しを行う。 →　検討中 ・避難指示等の判断・伝達計画(水害編)の作成 →　更新予定	→			
想定最大規模の洪水に係る浸水想定区域図に基づいた避難場所・方法の見直し	②⑧	18市町村 十勝総合振興局 帯広開発建設部	・鈴蘭川浸水想定を踏まえた避難場所・方法の見直し	令和3年度～ 順次実施	・鈴蘭川浸水想定を踏まえた避難場所・方法の見直し →　検討中	・浸水対策用止水板の整備			
福祉部局とも連携し、要配慮者利用施設における避難確保計画の作成、避難場所等の確保・訓練等に関する取組を促進	②	18市町村 十勝総合振興局 釧路地方気象台 帯広開発建設部 警察	・取組を促進する	令和3年度～ 順次実施	・取組を促進する →　引き続き、必要に応じて支援を実施	→			
円滑な避難・氾濫後の復旧のため、道路管理者との連携	㉓㉔㉕㉖	18市町村 十勝総合振興局 帯広開発建設部 警察、消防 電源開発(株)	・通行止め情報等の入手のため道路管理者と連携を図る	令和3年度～ 順次実施	・通行止め情報等の入手のため道路管理者と連携を図る →　引き続き、実施	→			

十勝川流域外河川の減災に関する取組方針のフォローアップ

音更町

項目、事項、内容	課題の対応	取組機関	取組方針策定時点(R3.7.5)		進捗達成度				
			業務内容	時期	R3	R4	R5	R6	R7
4. 長時間かつ広範囲におよぶ浸水による社会経済被害を軽減する水防・復旧活動の取組									
■水防活動の効率化及び水防体制の強化に関する事項									
毎年、重要水防箇所の見直しを実施するとともに、水害リスクの高い箇所の共同点検を実施	㉙	18市町村 十勝総合振興局 帯広開発建設部 自衛隊	・共同点検に参加する	引き続き 定期的に実施	・共同点検に参加する → 参加済み				
迅速な水防活動を支援するため、災害事例等の検証を行い、計画的な水防資機材の充実を図るとともに、各機関で情報を共有し貸し出し等が円滑に実施できるよう検討を実施	㉑	18市町村 十勝総合振興局 帯広開発建設部 警察、自衛隊、消防	・水防資機材の充実を図る	令和3年度～ 順次実施	・水防資機材の充実を図る → 引き続き、計画的な整備を実施				
関係機関が連携した水防訓練を継続実施	⑳	19市町村 十勝総合振興局 帯広開発建設部 警察、自衛隊、消防	・水防訓練に参加する	引き続き 定期的に実施	・水防訓練に参加する → R3中止・順延(新型コロナウイルス)				
水防団、ダム、拠点施設等への連絡体制の再確認と情報伝達訓練の実施	⑥⑨⑩⑫ ⑮⑯⑰㉒ ㉓㉔㉕㉖	19市町村 十勝総合振興局 帯広開発建設部 警察、自衛隊、消防 NHK、JR 北海道電力(株) 電源開発(株)	・連絡体制の構築、それに基づき伝達訓練を実施	令和3年度～ 順次実施	・連絡体制の構築、それに基づき伝達訓練を実施 → 引き続き、実施する				
市町村の広報誌やホームページを活用し、水防団員の募集を図るとともに、水防組織の維持・拡充に向けた取組を推進	⑳	19市町村	・HPや広報誌での募集を検討する	令和3年度～ 順次実施	・HPや広報誌での募集を検討する → 検討中				
自主防災組織や地域防災リーダーの育成	①②③	19市町村 十勝総合振興局 帯広開発建設部 北海道電力(株)	・防災士及び北海道地域防災マスター資格取得への補助を実施	令和3年度～ 順次実施	・防災士及び北海道地域防災マスター資格取得への補助を実施 → 引き続き、必要に応じて支援を実施				

十勝川流域外河川の減災に関する取組方針のフォローアップ

音更町

項目、事項、内容	課題の対応	取組機関	取組方針策定時点(R3.7.5)		進捗達成度				
			業務内容	時期	R3	R4	R5	R6	R7
被害発生時における、関係機関が発信する被害情報等の共有体制の構築と効果的な救助活動の実施	㉒	19市町村 十勝総合振興局 帯広開発建設部 警察、自衛隊、消防	・被災情報等の連絡体制の構築と情報共有を実施	令和3年度～	・被災情報等の連絡体制の構築と情報共有を実施 → 引き続き実施する	→			
■氾濫水の排水、施設運用等に関する取組									
訓練を通じ、排水ポンプ車等の災対車の出動要請及び自衛隊災害派遣ほか災害出動に係る関係機関との調整方法について確認	⑲	18市町村 十勝総合振興局 帯広開発建設部 消防	・関係機関と共同して、体制を確認する	令和3年度～ 順次実施	・関係機関と共同して、体制を確認する → 引き続き、協議会等の場において、災対車の出動要請の調整方法について確認	→			
関係機関と連携する場を設け、想定最大規模の洪水を想定した排水作業準備計画の作成及び訓練の実施	⑲㉗	18市町村 十勝総合振興局 帯広開発建設部	・関係機関と共同して、排水計画を作成	令和3年度～ 順次実施	・関係機関と共同して、排水計画を作成 → 作成に向け検討中	→			
想定最大規模の洪水に係る浸水想定区域図に基づいた災害時拠点施設等の耐水化や、公共施設の防災機能強化を促進	㉓	10町村	・防災拠点の整備(新道の駅、道の駅公園)	令和3年度～	・防災拠点の整備(新道の駅、道の駅公園) → 実施中(R4.4整備完了予定)	避難所開設、運営訓練の実施			
■拠点施設等の自衛水防の推進に関する事項									
浸水想定区域内の拠点施設(病院、要配慮者利用施設、変電所、大規模工場、JR等)に対するリスクの事前説明、適切な情報提供	㉔㉕㉖	17市町村 帯広開発建設部	・拠点施設を選定の上、伝達する	令和3年度～ 順次実施	・拠点施設を選定の上、伝達する → 各種業務を通じて実施	→			

十勝川流域外河川の減災に関する取組方針のフォローアップ

士幌町

項目、事項、内容	課題の対応	取組機関	取組方針策定時点(R3.7.5)		進捗達成度				
			業務内容	時期	R3	R4	R5	R6	R7
2. 持続可能な地域防災力向上を図るため、平常時からの避難体制を強化する取組									
■平時からの住民等への周知･教育･訓練に関する事項									
想定最大規模の洪水に係る浸水想定区域図に基づいたハザードマップの作成･改良と周知･活用	⑦	18市町村 十勝総合振興局 帯広開発建設部	･想定最大規模の洪水に係る浸水想定区域図が公表された段階で作成と周知の予定	令和3年度～	防災ガイドブックに合わせて全世帯に配布 転入者に随時配付	令和4年12月末に防災ガイドブックに合わせて全世帯に配布した			
想定最大規模の洪水に係る浸水想定区域図に基づいたまるごとまちごとハザードマップの整備と周知	⑦	16市町村 帯広開発建設部	･想定最大規模の洪水に係る浸水想定区域図が公表された段階で整備と周知の予定	令和3年度～ 順次実施	未定	令和4年12月末に防災ガイドブックに合わせて全世帯に配布した			
各構成員が既に保有する浸水実績等の水害危険性に関する情報を共有し、市町村において住民等に周知	①③	8市町 十勝総合振興局 帯広開発建設部	･浸水実績をハザードマップに記載し周知	引き続き実施	浸水実績をハザードマップに記載し周知	令和4年12月末に防災ガイドブックに合わせて全世帯に配布した			
避難指示の発令等に着目した防災行動計画(タイムライン)について、避難判断基準を盛り込み、住民や水防団等を含めた関係機関と連携した訓練の実施を通じ、精度向上を実施	④⑧⑱	17市町村 十勝総合振興局 釧路地方気象台 帯広開発建設部 警察	･避難訓練等の実施 ･避難指示に着目した防災行動計画(タイムライン)の精度向上に参画	令和3年度～ 順次実施	自主防災組織や地域との避難訓練及び防災に係る講習等の実施していく	引き続き検討していく			
各構成員の出水時等の情報共有体制を確実なものとするため、情報伝達訓練を実施	⑥⑩⑪⑫ ⑮⑯⑰㉒	19市町村 十勝総合振興局 釧路地方気象台 帯広開発建設部 警察、自衛隊、消防 NHK、JR 北海道電力(株) 電源開発(株)	･出水を想定し、関係機関と連携した情報伝達訓練を実施	令和3年度～ 順次実施	音更川洪水情報伝達訓練に参加	⇒			
十勝川等の洪水の特徴を踏まえた、啓発資料の作成と防災教育の実施	①③	16市町村 十勝総合振興局 釧路地方気象台 帯広開発建設部	･町内学校等への出前講座の実施	令和3年度～ 順次実施	町内学校等への出前講座の実施	⇒			

十勝川流域外河川の減災に関する取組方針のフォローアップ

士幌町

項目、事項、内容	課題の対応	取組機関	取組方針策定時点(R3.7.5) 業務内容	時期	進捗達成度 R3	R4	R5	R6	R7
地域住民と協働した地域防災力向上の取組を推進	②	19市町村 十勝総合振興局 釧路地方気象台 帯広開発建設部 警察、消防	・住民と連携した防災訓練等の実施	令和3年度～順次実施	自主防災組織や地域との避難訓練及び防災に係る講習等の実施を検討	→			
関係機関の職員及び住民を対象とした水防災に関する講習会の開催	①③	18市町村 十勝総合振興局 釧路地方気象台 帯広開発建設部 消防、電源開発(株)	・関係機関が行う水防講習会に参加	令和3年度～順次実施	未定	→			
住民の水防災意識再構築のため、広報誌や各機関のホームページを通じ十勝川での洪水の歴史や恐ろしさを周知する広報の充実	①③	16市町村 十勝総合振興局 釧路地方気象台 帯広開発建設部 警察 北海道電力(株) 電源開発(株)	・HP、広報誌等を活用した定期的な広報活動の実施	令和3年度～順次実施	未定	→			
3. 人的被害をなくすため、主体的な避難行動を促す緊急時の防災情報を共有する取組									
■情報伝達、避難計画等に関する事項									
住民の避難行動を促し、迅速な水防活動を支援するため、多様な手法を用いたリアルタイム情報の提供	⑥	6市町村 帯広開発建設部 NHK	・フェイスブックや緊急速報メールを活用した情報提供	引き続き実施	防災無線、フェイスブック、登録制メールでの情報提供の実施	防災無線、フェイスブック、LINE、登録制メールでの情報提供の実施			
洪水予報、避難指示等をプッシュ型で情報発信	⑥	18市町村 帯広開発建設部 NHK	・緊急速報メールを活用した情報提供 ・防災行政無線を活用した情報発信の強化	引き続き実施	防災無線、フェイスブック、登録制メールでの情報提供の実施	防災無線、フェイスブック、LINE、登録制メールでの情報提供の実施			
市町村地域防災計画、水防計画及び避難指示等の判断・伝達計画の作成・見直し	⑤⑧⑪⑫⑬⑭⑮⑯	19市町村 十勝総合振興局 釧路地方気象台 帯広開発建設部 警察 消防	・現行水防計画は平成26年度平成30年度改定されたものであるが、随時改訂を行う(町外での堤防決壊等を想定した内容に見直し) ・避難指示等の判断・伝達計画(水害編)の作成	令和3年度～順次実施	必要に応じ見直しを検討。	→			

十勝川流域外河川の減災に関する取組方針のフォローアップ

士幌町

項目、事項、内容	課題の対応	取組機関	取組方針策定時点(R3.7.5)		進捗達成度				
			業務内容	時期	R3	R4	R5	R6	R7
想定最大規模の洪水に係る浸水想定区域図に基づいた避難場所･方法の見直し	②⑧	18市町村 十勝総合振興局 帯広開発建設部	･想定最大規模の洪水に係る浸水想定区域図が公表された段階で、作成の必要性を検討する	令和3年度～順次実施	必要に応じ見直しを検討。	→			
福祉部局とも連携し、要配慮者利用施設における避難確保計画の作成、避難場所等の確保･訓練等に関する取組を促進	②	18市町村 十勝総合振興局 釧路地方気象台 帯広開発建設部 警察	･担当課と調整し、要配慮者施設における訓練の実施を検討する	令和3年度～順次実施	必要に応じ検討。 (現状浸水想定区域内に対象施設なし。)	→			
円滑な避難･氾濫後の復旧のため、道路管理者との連携	㉓㉑㉕㉖	18市町村 十勝総合振興局 帯広開発建設部 警察、消防 電源開発(株)	･通行止め情報等の入手のため道路管理者と連携を図る	令和3年度～順次実施	今後とも道路管理者との連携を高め情報の共有を行っていく	→			
4. 長時間かつ広範囲におよぶ浸水による社会経済被害を軽減する水防･復旧活動の取組									
■水防活動の効率化及び水防体制の強化に関する事項									
毎年、重要水防箇所の見直しを実施するとともに、水害リスクの高い箇所の共同点検を実施	㉙	18市町村 十勝総合振興局 帯広開発建設部 自衛隊	･共同点検に参加する	引き続き定期的に実施	共同点検が実施される際に参加	→			
迅速な水防活動を支援するため、災害事例等の検証を行い、計画的な水防資機材の充実を図るとともに、各機関で情報を共有し貸し出し等が円滑に実施できるよう検討を実施	㉑	18市町村 十勝総合振興局 帯広開発建設部 警察、自衛隊、消防	･水防資機材の充実を図る	令和3年度～順次実施	水防資機材の充実を検討	→			
関係機関が連携した水防訓練を継続実施	⑳	19市町村 十勝総合振興局 帯広開発建設部 警察、自衛隊、消防	･水防訓練に参加する	引き続き定期的に実施	関係機関が実施する水防訓練に参加	→			
水防団、ダム、拠点施設等への連絡体制の再確認と情報伝達訓練の実施	⑥⑨⑩⑫ ⑮⑯⑰㉒ ㉓㉔㉕㉖	19市町村 十勝総合振興局 帯広開発建設部 警察、自衛隊、消防 NHK、JR 北海道電力(株) 電源開発(株)	･連絡体制の構築、それに基づき伝達訓練を実施	令和3年度～順次実施	連絡体制を構築し、伝達訓練を実施していく	→			

十勝川流域外河川の減災に関する取組方針のフォローアップ

士幌町

項目、事項、内容	課題の対応	取組機関	取組方針策定時点(R3.7.5)		進捗達成度				
			業務内容	時期	R3	R4	R5	R6	R7
市町村の広報誌やホームページを活用し、水防団員の募集を図るとともに、水防組織の維持・拡充に向けた取組を推進	⑳	19市町村	・消防団(水防団)への加入について、HP等を用いて広報を行う	令和3年度～順次実施	ホームページや広報での募集を実施していく	→			
自主防災組織や地域防災リーダーの育成	①②③	19市町村 十勝総合振興局 帯広開発建設部 北海道電力(株)	・育成のための方策を検討する	令和3年度～順次実施	防災説明会や組織結成に向けた説明会を実施し、組織化を促す	自主防災組織の活動に係る助成金を整備			
被害発生時における、関係機関が発信する被害情報等の共有体制の構築と効果的な救助活動の実施	㉒	19市町村 十勝総合振興局 帯広開発建設部 警察、自衛隊、消防	・被災情報等の連絡体制の構築と情報共有を実施	令和3年度～	被災情報等の連絡体制の構築と情報共有を実施	→			
■氾濫水の排水、施設運用等に関する取組									
訓練を通じ、排水ポンプ車等の災対車の出動要請及び自衛隊災害派遣ほか災害出動に係る関係機関との調整方法について確認	⑲	18市町村 十勝総合振興局 帯広開発建設部 消防	・関係機関と共同して、体制を確認する	令和3年度～順次実施	関係機関と共同して、体制を確認する	→			
関係機関と連携する場を設け、想定最大規模の洪水を想定した排水作業準備計画の作成及び訓練の実施	⑲㉗	18市町村 十勝総合振興局 帯広開発建設部	・関係機関と共同して、排水計画を作成	令和3年度～順次実施	関係機関と共同して、体制を確認する	→			
■拠点施設等の自衛水防の推進に関する事項									
浸水想定区域内の拠点施設(病院、要配慮者利用施設、変電所、大規模工場、JR等)に対するリスクの事前説明、適切な情報提供	㉔㉕㉖	17市町村 帯広開発建設部	・拠点施設を選定の上、伝達する	令和3年度～順次実施	必要に応じて拠点施設を選定の上、情報提供する	→			

十勝川流域外河川の減災に関する取組方針のフォローアップ

上士幌町

項目、事項、内容	課題の対応	取組機関	取組方針策定時点(R3.7.5)		進捗達成度				
			業務内容	時期	R3	R4	R5	R6	R7
2. 持続可能な地域防災力向上を図るため、平常時からの避難体制を強化する取組									
■平時からの住民等への周知・教育・訓練に関する事項									
想定最大規模の洪水に係る浸水想定区域図に基づいたハザードマップの作成・改良と周知・活用	⑦	18市町村 十勝総合振興局 帯広開発建設部	・ハザードマップ(外水・内水)の整備促進	令和3年度～	・関係機関に対する浸水想定区域図の最新状況の確認 ・R4更新予定の防災ガイドマップ(ハザードマップ)の予算計上	・防災ガイドマップR4年度予算見送り、R5年度継続計上 ・中小河川指定・公表にともなう洪水浸水想定区域図について町ホームページで掲載			
想定最大規模の洪水に係る浸水想定区域図に基づいたまるごとまちごとハザードマップの整備と周知	⑦	16市町村 帯広開発建設部	・想定最大規模の洪水に係る浸水想定区域図が公表された段階で、作成の必要性を検討する。	令和3年度～	検討の継続	・市街地における想定最大規模の深水が0．5m未満であるためまるごと町ごとハザードマップで行っている表示の必要性はないものと判断			
避難指示の発令等に着目した防災行動計画(タイムライン)について、避難判断基準を盛り込み、住民や水防団等を含めた関係機関と連携した訓練の実施を通じ、精度向上を実施	④⑧⑱	17市町村 十勝総合振興局 釧路地方気象台 帯広開発建設部 警察	・避難訓練等の実施 ・避難指示に着目した防災行動計画(タイムライン)の制度向上に参画。	令和3年度～ 順次実施	・R4更新予定の防災ガイドマップへのタイムライン掲載による住民周知 ・各種防災訓練、教育を通じた啓発活動	・R5年度作成予定の防災ガイドマップへの掲載による住民周知 ・各種防災訓練、教育を通じた揮発活動を継続			
各構成員の出水時等の情報共有体制を確実なものとするため、情報伝達訓練を実施	⑥⑩⑪⑫ ⑮⑯⑰㉒	19市町村 十勝総合振興局 釧路地方気象台 帯広開発建設部 警察、自衛隊、消防 NHK、JR 北海道電力(株) 電源開発(株)	・出水を想定し、関係機関と連携した情報伝達訓練を実施	令和3年度～ 順次実施	・R3導入運用の町一斉情報配信システム(アットインフォカナル)を活用し防災気象情報(警報以上)を住民へ逐次、配信を実施	・関係機関が実施する情報伝達訓練への参加			
十勝川等の洪水の特徴を踏まえた、啓発資料の作成と防災教育の実施	①③	16市町村 十勝総合振興局 釧路地方気象台 帯広開発建設部	・出前講座等により防災教育を実施	令和3年度～ 順次実施	・R3小学校、高校からの防災教育依頼にともない、学生への教育を実施	・洪水浸水想定区域図の中小河川指定・公表にともない各種訓練・教育において洪水リスクについての周知活動を実施			
地域住民と協働した地域防災力向上の取組を推進	②	19市町村 十勝総合振興局 釧路地方気象台 帯広開発建設部 警察、消防	・自主防災組織の設立に向けた支援を行う。	令和3年度～ 順次実施	・R3自主防災組織組成届出制度を整備し4団体が登録組 ・自主防災組織組成、登録に向けた支援を継続中	・R4年度自主防災組織1団体追加となり5団体が登録、登録団体の活動支援を随時実施 ・登録団体以外の活動支援を実施し、次年度登録に向け啓発中			

十勝川流域外河川の減災に関する取組方針のフォローアップ

上士幌町

項目、事項、内容	課題の対応	取組機関	取組方針策定時点(R3.7.5) 業務内容	取組方針策定時点(R3.7.5) 時期	進捗達成度 R3	進捗達成度 R4	進捗達成度 R5	進捗達成度 R6	進捗達成度 R7
関係機関の職員及び住民を対象とした水防災に関する講習会の開催	①③	18市町村 十勝総合振興局 釧路地方気象台 帯広開発建設部 消防、電源開発(株)	・関係機関が行う水防講習会に参加。	令和3年度～順次実施	・R3関係機関が実施する各種協議会、研修会(Web含む)へ参加	・各関係機関が主催する協議会、研修会(Web含む)へ参加			
住民の水防災意識再構築のため、広報誌や各機関のホームページを通じ十勝川での洪水の歴史や恐ろしさを周知する広報の充実	①③	16市町村 十勝総合振興局 釧路地方気象台 帯広開発建設部 警察 北海道電力(株) 電源開発(株)	・広報誌を活用し水害等の情報提供をしていく。	令和3年度～順次実施	・H28の音更川沿いの国道冠水(黒石平)を例に防災教育へ反映 ・大雨警報時には町一斉情報配信システムにおいて川へ近づかないよう注意喚起を実施	・ダム放流時の注意喚起を広報誌へ掲載 ・大雨警報時には町一斉情報配信システムにおいて川へ近づかないよう注意喚起を実施			
3. 人的被害をなくすため、主体的な避難行動を促す緊急時の防災情報を共有する取組									
■情報伝達、避難計画等に関する事項									
洪水予報、避難指示等をプッシュ型で情報発信	⑥	18市町村 帯広開発建設部 NHK	・町一斉情報配信システム、緊急速報メールを活用した情報提供。	引き続き実施	・町一斉情報配信システムを活用した情報提供継続中 ・利用者促進の周知活動	・一斉情報配信システムによる町民への防災気象情報(警報以上)の配信			
市町村地域防災計画、水防計画及び避難指示等の判断・伝達計画の作成・見直し	⑤⑧⑪⑫⑬⑭⑮⑯	19市町村 十勝総合振興局 釧路地方気象台 帯広開発建設部 警察 消防	・水防計画等については、必要があれば見直しを実施していく。 ・避難指示等の判断・伝達計画(水害編)の作成	令和3年度～順次実施	・上士幌町地域防災計画の修正箇所の検討	・上士幌町地域防災計画の修正箇所の検討			
想定最大規模の洪水に係る浸水想定区域図に基づいた避難場所・方法の見直し	②⑧	18市町村 十勝総合振興局 帯広開発建設部	・想定最大規模の洪水に係る浸水想定区域図が公表された段階で、作成の必要性を検討する。	令和3年度～順次実施	・浸水想定区域図の最新状況の確認作業	・市街地における想定最大規模の深水が0.5m未満であるため検討した結果、見直しの必要なし			
福祉部局とも連携し、要配慮者利用施設における避難確保計画の作成、避難場所等の確保・訓練等に関する取組を促進	②	18市町村 十勝総合振興局 釧路地方気象台 帯広開発建設部 警察	・担当課と調整し、要配慮者施設における訓練の実施を検討する。	令和3年度～順次実施	・福祉避難所の整備に係る事項を保健福祉課とWeb研修などで認識共有	・保健福祉課と福祉避難所及び個別避難計画についての取組を促進中(研修会等への参加)			

十勝川流域外河川の減災に関する取組方針のフォローアップ

上士幌町

項目、事項、内容	課題の対応	取組機関	取組方針策定時点(R3.7.5) 業務内容	時期	進捗達成度 R3	R4	R5	R6	R7
円滑な避難・氾濫後の復旧のため、道路管理者との連携	㉓㉔㉕㉖	18市町村 十勝総合振興局 帯広開発建設部 警察、消防 電源開発(株)	・通行止め情報等の入手のため道路管理者と連携を図る。	令和3年度～順次実施	・平素からの道路管理者との連携を維持	・平素からの道路管理者との連携を維持			
4. 長時間かつ広範囲におよぶ浸水による社会経済被害を軽減する水防・復旧活動の取組									
■水防活動の効率化及び水防体制の強化に関する事項									
毎年、重要水防箇所の見直しを実施するとともに、水害リスクの高い箇所の共同点検を実施	㉙	18市町村 十勝総合振興局 帯広開発建設部 自衛隊	・共同点検に参加する。	引き続き定期的に実施	・担当部署の確認及び点検実施時期等の把握	・担当部署の確認及び点検実施時期等の把握			
迅速な水防活動を支援するため、災害事例等の検証を行い、計画的な水防資機材の充実を図るとともに、各機関で情報を共有し貸し出し等が円滑に実施できるよう検討を実施	㉑	18市町村 十勝総合振興局 帯広開発建設部 警察、自衛隊、消防	・水防資機材の充実を図る。	平成30年度～順次実施	・R3防災資機材及び備蓄品を分散保管から一カ所に集積するように見直し実施	・消防署、消防団の保有する水防器材の把握			
関係機関が連携した水防訓練を継続実施	⑳	19市町村 十勝総合振興局 帯広開発建設部 警察、自衛隊、消防	・水防訓練に参加する。	引き続き定期的に実施	・関係機関が実施する水防訓練への参加を継続	・音更川水防訓練への参加 町長、防災担当、消防署、消防団			
水防団、ダム、拠点施設等への連絡体制の再確認と情報伝達訓練の実施	⑥⑨⑩⑫⑮⑯⑰㉒㉓㉔㉕㉖	19市町村 十勝総合振興局 帯広開発建設部 警察、自衛隊、消防 NHK、JR 北海道電力(株) 電源開発(株)	・連絡体制の構築、それに基づき伝達訓練を実施	令和3年度～順次実施	・ダム管理者等との連絡態勢の確立済み ・ダム放流時等逐次、連絡受け	・ダム管理者と連絡態勢確立すみ ・ダム放流時等逐次、連絡受け			
市町村の広報誌やホームページを活用し、水防団員の募集を図るとともに、水防組織の維持・拡充に向けた取組を推進	⑳	19市町村	・条例の規定に基づき、消防団(水防団)への加入について、HPや広報誌で募集を図る。	令和3年度～順次実施	・消防署担当で消防団(水防団)の維持、募集を継続中	・消防署担当で消防団(水防団)の維持、募集を継続中			
自主防災組織や地域防災リーダーの育成	①②③	19市町村 十勝総合振興局 帯広開発建設部 北海道電力(株)	・出前講座等により自主防災組織の設立、育成に向けた支援を実施。	令和3年度～順次実施	・自主防災組織組成活動と並行して支援を継続中	・自主防災組織組成支援中 ・道防災マスターの周知			

十勝川流域外河川の減災に関する取組方針のフォローアップ

上士幌町

項目、事項、内容	課題の対応	取組機関	取組方針策定時点(R3.7.5)		進捗達成度				
			業務内容	時期	R3	R4	R5	R6	R7
被害発生時における、関係機関が発信する被害情報等の共有体制の構築と効果的な救助活動の実施	㉒	19市町村 十勝総合振興局 帯広開発建設部 警察、自衛隊、消防	・被災情報等の連絡体制の構築と情報共有を実施	令和3年度～	・各種システム及び電話機能の維持を継続中	・担当者による各種システム操作訓練の実施 ・災害時無停電電話の取扱いについて避難所開設訓練等で周知			
■氾濫水の排水、施設運用等に関する取組									
訓練を通じ、排水ポンプ車等の災対車の出動要請及び自衛隊災害派遣ほか災害出動に係る関係機関との調整方法について確認	⑲	18市町村 十勝総合振興局 帯広開発建設部 消防	・関係機関と共同して、体制を確認する。	令和3年度～ 順次実施	・総合振興局を通じて災害派遣調整等について行う旨を確認済み	・道庁の実施する自衛隊災害派遣手続きの研修会へ参加			
関係機関と連携する場を設け、想定最大規模の洪水を想定した排水作業準備計画の作成及び訓練の実施	⑲㉗	18市町村 十勝総合振興局 帯広開発建設部	・関係機関と共同して、排水計画を作成	令和3年度～ 順次実施	・町としての必要性の検討と他市町村で行う場合の排水作業の研修(見識の取得)	・他市町村で行う排水作業等の研修へ参加し見識の向上を図る			
■拠点施設等の自衛水防の推進に関する事項									
浸水想定区域内の拠点施設(病院、要配慮者利用施設、変電所、大規模工場、JR等)に対するリスクの事前説明、適切な情報提供	㉑㉕㉖	17市町村 帯広開発建設部	・拠点施設を選定の上、伝達する。	令和3年度～ 順次実施	・R3浸水想定区域内の拠点施設整備なし ・建築関係の情報収集	・拠点施設整備なし			

十勝川流域外河川の減災に関する取組方針のフォローアップ

鹿追町

項目、事項、内容	課題の対応	取組機関	取組方針策定時点(R3.7.5)		進捗達成度				
			業務内容	時期	R3	R4	R5	R6	R7
1. ハード対策									
■避難行動、水防活動、排水活動に資する基盤等の整備									
防災行政無線の改良、スピーカーの性能向上、防災フジオ配付などの防災情報伝達基盤の整備、備蓄資材等の充実	⑥⑰	12市町村 十勝総合振興局	・防災行政無線のアナログをデジタル化へ検討	令和3年度～	他の情報伝達手段も含め、継続協議中	→			
2. 持続可能な地域防災力向上を図るため、平常時からの避難体制を強化する取組									
■平時からの住民等への周知・教育・訓練に関する事項									
想定最大規模の洪水に係る浸水想定区域図に基づいたハザードマップの作成・改良と周知・活用	⑦	18市町村 十勝総合振興局 帯広開発建設部	・想定最大規模の洪水に係る浸水想定区域図が公表された段階で、作成の必要性を検討する	令和3年度～	・想定最大規模の洪水に係る浸水想定区域図が公表された段階で、更新の必要性を検討する	→			
想定最大規模の洪水に係る浸水想定区域図に基づいたまるごとまちごとハザードマップの整備と周知	⑦	16市町村 帯広開発建設部	・想定最大規模の洪水に係る浸水想定区域図が公表された段階で、整備の必要性を検討する	令和3年度～	・想定最大規模の洪水に係る浸水想定区域図が公表された段階で、整備の必要性を検討する	→			
避難指示の発令等に着目した防災行動計画(タイムライン)について、避難判断基準を盛り込み、住民や水防団等を含めた関係機関と連携した訓練の実施を通じ、精度向上を実施	④⑧⑱	17市町村 十勝総合振興局 釧路地方気象台 帯広開発建設部 警察	・避難指示に着目した防災行動計画(タイムライン)の精度向上に参画	令和3年度～ 順次実施	防災行動計画(タイムライン)の策定に向けた検討	→			
各構成員の出水時等の情報共有体制を確実なものとするため、情報伝達訓練を実施	⑥⑩⑪⑫ ⑮⑯⑰㉒	19市町村 十勝総合振興局 釧路地方気象台 帯広開発建設部 警察、自衛隊、消防 NHK、JR 北海道電力(株) 電源開発(株)	・出水を想定し、関係機関と連携した情報伝達訓練を実施	令和3年度～ 順次実施	情報伝達訓練の実施	→			
十勝川等の洪水の特徴を踏まえた、啓発資料の作成と防災教育の実施	①③	16市町村 十勝総合振興局 釧路地方気象台 帯広開発建設部	・関係機関と連携し、実施に向けて検討を進める	令和3年度～ 順次実施	関係機関との協力体制の構築と実施に向けた検討	→			

十勝川流域外河川の減災に関する取組方針のフォローアップ

鹿追町

項目、事項、内容	課題の対応	取組機関	取組方針策定時点(R3.7.5)		進捗達成度				
			業務内容	時期	R3	R4	R5	R6	R7
地域住民と協働した地域防災力向上の取組を推進	②	19市町村 十勝総合振興局 釧路地方気象台 帯広開発建設部 警察、消防	・地域自主防災組織の育成・強化	令和3年度～順次実施	自主防災組織の強化に向けた研修会の開催に向けた検討	→			
関係機関の職員及び住民を対象とした水防災に関する講習会の開催	①③	18市町村 十勝総合振興局 釧路地方気象台 帯広開発建設部 消防、電源開発(株)	・関係機関が行う水防講習会に参加	令和3年度～順次実施	・関係機関が行う水防講習会に参加	→			
住民の水防災意識再構築のため、広報誌や各機関のホームページを通じ十勝川での洪水の歴史や恐ろしさを周知する広報の充実	①③	16市町村 十勝総合振興局 釧路地方気象台 帯広開発建設部 警察 北海道電力(株) 電源開発(株)	・HPや広報紙を活用し水害等の情報提供をしていく	令和3年度～順次実施	町広報紙等を活用した防災・減災に関する情報提供	→			
3. 人的被害をなくすため、主体的な避難行動を促す緊急時の防災情報を共有する取組									
■情報伝達、避難計画等に関する事項									
洪水予報、避難指示等をプッシュ型で情報発信	⑥	18市町村 帯広開発建設部 NHK	・避難情報を緊急速報メールにて配信	引き続き実施	緊急時には、町アプリ等情報伝達システムを活用した避難情報等を配信する	→			
市町村地域防災計画、水防計画及び避難指示等の判断・伝達計画の作成・見直し	⑤⑧⑪⑫ ⑬⑭⑮⑯	19市町村 十勝総合振興局 釧路地方気象台 帯広開発建設部 警察 消防	・水防計画が古く、更新されていない為、見直し等を検討	令和3年度～順次実施	地域防災計画の見直しに向けた検討	→			
想定最大規模の洪水に係る浸水想定区域図に基づいた避難場所・方法の見直し	②⑧	18市町村 十勝総合振興局 帯広開発建設部	・想定最大規模の洪水に係る浸水想定区域図が公表された段階で、作成の必要性を検討する	令和3年度～順次実施	想定最大規模の洪水に係る浸水想定区域図が公表された段階で、更新の必要性を検討する	→			

十勝川流域外河川の減災に関する取組方針のフォローアップ

鹿追町

項目、事項、内容	課題の対応	取組機関	取組方針策定時点(R3.7.5) 業務内容	取組方針策定時点(R3.7.5) 時期	進捗達成度 R3	R4	R5	R6	R7
福祉部局とも連携し、要配慮者利用施設における避難確保計画の作成、避難場所等の確保・訓練等に関する取組を促進	②	18市町村 十勝総合振興局 釧路地方気象台 帯広開発建設部 警察	・取組を促進する	令和3年度～順次実施	取組を促進する	→			
円滑な避難・氾濫後の復旧のため、道路管理者との連携	㉓㉑㉕㉖	18市町村 十勝総合振興局 帯広開発建設部 警察、消防 電源開発(株)	・通行止め情報等の入手のため道路管理者と連携を図る	令和3年度～順次実施	通行止め情報等の入手のため道路管理者と連携を図る	→			
4. 長時間かつ広範囲におよぶ浸水による社会経済被害を軽減する水防・復旧活動の取組									
■水防活動の効率化及び水防体制の強化に関する事項									
毎年、重要水防箇所の見直しを実施するとともに、水害リスクの高い箇所の共同点検を実施	㉙	18市町村 十勝総合振興局 帯広開発建設部 自衛隊	・共同点検に参加する	令和3年度～順次実施	共同点検に参加する	→			
迅速な水防活動を支援するため、災害事例等の検証を行い、計画的な水防資機材の充実を図るとともに、各機関で情報を共有し貸し出し等が円滑に実施できるよう検討を実施	㉑	18市町村 十勝総合振興局 帯広開発建設部 警察、自衛隊、消防	・消防署・消防団(水防団)・河川管理者と協議しながら適切に資機材の充実を図る	令和3年度～順次実施	消防署・消防団(水防団)・河川管理者と協議しながら適切に資機材の充実を図る	→			
関係機関が連携した水防訓練を継続実施	⑳	19市町村 十勝総合振興局 帯広開発建設部 警察、自衛隊、消防	・水防訓練に参加する	令和3年度～順次実施	水防訓練への参加促進	→			
水防団、ダム、拠点施設等への連絡体制の再確認と情報伝達訓練の実施	⑥⑨⑩⑫ ⑮⑯⑰㉒ ㉓㉔㉕㉖	19市町村 十勝総合振興局 帯広開発建設部 警察、自衛隊、消防 NHK、JR 北海道電力(株) 電源開発(株)	・連絡体制の構築と整備を行う	令和3年度～順次実施	連絡体制の再確認と訓練への参加	→			
市町村の広報誌やホームページを活用し、水防団員の募集を図るとともに、水防組織の維持・拡充に向けた取組を推進	⑳	19市町村	・消防団(水防団)への加入について、広報誌を用いて募集を行う	令和3年度～順次実施	消防団(水防団)への加入について、広報紙等により募集を行う。	→			

十勝川流域外河川の減災に関する取組方針のフォローアップ

鹿追町

項目、事項、内容	課題の対応	取組機関	取組方針策定時点(R3.7.5)		進捗達成度				
			業務内容	時期	R3	R4	R5	R6	R7
自主防災組織や地域防災リーダーの育成	①②③	19市町村 十勝総合振興局 帯広開発建設部 北海道電力(株)	・自主防災組織の育成・強化を図る	令和3年度～順次実施	自主防災組織の強化に向けた研修会開催に向けた検討	⇒			
被害発生時における、関係機関が発信する被害情報等の共有体制の構築と効果的な救助活動の実施	㉒	19市町村 十勝総合振興局 帯広開発建設部 警察、自衛隊、消防	・被災情報等の連絡体制の構築と情報共有を実施	令和3年度～	被災情報等の連絡体制の確認と必要に応じて情報共有を実施する	⇒			
■氾濫水の排水、施設運用等に関する取組									
訓練を通じ、排水ポンプ車等の災対車の出動要請及び自衛隊災害派遣ほか災害出動に係る関係機関との調整方法について確認	⑲	18市町村 十勝総合振興局 帯広開発建設部 消防	・関係機関と共同して、体制を確認する	令和3年度～順次実施	関係機関と共同して、体制を確認する	⇒			
関係機関と連携する場を設け、想定最大規模の洪水を想定した排水作業準備計画の作成及び訓練の実施	⑲㉗	18市町村 十勝総合振興局 帯広開発建設部	・関係機関と共同して、排水計画を作成	令和3年度～順次実施	関係機関と共同して、排水計画作成に向けた検討	⇒			
■拠点施設等の自衛水防の推進に関する事項									
浸水想定区域内の拠点施設(病院、要配慮者利用施設、変電所、大規模工場、JR等)に対するリスクの事前説明、適切な情報提供	㉔㉕㉖	17市町村 帯広開発建設部	・拠点施設を選定の上、伝達する	令和3年度～順次実施	浸水想定区域内のリスク確認と必要な情報提供を行う	⇒			

十勝川流域外河川の減災に関する取組方針のフォローアップ

新得町

項目、事項、内容	課題の対応	取組機関	取組方針策定時点(R3.7.5) 業務内容	時期	進捗達成度 R3	R4	R5	R6	R7
1. ハード対策									
■避難行動、水防活動、排水活動に資する基盤等の整備									
防災行政無線の改良、スピーカーの性能向上、防災ラジオ配付などの防災情報伝達基盤の整備、備蓄資材等の充実	⑥⑰	12市町村 十勝総合振興局	・FAX等を用いた周知方法の再検討を実施 ・登録制のメール、電話、FAXの登録促進 ・災害備蓄資材の確保充実	令和3年度～	登録メールの登録者増加させるよう広報等で周知	→			
2. 持続可能な地域防災力向上を図るため、平常時からの避難体制を強化する取組									
■平時からの住民等への周知・教育・訓練に関する事項									
想定最大規模の洪水に係る浸水想定区域図に基づいたハザードマップの作成・改良と周知・活用	⑦	18市町村 十勝総合振興局 帯広開発建設部	・想定最大規模の洪水に係る浸水想定区域図に基づき、ハザードマップを全戸配布済み。防災講座等での活用し、住民理解を深める。	令和3年度～	・想定最大規模の洪水に係る浸水想定区域図に基づき、ハザードマップを全戸配布済み。	→			
十勝川等の洪水の特徴を踏まえた、啓発資料の作成と防災教育の実施	①③	16市町村 十勝総合振興局 釧路地方気象台 帯広開発建設部	・町内学校等への出前講座の実施	令和3年度～ 順次実施	出前講座を実施	→			
地域住民と協働した地域防災力向上の取組を推進	②	19市町村 十勝総合振興局 釧路地方気象台 帯広開発建設部 警察、消防	・自主防災組織の設立に向けた支援を行う ・住民と連携した防災訓練等の実施	令和3年度～ 順次実施	住民参加型の地域防災セミナーを開催予定	→			
関係機関の職員及び住民を対象とした水防災に関する講習会の開催	①③	18市町村 十勝総合振興局 釧路地方気象台 帯広開発建設部 消防、電源開発(株)	・関係機関が行う水防講習会に参加	令和3年度～ 順次実施	住民参加型のワークショップを開催予定	→			
住民の水防災意識再構築のため、広報誌や各機関のホームページを通じ十勝川での洪水の歴史や恐ろしさを周知する広報の充実	①③	16市町村 十勝総合振興局 釧路地方気象台 帯広開発建設部 警察 北海道電力(株) 電源開発(株)	・広報紙を活用し水害等の情報提供をしていく	令和3年度～ 順次実施	状況に応じて広報紙を活用し水害等の情報提供していく	→			

十勝川流域外河川の減災に関する取組方針のフォローアップ

新得町

項目、事項、内容	課題の対応	取組機関	取組方針策定時点(R3.7.5) 業務内容	時期	進捗達成度 R3	R4	R5	R6	R7
3. 人的被害をなくすため、主体的な避難行動を促す緊急時の防災情報を共有する取組									
■情報伝達、避難計画等に関する事項									
洪水予報、避難指示等をプッシュ型で情報発信	⑥	18市町村 帯広開発建設部 NHK	・避難情報を緊急速報メールにて配信するなど、情報発信の充実に向けた取組を進めていく ・登録制メールを活用し洪水予報等の迅速な情報発信を行う	引き続き実施	引き続き実施	→			
市町村地域防災計画、水防計画及び避難指示等の判断・伝達計画の作成・見直し	⑤⑧⑪⑫⑬⑭⑮⑯	19市町村 十勝総合振興局 釧路地方気象台 帯広開発建設部 警察 消防	・水防計画等について、必要があれば見直しを実施していく ・避難指示等の判断・伝達計画(水害編)の作成 ・河川管理者の有する情報の共有方法等を検討する ・必要に応じ、避難指示等の判断・伝達マニュアルの見直しを実施	令和3年度～順次実施	順次実施	→			
想定最大規模の洪水に係る浸水想定区域図に基づいた避難場所・方法の見直し	②⑧	18市町村 十勝総合振興局 帯広開発建設部	・緊急避難所の新たな指定など、避難場所の充実を図っていく	令和3年度～順次実施	順次実施	→			
福祉部局とも連携し、要配慮者利用施設における避難確保計画の作成、避難場所等の確保・訓練等に関する取組を促進	②	18市町村 十勝総合振興局 釧路地方気象台 帯広開発建設部 警察	・取組を促進する	令和3年度～順次実施	順次実施	→			
円滑な避難・氾濫後の復旧のため、道路管理者との連携	㉓㉔㉕㉖	18市町村 十勝総合振興局 帯広開発建設部 警察、消防 電源開発(株)	・通行止め情報等の入手のため道路管理者と連携を図る	令和3年度～順次実施	順次実施	→			
4. 長時間かつ広範囲におよぶ浸水による社会経済被害を軽減する水防・復旧活動の取組									
■水防活動の効率化及び水防体制の強化に関する事項									
毎年、重要水防箇所の見直しを実施するとともに、水害リスクの高い箇所の共同点検を実施	㉙	18市町村 十勝総合振興局 帯広開発建設部 自衛隊	・共同点検に参加する	引き続き定期的に実施	引き続き定期的に実施	→			

十勝川流域外河川の減災に関する取組方針のフォローアップ

新得町

項目、事項、内容	課題の対応	取組機関	取組方針策定時点(R3.7.5)		進捗達成度				
			業務内容	時期	R3	R4	R5	R6	R7
迅速な水防活動を支援するため、災害事例等の検証を行い、計画的な水防資機材の充実を図るとともに、各機関で情報を共有し貸し出し等が円滑に実施できるよう検討を実施	㉑	18市町村 十勝総合振興局 帯広開発建設部 警察、自衛隊、消防	・必要に応じ、水防資機材の充実を図る	令和3年度～ 順次実施	順次実施				
関係機関が連携した水防訓練を継続実施	⑳	19市町村 十勝総合振興局 帯広開発建設部 警察、自衛隊、消防	・水防訓練に参加する	引き続き 定期的に実施	引き続き定期的に実施				
水防団、ダム、拠点施設等への連絡体制の再確認と情報伝達訓練の実施	⑥⑨⑩⑫ ⑮⑯⑰㉒ ㉓㉔㉕㉖	19市町村 十勝総合振興局 帯広開発建設部 警察、自衛隊、消防 NHK、JR 北海道電力(株) 電源開発(株)	・連絡体制の構築、それに基づき伝達訓練を実施	令和3年度～ 順次実施	順次実施				
市町村の広報誌やホームページを活用し、水防団員の募集を図るとともに、水防組織の維持・拡充に向けた取組を推進	⑳	19市町村	・水害発生時に出動する機能別消防団の拡充に向け、広報していく	令和3年度～ 順次実施	順次実施				
自主防災組織や地域防災リーダーの育成	①②③	19市町村 十勝総合振興局 帯広開発建設部 北海道電力(株)	・自主防災活動の普及に向けた財政的支援等を実施	令和3年度～ 順次実施	順次実施				
被害発生時における、関係機関が発信する被害情報等の共有体制の構築と効果的な救助活動の実施	㉒	19市町村 十勝総合振興局 帯広開発建設部 警察、自衛隊、消防	・被災情報等の連絡体制の構築と情報共有を実施	令和3年度～	被災情報等の連絡体制の構築と情報共有を実施				
■氾濫水の排水、施設運用等に関する取組									
訓練を通じ、排水ポンプ車等の災対車の出動要請及び自衛隊災害派遣ほか災害出動に係る関係機関との調整方法について確認	⑲	18市町村 十勝総合振興局 帯広開発建設部 消防	・関係機関と共同して、体制を確認する	令和3年度～ 順次実施	順次実施				
関係機関と連携する場を設け、想定最大規模の洪水を想定した排水作業準備計画の作成及び訓練の実施	⑲㉗	18市町村 十勝総合振興局 帯広開発建設部	・関係機関と共同して、排水計画を作成	令和3年度～ 順次実施	順次実施				

十勝川流域外河川の減災に関する取組方針のフォローアップ

新得町

項目、事項、内容	課題の対応	取組機関	取組方針策定時点(R3.7.5)		進捗達成度				
			業務内容	時期	R3	R4	R5	R6	R7
想定最大規模の洪水に係る浸水想定区域図に基づいた災害時拠点施設等の耐水化や、公共施設の防災機能強化を促進	㉓	10町村	・公共施設の防災機能の強化(役場庁舎建替、下水道雨水管の整備、二線堤等の整備検討)	令和3年度～	・公共施設の防災機能の強化(役場庁舎建替、下水道雨水管の整備、二線堤等の整備検討)	→			
■拠点施設等の自衛水防の推進に関する事項									
浸水想定区域内の拠点施設(病院、要配慮者利用施設、変電所、大規模工場、JR等)に対するリスクの事前説明、適切な情報提供	㉔㉕㉖	17市町村 帯広開発建設部	・拠点施設を選定の上、必要に応じて情報提供する	令和3年度～ 順次実施	順次実施	→			

十勝川流域外河川の減災に関する取組方針のフォローアップ

清水町

項目、事項、内容	課題の対応	取組機関	取組方針策定時点(R3.7.5)		進捗達成度				
			業務内容	時期	R3	R4	R5	R6	R7
1. ハード対策									
■避難行動、水防活動、排水活動に資する基盤等の整備									
防災行政無線の改良、スピーカーの性能向上、防災フジオ配付などの防災情報伝達基盤の整備、備蓄資材等の充実	⑥⑰	12市町村 十勝総合振興局	・防災無線戸別受信機の配布率の向上 ・災害備蓄資材の確保充実	令和3年度～	順次実施	→			
2. 持続可能な地域防災力向上を図るため、平常時からの避難体制を強化する取組									
■平時からの住民等への周知・教育・訓練に関する事項									
想定最大規模の洪水に係る浸水想定区域図に基づいたハザードマップの作成・改良と周知・活用	⑦	18市町村 十勝総合振興局 帯広開発建設部	引き続き周知を行うとともに、訓練等に活用する。	令和3年度～	必要に応じて実施	順次実施			
想定最大規模の洪水に係る浸水想定区域図に基づいたまるごとまちごとハザードマップの整備と周知	⑦	16市町村 帯広開発建設部	・まるごとまちごとハザードマップ整備に向けた検討を進める	令和3年度～	必要に応じて実施	→			
各構成員が既に保有する浸水実績等の水害危険性に関する情報を共有し、市町村において住民等に周知	①③	8市町 十勝総合振興局 帯広開発建設部	・過去に被害を受けた河川について、防災マップに表示し周知を図る	令和3年度～	必要に応じて実施	→			
避難指示の発令等に着目した防災行動計画(タイムライン)について、避難判断基準を盛り込み、住民や水防団等を含めた関係機関と連携した訓練の実施を通じ、精度向上を実施	④⑧⑱	17市町村 十勝総合振興局 釧路地方気象台 帯広開発建設部 警察	・避難指示に着目した防災行動計画(タイムライン)の精度向上に参画	令和3年度～ 順次実施	未実施	→			
各構成員の出水時等の情報共有体制を確実なものとするため、情報伝達訓練を実施	⑥⑩⑪⑫ ⑮⑯⑰㉒	19市町村 十勝総合振興局 釧路地方気象台 帯広開発建設部 警察、自衛隊、消防 NHK、JR 北海道電力(株) 電源開発(株)	・出水を想定し、関係機関と連携した情報伝達訓練を実施	令和3年度～ 順次実施	順次実施	→			

十勝川流域外河川の減災に関する取組方針のフォローアップ

清水町

項目、事項、内容	課題の対応	取組機関	取組方針策定時点(R3.7.5) 業務内容	時期	進捗達成度 R3	R4	R5	R6	R7
十勝川等の洪水の特徴を踏まえた、啓発資料の作成と防災教育の実施	①③	16市町村 十勝総合振興局 釧路地方気象台 帯広開発建設部	・洪水の特徴や防災知識に係る住民チラシの配布を行う ・町内学校での防災学校の実施	令和3年度～順次実施	順次実施	→			
地域住民と協働した地域防災力向上の取組を推進	②	19市町村 十勝総合振興局 釧路地方気象台 帯広開発建設部 警察、消防	・住民と連携した防災訓練の実施に向けた取組を推進する	令和3年度～順次実施	順次実施	→			
関係機関の職員及び住民を対象とした水防災に関する講習会の開催	①③	18市町村 十勝総合振興局 釧路地方気象台 帯広開発建設部 消防、電源開発(株)	・関係機関が行う水防講習会に参加	令和3年度～順次実施	順次実施	→			
住民の水防災意識再構築のため、広報誌や各機関のホームページを通じ十勝川での洪水の歴史や恐ろしさを周知する広報の充実	①③	16市町村 十勝総合振興局 釧路地方気象台 帯広開発建設部 警察 北海道電力(株) 電源開発(株)	・例年実施している町の広報誌の防災に係る特集に、洪水をテーマにした内容を加える	令和3年度～順次実施	順次実施	→			
3. 人的被害をなくすため、主体的な避難行動を促す緊急時の防災情報を共有する取組									
■情報伝達、避難計画等に関する事項									
洪水予報、避難指示等をプッシュ型で情報発信	⑥	18市町村 帯広開発建設部 NHK	・登録制メール・登録制電話・登録制FAXを活用し洪水予報等の迅速な情報発信を行う ・防災無線やメール等による情報発信の強化	引き続き実施	引き続き実施	→			
市町村地域防災計画、水防計画及び避難指示等の判断・伝達計画の作成・見直し	⑤⑧⑪⑫⑬⑭⑮⑯	19市町村 十勝総合振興局 釧路地方気象台 帯広開発建設部 警察 消防	・現行水防計画は平成26年度改定されたものであるが、洪水浸水想定区域の見直しにより改訂を行う ・避難指示等の判断・伝達計画(水害編)の作成 水防計画・避難指示等の判断・伝達計画を必要に応じて見直しを行う	令和3年度～順次実施	順次実施	→			

十勝川流域外河川の減災に関する取組方針のフォローアップ

清水町

項目、事項、内容	課題の対応	取組機関	取組方針策定時点(R3.7.5) 業務内容	時期	進捗達成度 R3	R4	R5	R6	R7
想定最大規模の洪水に係る浸水想定区域図に基づいた避難場所･方法の見直し	②⑧	18市町村 十勝総合振興局 帯広開発建設部	･想定最大規模の洪水に係る浸水想定区域図を基に見直しを行い、避難場所の充実を図っていく	令和3年度～順次実施	順次実施	→			
福祉部局とも連携し、要配慮者利用施設における避難確保計画の作成、避難場所等の確保･訓練等に関する取組を促進	②	18市町村 十勝総合振興局 釧路地方気象台 帯広開発建設部 警察	･担当課と調整し、要配慮者施設における避難確保計画の作成支援、訓練の実施を検討する	令和3年度～	順次実施	→			
円滑な避難･氾濫後の復旧のため、道路管理者との連携	㉓㉔㉕㉖	18市町村 十勝総合振興局 帯広開発建設部 警察、消防 電源開発(株)	･通行止め情報等の入手のため道路管理者と連携を図る	令和3年度～順次実施	順次実施	→			
4. 長時間かつ広範囲におよぶ浸水による社会経済被害を軽減する水防･復旧活動の取組									
■水防活動の効率化及び水防体制の強化に関する事項									
毎年、重要水防箇所の見直しを実施するとともに、水害リスクの高い箇所の共同点検を実施	㉙	18市町村 十勝総合振興局 帯広開発建設部 自衛隊	･河川管理者との共同点検に参加する	引き続き定期的に実施	引き続き実施	→			
迅速な水防活動を支援するため、災害事例等の検証を行い、計画的な水防資機材の充実を図るとともに、各機関で情報を共有し貸し出し等が円滑に実施できるよう検討を実施	㉑	18市町村 十勝総合振興局 帯広開発建設部 警察、自衛隊、消防	･水防資機材の充実を図る	令和3年度～順次実施	順次実施	→			
関係機関が連携した水防訓練を継続実施	⑳	19市町村 十勝総合振興局 帯広開発建設部 警察、自衛隊、消防	･水防訓練に参加する	引き続き定期的に実施	順次実施	→			
水防団、ダム、拠点施設等への連絡体制の再確認と情報伝達訓練の実施	⑥⑨⑩⑫⑮⑯⑰㉒㉓㉔㉕㉖	19市町村 十勝総合振興局 帯広開発建設部 警察、自衛隊、消防 NHK、JR 北海道電力(株) 電源開発(株)	･連絡体制の構築と整備を行う	令和3年度～順次実施	順次実施	→			

十勝川流域外河川の減災に関する取組方針のフォローアップ

清水町

項目、事項、内容	課題の対応	取組機関	取組方針策定時点(R3.7.5)		進捗達成度				
			業務内容	時期	R3	R4	R5	R6	R7
市町村の広報誌やホームページを活用し、水防団員の募集を図るとともに、水防組織の維持・拡充に向けた取組を推進	⑳	19市町村	・町内の事業所の協力を得ながら団員の確保に努める	令和3年度～順次実施	順次実施	→			
自主防災組織や地域防災リーダーの育成	①②③	19市町村 十勝総合振興局 帯広開発建設部 北海道電力(株)	・洪水に対する基礎知識の普及とそれに対する備えの必要性を啓蒙し、自主防災組織の育成を図る	令和3年度～順次実施	順次実施	→			
被害発生時における、関係機関が発信する被害情報等の共有体制の構築と効果的な救助活動の実施	㉒	19市町村 十勝総合振興局 帯広開発建設部 警察、自衛隊、消防	・被災情報等の連絡体制の構築と情報共有を実施	令和3年度～	順次実施	→			
■氾濫水の排水、施設運用等に関する取組									
訓練を通じ、排水ポンプ車等の災対車の出動要請及び自衛隊災害派遣ほか災害出動に係る関係機関との調整方法について確認	⑲	18市町村 十勝総合振興局 帯広開発建設部 消防	・関係機関と共同して、体制を確認する	令和3年度～順次実施	順次実施	→			
関係機関と連携する場を設け、想定最大規模の洪水を想定した排水作業準備計画の作成及び訓練の実施	⑲㉗	18市町村 十勝総合振興局 帯広開発建設部	・関係機関と共同して、排水計画を作成	令和3年度～順次実施	順次実施	→			
■拠点施設等の自衛水防の推進に関する事項									
浸水想定区域内の拠点施設(病院、要配慮者利用施設、変電所、大規模工場、JR等)に対するリスクの事前説明、適切な情報提供	㉔㉕㉖	17市町村 帯広開発建設部	・拠点施設を選定の上、伝達する	令和3年度～順次実施	順次実施	→			

十勝川流域外河川の減災に関する取組方針のフォローアップ

芽室町

項目、事項、内容	課題の対応	取組機関	取組方針策定時点(R3.7.5) 業務内容	時期	進捗達成度 R3	R4	R5	R6	R7
1. ハード対策									
■避難行動、水防活動、排水活動に資する基盤等の整備									
防災行政無線の改良、スピーカーの性能向上、防災フジオ配付などの防災情報伝達基盤の整備、備蓄資材等の充実	⑥⑰	12市町村 十勝総合振興局	・同報系防災行政無線を整備し、戸別端末を配付希望世帯へ配付。	令和3年度～	戸別端末(防災ラジオ)を配付希望世帯へ配付	→			
2. 持続可能な地域防災力向上を図るため、平常時からの避難体制を強化する取組									
■平時からの住民等への周知・教育・訓練に関する事項									
想定最大規模の洪水に係る浸水想定区域図に基づいたハザードマップの作成・改良と周知・活用	⑦	18市町村 十勝総合振興局 帯広開発建設部	・洪水ハザードマップの作成と周知	令和3年度～	洪水ハザードマップの周知	→			
避難指示の発令等に着目した防災行動計画(タイムライン)について、避難判断基準を盛り込み、住民や水防団等を含めた関係機関と連携した訓練の実施を通じ、精度向上を実施	④⑧⑱	17市町村 十勝総合振興局 釧路地方気象台 帯広開発建設部 警察	・避難訓練等の実施 ・避難指示に着目した防災行動計画(タイムライン)の精度向上に参画	令和3年度～ 順次実施	防災行動計画(タイムライン)を用いた災害対策本部訓練の実施	防災計画に基づき、シナリオを明かさないブラインド方式で災害対策本部訓練の実施			
各構成員の出水時等の情報共有体制を確実なものとするため、情報伝達訓練を実施	⑥⑩⑪⑫ ⑮⑯⑰㉒	19市町村 十勝総合振興局 釧路地方気象台 帯広開発建設部 警察、自衛隊、消防 NHK、JR 北海道電力(株) 電源開発(株)	・出水を想定し、関係機関と連携した情報伝達訓練を実施	令和3年度～ 順次実施	出水を想定し、関係機関と連携した情報伝達訓練を実施	→			
十勝川等の洪水の特徴を踏まえた、啓発資料の作成と防災教育の実施	①③	16市町村 十勝総合振興局 釧路地方気象台 帯広開発建設部	・町民向け講習会を活用して洪水災害について説明する	引き続き実施	防災出前講座や防災教育を実施	→			
地域住民と協働した地域防災力向上の取組を推進	②	19市町村 十勝総合振興局 釧路地方気象台 帯広開発建設部 警察、消防	・住民と連携した防災訓練の実施に向けた取組を推進する	令和3年度～ 順次実施	新型コロナウイルス感染症の影響により、訓練は未実施	→			

十勝川流域外河川の減災に関する取組方針のフォローアップ

芽室町

項目、事項、内容	課題の対応	取組機関	取組方針策定時点(R3.7.5) 業務内容	時期	進捗達成度 R3	R4	R5	R6	R7
関係機関の職員及び住民を対象とした水防災に関する講習会の開催	①③	18市町村 十勝総合振興局 釧路地方気象台 帯広開発建設部 消防、電源開発(株)	・町広報誌や出前講座などを活用して、防災に係る言葉の意味や、発令内容による身の危険度などを周知 ・飼育動物などの避難所での取り扱い等を周知 ・マイ・タイムラインの普及促進	引き続き実施	・町広報誌や出前講座などを活用して、防災に係る言葉の意味や、発令内容による身の危険度などを周知 ・マイ・タイムラインの普及促進	→			
住民の水防災意識再構築のため、広報誌や各機関のホームページを通じ十勝川での洪水の歴史や恐ろしさを周知する広報の充実	①③	16市町村 十勝総合振興局 釧路地方気象台 帯広開発建設部 警察 北海道電力(株) 電源開発(株)	・関係機関と協力して対応する	令和3年度～順次実施	関係機関と協力し対応する	→			
3. 人的被害をなくすため、主体的な避難行動を促す緊急時の防災情報を共有する取組									
■情報伝達、避難計画等に関する事項									
住民の避難行動を促し、迅速な水防活動を支援するため、多様な手法を用いたリアルタイム情報の提供	⑥	6市町村 帯広開発建設部 NHK	・登録制メール、戸別端末、町HP、Facebook、緊急速報メールなどを活用した情報提供	引き続き実施	登録制メール、戸別端末、町HP、Facebook、LINE、緊急速報メールなどを活用した情報提供	→			
洪水予報、避難指示等をプッシュ型で情報発信	⑥	18市町村 帯広開発建設部 NHK	・避難情報を登録制メール、戸別端末、町HP、Facebook、緊急速報メールなどにて配信	引き続き実施	避難情報を登録制メール、戸別端末、町HP、Facebook、LINE、緊急速報メールなどで配信	→			
市町村地域防災計画、水防計画及び避難指示等の判断・伝達計画の作成・見直し	⑤⑧⑪⑫ ⑬⑭⑮⑯	19市町村 十勝総合振興局 釧路地方気象台 帯広開発建設部 警察 消防	・避難指示等の判断・伝達計画(水害編)の作成 ・災害時における河川の情報の共有方法等について、協議・調整する。 ・避難所開設・運営マニュアルを策定するの見直し	令和3年度～順次実施	避難情報に関するガイドラインの改正に伴い、地域防災計画を改正	日本海溝・千島海溝周辺海溝型地震防災対策推進地域の改正等に伴い、地域防災計画を改正			
想定最大規模の洪水に係る浸水想定区域図に基づいた避難場所・方法の見直し	②⑧	18市町村 十勝総合振興局 帯広開発建設部	・想定最大規模の洪水に係る浸水想定区域図が公表された段階で見直し	令和3年度～順次実施	想定最大規模の洪水に係る浸水想定区域図が公表された段階で見直し	→			

十勝川流域外河川の減災に関する取組方針のフォローアップ

芽室町

項目、事項、内容	課題の対応	取組機関	取組方針策定時点(R3.7.5)		進捗達成度				
			業務内容	時期	R3	R4	R5	R6	R7
福祉部局とも連携し、要配慮者利用施設における避難確保計画の作成、避難場所等の確保・訓練等に関する取組を促進	②	18市町村 十勝総合振興局 釧路地方気象台 帯広開発建設部 警察	・取組を促進する	令和3年度～順次実施	今後も継続した取り組みの促進	→			
円滑な避難・氾濫後の復旧のため、道路管理者との連携	㉓㉑㉕㉖	18市町村 十勝総合振興局 帯広開発建設部 警察、消防 電源開発(株)	・通行止め情報等の入手のため道路管理者と連携を図る	令和3年度～順次実施	通行止め情報等の入手のため道路管理者と連携を図る	→			
4. 長時間かつ広範囲におよぶ浸水による社会経済被害を軽減する水防・復旧活動の取組									
■水防活動の効率化及び水防体制の強化に関する事項									
毎年、重要水防箇所の見直しを実施するとともに、水害リスクの高い箇所の共同点検を実施	㉙	18市町村 十勝総合振興局 帯広開発建設部 自衛隊	・共同点検に参加する	引き続き定期的に実施	共同点検に参加	→			
迅速な水防活動を支援するため、災害事例等の検証を行い、計画的な水防資機材の充実を図るとともに、各機関で情報を共有し貸し出し等が円滑に実施できるよう検討を実施	㉑	18市町村 十勝総合振興局 帯広開発建設部 警察、自衛隊、消防	・水防資機材の充実を図る	令和3年度～順次実施	水防資機材の充実を図る	→			
関係機関が連携した水防訓練を継続実施	⑳	19市町村 十勝総合振興局 帯広開発建設部 警察、自衛隊、消防	・水防訓練に参加する	引き続き定期的に実施	水防訓練に参加する	→			
水防団、ダム、拠点施設等への連絡体制の再確認と情報伝達訓練の実施	⑥⑨⑩⑫ ⑮⑯⑰㉒ ㉓㉔㉕㉖	19市町村 十勝総合振興局 帯広開発建設部 警察、自衛隊、消防 NHK、JR 北海道電力(株) 電源開発(株)	・連絡体制の構築、それに基づき伝達訓練を実施	令和3年度～順次実施	連絡体制の構築、それに基づき伝達訓練を実施	→			
市町村の広報誌やホームページを活用し、水防団員の募集を図るとともに、水防組織の維持・拡充に向けた取組を推進	⑳	19市町村	・拡充を検討する	令和3年度～順次実施	今後も拡充を検討する	→			

十勝川流域外河川の減災に関する取組方針のフォローアップ

芽室町

項目、事項、内容	課題の対応	取組機関	取組方針策定時点(R3.7.5)		進捗達成度				
			業務内容	時期	R3	R4	R5	R6	R7
自主防災組織や地域防災リーダーの育成	①②③	19市町村 十勝総合振興局 帯広開発建設部 北海道電力(株)	・育成のための方策を検討する	令和3年度～順次実施	防災に係る出前講座の実施や「めむろ共助の会」を設立し、自主組織組織の設立や防災リーダーの育成に繋げている	→			
被害発生時における、関係機関が発信する被害情報等の共有体制の構築と効果的な救助活動の実施	㉒	19市町村 十勝総合振興局 帯広開発建設部 警察、自衛隊、消防	・被災情報等の連絡体制の構築と情報共有を実施	令和3年度～	被災情報等の連絡体制の構築と情報共有を実施	→			
■氾濫水の排水、施設運用等に関する取組									
訓練を通じ、排水ポンプ車等の災対車の出動要請及び自衛隊災害派遣ほか災害出動に係る関係機関との調整方法について確認	⑲	18市町村 十勝総合振興局 帯広開発建設部 消防	・関係機関と共同して、体制を確認する	令和3年度～順次実施	関係機関と共同した体制の確認	→			
関係機関と連携する場を設け、想定最大規模の洪水を想定した排水作業準備計画の作成及び訓練の実施	⑲㉗	18市町村 十勝総合振興局 帯広開発建設部	・関係機関と共同して、排水計画を作成	令和3年度～順次実施	関係機関と共同した排水計画の作成	→			
■拠点施設等の自衛水防の推進に関する事項									
浸水想定区域内の拠点施設(病院、要配慮者利用施設、変電所、大規模工場、JR等)に対するリスクの事前説明、適切な情報提供	㉔㉕㉖	17市町村 帯広開発建設部	・拠点施設を選定の上、伝達する	令和3年度～順次実施	対象となる施設に対し、防災体制の整備を呼び掛け、避難確保計画の作成及び訓練の実施	→			

十勝川流域外河川の減災に関する取組方針のフォローアップ

中札内村

項目、事項、内容	課題の対応	取組機関	取組方針策定時点(R3.7.5)		進捗達成度				
			業務内容	時期	R3	R4	R5	R6	R7
1. ハード対策									
■避難行動、水防活動、排水活動に資する基盤等の整備									
防災行政無線の改良、スピーカーの性能向上、防災フジオ配付などの防災情報伝達基盤の整備、備蓄資材等の充実	⑥⑰	12市町村 十勝総合振興局	・防災行政無線のアナログをデジタル化に実施済 ・備蓄資材庫の整備	令和3年度～	・防災行政無線のアナログをデジタル化に実施済 ・備蓄資材庫の整備	→			
2. 持続可能な地域防災力向上を図るため、平常時からの避難体制を強化する取組									
■平時からの住民等への周知・教育・訓練に関する事項									
想定最大規模の洪水に係る浸水想定区域図に基づいたハザードマップの作成・改良と周知・活用	⑦	18市町村 十勝総合振興局 帯広開発建設部	・洪水ハザードマップの整備促進	令和3年度～	・洪水ハザードマップの整備促進	→			
避難指示の発令等に着目した防災行動計画(タイムライン)について、避難判断基準を盛り込み、住民や水防団等を含めた関係機関と連携した訓練の実施を通じ、精度向上を実施	④⑧⑱	17市町村 十勝総合振興局 釧路地方気象台 帯広開発建設部 警察	・避難訓練等の実施 ・避難指示に着目した防災行動計画(タイムライン)の精度向上に参画	令和3年度～ 順次実施	・避難訓練等の実施 ・避難指示に着目した防災行動計画(タイムライン)の精度向上に参画	→			
各構成員の出水時等の情報共有体制を確実なものとするため、情報伝達訓練を実施	⑥⑩⑪⑫ ⑮⑯⑰㉒	19市町村 十勝総合振興局 釧路地方気象台 帯広開発建設部 警察、自衛隊、消防 NHK、JR 北海道電力(株) 電源開発(株)	・出水を想定し、関係機関と連携した情報伝達訓練を実施	令和3年度～ 順次実施	・出水を想定し、関係機関と連携した情報伝達訓練を実施	→			
十勝川等の洪水の特徴を踏まえた、啓発資料の作成と防災教育の実施	①③	16市町村 十勝総合振興局 釧路地方気象台 帯広開発建設部	・十勝川千代田実験水路見学会実施(対象:小学生、自主防災組織代表等)	令和3年度～ (関係団体と協議必要)	・十勝川千代田実験水路見学会実施(対象:小学生、自主防災組織代表等)	→			
地域住民と協働した地域防災力向上の取組を推進	②	19市町村 十勝総合振興局 釧路地方気象台 帯広開発建設部 警察、消防	・自主防災組織の組織化拡大	令和3年度～ 順次実施	・自主防災組織の組織化拡大	→			

十勝川流域外河川の減災に関する取組方針のフォローアップ

中札内村

項目、事項、内容	課題の対応	取組機関	取組方針策定時点(R3.7.5) 業務内容	取組方針策定時点(R3.7.5) 時期	進捗達成度 R3	R4	R5	R6	R7
関係機関の職員及び住民を対象とした水防災に関する講習会の開催	①③	18市町村 十勝総合振興局 釧路地方気象台 帯広開発建設部 消防、電源開発(株)	・関係機関が行う水防講習会に参加	令和3年度～順次実施	・関係機関が行う水防講習会に参加	→			
住民の水防災意識再構築のため、広報誌や各機関のホームページを通じ十勝川での洪水の歴史や恐ろしさを周知する広報の充実	①③	16市町村 十勝総合振興局 釧路地方気象台 帯広開発建設部 警察 北海道電力(株) 電源開発(株)	・広報紙を活用した水害等の対策周知	令和3年度～順次実施	・広報紙を活用した水害等の対策周知	→			
3. 人的被害をなくすため、主体的な避難行動を促す緊急時の防災情報を共有する取組									
■情報伝達、避難計画等に関する事項									
住民の避難行動を促し、迅速な水防活動を支援するため、多様な手法を用いたリアルタイム情報の提供	⑥	6市町村 帯広開発建設部 NHK	・防犯等のメール登録者を増やす取組継続	引き続き実施	・防犯等のメール登録者を増やす取組継続	→			
洪水予報、避難指示等をプッシュ型で情報発信	⑥	18市町村 帯広開発建設部 NHK	・避難勧告指示をLアラーム、エリアメールで配信	令和3年度～順次実施	・避難勧告指示をLアラーム、エリアメールで配信	→			
市町村地域防災計画、水防計画及び避難指示等の判断・伝達計画の作成・見直し	⑤⑧⑪⑫⑬⑭⑮⑯	19市町村 十勝総合振興局 釧路地方気象台 帯広開発建設部 警察 消防	・札内川ダムの放流量を踏まえた、地域防災計画や防災マニュアル(職員用)の見直し、避難指示判断・伝達計画(水害編)の作成 ・防災訓練等の実施	令和3年度～順次実施	・札内川ダムの放流量を踏まえた、地域防災計画や防災マニュアル(職員用)の見直し、避難指示判断・伝達計画(水害編)の作成 ・防災訓練等の実施	→			
想定最大規模の洪水に係る浸水想定区域図に基づいた避難場所・方法の見直し	②⑧	18市町村 十勝総合振興局 帯広開発建設部	・想定最大規模の洪水に係る浸水想定区域図を基に洪水ハザードマップを作成し、一部見直しを検討	令和3年度～	・想定最大規模の洪水に係る浸水想定区域図を基に洪水ハザードマップを作成し、一部見直しを検討	→			

十勝川流域外河川の減災に関する取組方針のフォローアップ

中札内村

項目、事項、内容	課題の対応	取組機関	取組方針策定時点(R3.7.5) 業務内容	時期	進捗達成度 R3	R4	R5	R6	R7
福祉部局とも連携し、要配慮者利用施設における避難確保計画の作成、避難場所等の確保・訓練等に関する取組を促進	②	18市町村 十勝総合振興局 釧路地方気象台 帯広開発建設部 警察	・対象施設の取組促進	令和3年度～順次実施	・対象施設の取組促進	→			
円滑な避難・氾濫後の復旧のため、道路管理者との連携	㉓㉑㉕㉖	18市町村 十勝総合振興局 帯広開発建設部 警察、消防 電源開発(株)	・道路管理者との連携強化	令和3年度～順次実施	・道路管理者との連携強化	→			
4. 長時間かつ広範囲におよぶ浸水による社会経済被害を軽減する水防・復旧活動の取組									
■水防活動の効率化及び水防体制の強化に関する事項									
毎年、重要水防箇所の見直しを実施するとともに、水害リスクの高い箇所の共同点検を実施	㉙	18市町村 十勝総合振興局 帯広開発建設部 自衛隊	・共同点検に参加する	引き続き定期的に実施	・共同点検に参加する	→			
迅速な水防活動を支援するため、災害事例等の検証を行い、計画的な水防資機材の充実を図るとともに、各機関で情報を共有し貸し出し等が円滑に実施できるよう検討を実施	㉑	18市町村 十勝総合振興局 帯広開発建設部 警察、自衛隊、消防	・水防資機材の充実を図る	令和3年度～順次実施	・水防資機材の充実を図る	→			
関係機関が連携した水防訓練を継続実施	⑳	19市町村 十勝総合振興局 帯広開発建設部 警察、自衛隊、消防	・水防訓練に参加する	引き続き定期的に実施	・水防訓練に参加する	→			
水防団、ダム、拠点施設等への連絡体制の再確認と情報伝達訓練の実施	⑥⑨⑩⑫ ⑮⑯⑰㉒ ㉓㉔㉕㉖	19市町村 十勝総合振興局 帯広開発建設部 警察、自衛隊、消防 NHK、JR 北海道電力(株) 電源開発(株)	・連絡体制の構築、それに基づき伝達訓練を実施	令和3年度～順次実施	・連絡体制の構築、それに基づき伝達訓練を実施	→			
市町村の広報誌やホームページを活用し、水防団員の募集を図るとともに、水防組織の維持・拡充に向けた取組を推進	⑳	19市町村	・消防団員の拡充推進	令和3年度～順次実施	・消防団員の拡充推進	→			

十勝川流域外河川の減災に関する取組方針のフォローアップ

中札内村

項目、事項、内容	課題の対応	取組機関	取組方針策定時点(R3.7.5)		進捗達成度				
			業務内容	時期	R3	R4	R5	R6	R7
自主防災組織や地域防災リーダーの育成	①②③	19市町村 十勝総合振興局 帯広開発建設部 北海道電力(株)	・自主防災組織の組織化拡大	令和3年度～順次実施	・自主防災組織の組織化拡大	→			
被害発生時における、関係機関が発信する被害情報等の共有体制の構築と効果的な救助活動の実施	㉒	19市町村 十勝総合振興局 帯広開発建設部 警察、自衛隊、消防	・被災情報等の連絡体制の構築と情報共有を実施	令和3年度～	・被災情報等の連絡体制の構築と情報共有を実施	→			
■氾濫水の排水、施設運用等に関する取組									
訓練を通じ、排水ポンプ車等の災対車の出動要請及び自衛隊災害派遣ほか災害出動に係る関係機関との調整方法について確認	⑲	18市町村 十勝総合振興局 帯広開発建設部 消防	・関係機関と共同して、体制を確認する	令和3年度～順次実施	・関係機関と共同して、体制を確認する	→			
関係機関と連携する場を設け、想定最大規模の洪水を想定した排水作業準備計画の作成及び訓練の実施	⑲㉗	18市町村 十勝総合振興局 帯広開発建設部	・関係機関と共同して、排水計画を作成	令和3年度～順次実施	・関係機関と共同して、排水計画を作成	→			
■拠点施設等の自衛水防の推進に関する事項									
浸水想定区域内の拠点施設(病院、要配慮者利用施設、変電所、大規模工場、JR等)に対するリスクの事前説明、適切な情報提供	㉔㉕㉖	17市町村 帯広開発建設部	・自衛水防組織化推進 ・避難訓練の実施	令和3年度～順次実施	・自衛水防組織化推進 ・避難訓練の実施	→			

十勝川流域外河川の減災に関する取組方針のフォローアップ

更別村

項目、事項、内容	課題の対応	取組機関	取組方針策定時点(R3.7.5)		進捗達成度				
			業務内容	時期	R3	R4	R5	R6	R7
2. 持続可能な地域防災力向上を図るため、平常時からの避難体制を強化する取組									
■平時からの住民等への周知･教育･訓練に関する事項									
想定最大規模の洪水に係る浸水想定区域図に基づいたハザードマップの作成･改良と周知･活用	⑦	18市町村 十勝総合振興局 帯広開発建設部	･想定最大規模の洪水に係る浸水想定区域図が公表された段階で、作成の必要性を検討する	令和3年度～順次実施	･想定最大規模の洪水に係る浸水想定区域図が公表された段階で、作成の必要性を検討する	→			
想定最大規模の洪水に係る浸水想定区域図に基づいたまるごとまちごとハザードマップの整備と周知	⑦	16市町村 帯広開発建設部	･想定最大規模の洪水に係る浸水想定区域図が公表された段階で、作成の必要性を検討する	令和3年度～順次実施	･想定最大規模の洪水に係る浸水想定区域図が公表された段階で、作成の必要性を検討する	→			
避難指示の発令等に着目した防災行動計画(タイムライン)について、避難判断基準を盛り込み、住民や水防団等を含めた関係機関と連携した訓練の実施を通じ、精度向上を実施	④⑧⑱	17市町村 十勝総合振興局 釧路地方気象台 帯広開発建設部 警察	･避難訓練等の実施 ･避難指示に着目した防災行動計画(タイムライン)の精度向上に参画	令和3年度～順次実施	R3年度に実施した町村から避難訓練方法を学び新年度に実施予定	11/13に、上更別区の住民を対象とした防災訓練を実施。災害により、第二避難所への避難を想定した訓練を実施。			
各構成員の出水時等の情報共有体制を確実なものとするため、情報伝達訓練を実施	⑥⑩⑪⑫ ⑮⑯⑰㉒	19市町村 十勝総合振興局 釧路地方気象台 帯広開発建設部 警察、自衛隊、消防 NHK、JR 北海道電力(株) 電源開発(株)	･出水を想定し、関係機関と連携した情報伝達訓練を実施	令和3年度～順次実施	R3年度に実施した町村から避難訓練方法を学び新年度に実施予定	→			
十勝川等の洪水の特徴を踏まえた、啓発資料の作成と防災教育の実施	①③	16市町村 十勝総合振興局 釧路地方気象台 帯広開発建設部	･出前講座等により防災教育を実施	令和3年度～順次実施	防災計画の見直しに併せて防災マップを新年度に作成予定	→			
地域住民と協働した地域防災力向上の取組を推進	②	19市町村 十勝総合振興局 釧路地方気象台 帯広開発建設部 警察、消防	･住民と連携した防災訓練の実施に向けた取組を推進する	令和3年度～順次実施	R3年度に実施した町村から避難訓練方法を学び新年度に実施予定	11/13に、上更別区の住民を対象とした防災訓練を実施。災害により、第二避難所への避難を想定した訓練を実施。			

十勝川流域外河川の減災に関する取組方針のフォローアップ

更別村

項目、事項、内容	課題の対応	取組機関	取組方針策定時点(R3.7.5) 業務内容	取組方針策定時点(R3.7.5) 時期	進捗達成度 R3	R4	R5	R6	R7
関係機関の職員及び住民を対象とした水防災に関する講習会の開催	①③	18市町村 十勝総合振興局 釧路地方気象台 帯広開発建設部 消防、電源開発(株)	・関係機関が行う水防講習会に参加	令和3年度～順次実施	・関係機関が行う水防講習会が無かったため、新年度に周知予定	→			
3. 人的被害をなくすため、主体的な避難行動を促す緊急時の防災情報を共有する取組									
■情報伝達、避難計画等に関する事項									
洪水予報、避難指示等をプッシュ型で情報発信	⑥	18市町村 帯広開発建設部 NHK	・避難情報を緊急速報メールにて配信	引き続き実施	・避難情報を緊急速報メールにて配信	→			
市町村地域防災計画、水防計画及び避難指示等の判断・伝達計画の作成・見直し	⑤⑧⑪⑫⑬⑭⑮⑯	19市町村 十勝総合振興局 釧路地方気象台 帯広開発建設部 警察 消防	・村地域防災計画や防災マニュアル(職員用)の作成、見直し	令和3年度～順次実施	・村地域防災計画や防災マニュアル(職員用)の作成、見直しを新年度で実施	→			
想定最大規模の洪水に係る浸水想定区域図に基づいた避難場所・方法の見直し	②⑧	18市町村 十勝総合振興局 帯広開発建設部	・想定最大規模の洪水に係る浸水想定区域図が公表された段階で、作成の必要性を検討する	令和3年度～順次実施	・想定最大規模の洪水に係る浸水想定区域図が公表された段階で、作成の必要性を検討する	→			
福祉部局とも連携し、要配慮者利用施設における避難確保計画の作成、避難場所等の確保・訓練等に関する取組を促進	②	18市町村 十勝総合振興局 釧路地方気象台 帯広開発建設部 警察	・担当課と調整し、要配慮者施設における訓練の実施を検討する	令和3年度～順次実施	防災計画を見直した段階で、福祉避難所における避難訓練を実施予定	→			
円滑な避難・氾濫後の復旧のため、道路管理者との連携	㉓㉔㉕㉖	18市町村 十勝総合振興局 帯広開発建設部 警察、消防 電源開発(株)	・通行止め情報等の入手のため道路管理者と連携を図る	令和3年度～順次実施	・通行止め情報等の入手のため道路管理者と連携を図る	→			

十勝川流域外河川の減災に関する取組方針のフォローアップ

更別村

項目、事項、内容	課題の対応	取組機関	取組方針策定時点(R3.7.5)		進捗達成度				
			業務内容	時期	R3	R4	R5	R6	R7
4. 長時間かつ広範囲におよぶ浸水による社会経済被害を軽減する水防･復旧活動の取組									
■水防活動の効率化及び水防体制の強化に関する事項									
毎年、重要水防箇所の見直しを実施するとともに、水害リスクの高い箇所の共同点検を実施	㉙	18市町村 十勝総合振興局 帯広開発建設部 自衛隊	･共同点検に参加する	引き続き定期的に実施	共同点検がある場合、参加する予定	→			
迅速な水防活動を支援するため、災害事例等の検証を行い、計画的な水防資機材の充実を図るとともに、各機関で情報を共有し貸し出し等が円滑に実施できるよう検討を実施	㉑	18市町村 十勝総合振興局 帯広開発建設部 警察、自衛隊、消防	･水防資機材の充実を図る	令和3年度～順次実施	必要に応じて水防資機材を購入予定	→			
関係機関が連携した水防訓練を継続実施	⑳	19市町村 十勝総合振興局 帯広開発建設部 警察、自衛隊、消防	･水防訓練に参加する	引き続き定期的に実施	水防訓練がある場合、参加する予定	→			
水防団、ダム、拠点施設等への連絡体制の再確認と情報伝達訓練の実施	⑥⑨⑩⑫⑮⑯⑰㉒㉓㉔㉕㉖	19市町村 十勝総合振興局 帯広開発建設部 警察、自衛隊、消防 NHK、JR 北海道電力(株) 電源開発(株)	･連絡体制の構築、それに基づき伝達訓練を実施	令和3年度～順次実施	連絡体制の構築、それに基づき伝達訓練を実施予定	→			
市町村の広報誌やホームページを活用し、水防団員の募集を図るとともに、水防組織の維持･拡充に向けた取組を推進	⑳	19市町村	･消防団(水防団)への加入について、HP等を用いて広報を行う	令和3年度～順次実施	欠員が出た場合、広報等で募集予定	→			
自主防災組織や地域防災リーダーの育成	①②③	19市町村 十勝総合振興局 帯広開発建設部 北海道電力(株)	･育成のための方策を検討する	令和3年度～順次実施	育成のための方策を検討	→			
被害発生時における、関係機関が発信する被害情報等の共有体制の構築と効果的な救助活動の実施	㉒	19市町村 十勝総合振興局 帯広開発建設部 警察、自衛隊、消防	･被災情報等の連絡体制の構築と情報共有を実施	令和3年度～	被害発生した場合、被災情報等の連絡体制の構築と情報共有を実施予定	→			

十勝川流域外河川の減災に関する取組方針のフォローアップ

更別村

項目、事項、内容	課題の対応	取組機関	取組方針策定時点(R3.7.5) 業務内容	取組方針策定時点(R3.7.5) 時期	進捗達成度 R3	R4	R5	R6	R7
■氾濫水の排水、施設運用等に関する取組									
訓練を通じ、排水ポンプ車等の災対車の出動要請及び自衛隊災害派遣ほか災害出動に係る関係機関との調整方法について確認	⑲	18市町村 十勝総合振興局 帯広開発建設部 消防	・関係機関と共同して、体制を確認する	令和3年度～順次実施	関係機関と共同して、体制を確認する	→			
関係機関と連携する場を設け、想定最大規模の洪水を想定した排水作業準備計画の作成及び訓練の実施	⑲㉗	18市町村 十勝総合振興局 帯広開発建設部	・関係機関と共同して、排水計画を作成	令和3年度～順次実施	防災計画の見直しに併せて排水計画を作成予定	→			
■拠点施設等の自衛水防の推進に関する事項									
浸水想定区域内の拠点施設(病院、要配慮者利用施設、変電所、大規模工場、JR等)に対するリスクの事前説明、適切な情報提供	㉔㉕㉖	17市町村 帯広開発建設部	・拠点施設を選定の上、必要に応じて情報提供する	令和3年度～順次実施	浸水想定区域の選定を検討	→			

十勝川流域外河川の減災に関する取組方針のフォローアップ

大樹町

項目、事項、内容	課題の対応	取組機関	取組方針策定時点(R3.7.5)		進捗達成度				
			業務内容	時期	R3	R4	R5	R6	R7
1. ハード対策									
■避難行動、水防活動、排水活動に資する基盤等の整備									
防災行政無線の改良、スピーカーの性能向上、防災フジオ配付などの防災情報伝達基盤の整備、備蓄資材等の充実	⑥⑰	12市町村 十勝総合振興局	防災行政無線のデジタル化	令和3年度～	防災行政無線デジタル化完了　4月1日から運用開始	→			
2. 持続可能な地域防災力向上を図るため、平常時からの避難体制を強化する取組									
■平時からの住民等への周知･教育･訓練に関する事項									
想定最大規模の洪水に係る浸水想定区域図に基づいたハザードマップの作成･改良と周知･活用	⑦	18市町村 十勝総合振興局 帯広開発建設部	洪水に係る浸水想定区域図に基づいたハザードマップの整備と周知	令和5年度～	･浸水想定区域に基づき、避難方法等の見直し及びハザードマップの予算化を検討 (町内11河川対象)	･ハザードマップの委託業務を行い、年度末までに完成予定。その後、町民への配付等を行う。			
各構成員の出水時等の情報共有体制を確実なものとするため、情報伝達訓練を実施	⑥⑩⑪⑫ ⑮⑯⑰㉒	19市町村 十勝総合振興局 釧路地方気象台 帯広開発建設部 警察、自衛隊、消防 NHK、JR 北海道電力(株) 電源開発(株)	･出水を想定し、関係機関と連携した情報伝達訓練を実施	令和3年度～ 順次実施	継続実施	→			
3. 人的被害をなくすため、主体的な避難行動を促す緊急時の防災情報を共有する取組									
■情報伝達、避難計画等に関する事項									
洪水予報、避難指示等をプッシュ型で情報発信	⑥	18市町村 帯広開発建設部 NHK	･避難情報をLアラート、緊急速報メールで配信	継続実施	順次実施	→			
想定最大規模の洪水に係る浸水想定区域図に基づいた避難場所･方法の見直し	②⑧	18市町村 十勝総合振興局 帯広開発建設部	･浸水想定区域が示された場合に検討する	令和3年度	･浸水想定区域が示された場合に検討、避難方法等の見直し及びハザードマップの予算化	･ハザードマップの委託業務を行い、年度末までに完成予定。その後、町民への配付等を行う。			
福祉部局とも連携し、要配慮者利用施設における避難確保計画の作成、避難場所等の確保･訓練等に関する取組を促進	②	18市町村 十勝総合振興局 釧路地方気象台 帯広開発建設部 警察	･取組みを促進する	令和3年度	継続実施	→			

十勝川流域外河川の減災に関する取組方針のフォローアップ

大樹町

項目、事項、内容	課題の対応	取組機関	取組方針策定時点(R3.7.5) 業務内容	取組方針策定時点(R3.7.5) 時期	進捗達成度 R3	R4	R5	R6	R7
円滑な避難・氾濫後の復旧のため、道路管理者との連携	㉓㉔㉕㉖	18市町村 十勝総合振興局 帯広開発建設部 警察、消防 電源開発(株)	・通行止め情報等の入手のため道路管理者と連携を図る	継続実施	継続実施	→			
4. 長時間かつ広範囲におよぶ浸水による社会経済被害を軽減する水防・復旧活動の取組									
■水防活動の効率化及び水防体制の強化に関する事項									
毎年、重要水防箇所の見直しを実施するとともに、水害リスクの高い箇所の共同点検を実施	㉙	18市町村 十勝総合振興局 帯広開発建設部 自衛隊	・共同点検に参加する	令和3年度～	継続実施	→			
迅速な水防活動を支援するため、災害事例等の検証を行い、計画的な水防資機材の充実を図るとともに、各機関で情報を共有し貸し出し等が円滑に実施できるよう検討を実施	㉑	18市町村 十勝総合振興局 帯広開発建設部 警察、自衛隊、消防	・水防資機材の充実を図る	令和3年度～	継続実施	→			
関係機関が連携した水防訓練を継続実施	⑳	19市町村 十勝総合振興局 帯広開発建設部 警察、自衛隊、消防	・水防訓練に参加する	令和3年度～	継続実施	→			
水防団、ダム、拠点施設等への連絡体制の再確認と情報伝達訓練の実施	⑥⑨⑩⑫ ⑮⑯⑰㉒ ㉓㉔㉕㉖	19市町村 十勝総合振興局 帯広開発建設部 警察、自衛隊、消防 NHK、JR 北海道電力(株) 電源開発(株)	・連絡体制の構築、それに基づき伝達訓練を実施	令和3年度～ 順次実施	継続実施	→			
市町村の広報誌やホームページを活用し、水防団員の募集を図るとともに、水防組織の維持・拡充に向けた取組を推進	⑳	19市町村	・広報紙等で加入拡充を図る	令和3年度～	継続実施	→			
自主防災組織や地域防災リーダーの育成	①②③	19市町村 十勝総合振興局 帯広開発建設部 北海道電力(株)	育成のための方策を検討する	令和3年度～	継続実施	→			

十勝川流域外河川の減災に関する取組方針のフォローアップ

大樹町

項目、事項、内容	課題の対応	取組機関	取組方針策定時点(R3.7.5)		進捗達成度				
			業務内容	時期	R3	R4	R5	R6	R7
被害発生時における、関係機関が発信する被害情報等の共有体制の構築と効果的な救助活動の実施	㉒	19市町村 十勝総合振興局 帯広開発建設部 警察、自衛隊、消防	・被災情報等の連絡体制の構築と情報共有を実施	令和3年度～	継続実施	→			
■氾濫水の排水、施設運用等に関する取組									
訓練を通じ、排水ポンプ車等の災対車の出動要請及び自衛隊災害派遣ほか災害出動に係る関係機関との調整方法について確認	⑲	18市町村 十勝総合振興局 帯広開発建設部 消防	・関係機関と共同して体制を確認する	令和3年度～	継続実施	→			
関係機関と連携する場を設け、想定最大規模の洪水を想定した排水作業準備計画の作成及び訓練の実施	⑲㉗	18市町村 十勝総合振興局 帯広開発建設部	・関係機関と共同して排水計画を作成	令和3年度～	継続実施	→			

十勝川流域外河川の減災に関する取組方針のフォローアップ

広尾町

項目、事項、内容	課題の対応	取組機関	取組方針策定時点(R3.7.5) 業務内容	取組方針策定時点(R3.7.5) 時期	進捗達成度 R3	R4	R5	R6	R7
2. 持続可能な地域防災力向上を図るため、平常時からの避難体制を強化する取組									
■平時からの住民等への周知･教育･訓練に関する事項									
各構成員の出水時等の情報共有体制を確実なものとするため、情報伝達訓練を実施	⑥⑩⑪⑫⑮⑯⑰㉒	19市町村 十勝総合振興局 釧路地方気象台 帯広開発建設部 警察、自衛隊、消防 NHK、JR 北海道電力(株) 電源開発(株)	･出水を想定し、関係機関と連携した情報伝達訓練を実施	令和3年度～順次実施	出水を想定し、関係機関と連携した情報伝達訓練を実施	→			
地域住民と協働した地域防災力向上の取組を推進	②	19市町村 十勝総合振興局 釧路地方気象台 帯広開発建設部 警察、消防	･自主防災組織の設立に向けた支援を行う	令和3年度～順次実施	必要に応じ、説明会を開催し、設立に向けた支援を実施	→			
3. 人的被害をなくすため、主体的な避難行動を促す緊急時の防災情報を共有する取組									
■情報伝達、避難計画等に関する事項									
洪水予報、避難指示等をプッシュ型で情報発信	⑥	18市町村 帯広開発建設部 NHK	･緊急速報メール、防災無線等を活用した情報発信	令和3年度～順次実施	緊急速報メール、防災無線等を活用した情報発信を実施	→			
市町村地域防災計画、水防計画及び避難指示等の判断･伝達計画の作成･見直し	⑤⑧⑪⑫⑬⑭⑮⑯	19市町村 十勝総合振興局 釧路地方気象台 帯広開発建設部 警察 消防	･水防計画等については、必要があれば見直しを実施していく。	平成30年度～順次実施	必要があれば見直しを実施	→			
4. 長時間かつ広範囲におよぶ浸水による社会経済被害を軽減する水防･復旧活動の取組									
■水防活動の効率化及び水防体制の強化に関する事項									
関係機関が連携した水防訓練を継続実施	⑳	19市町村 十勝総合振興局 帯広開発建設部 警察、自衛隊、消防	･水防訓練に参加する	平成30年度～					

十勝川流域外河川の減災に関する取組方針のフォローアップ

広尾町

項目、事項、内容	課題の対応	取組機関	取組方針策定時点(R3.7.5)		進捗達成度				
			業務内容	時期	R3	R4	R5	R6	R7
水防団、ダム、拠点施設等への連絡体制の再確認と情報伝達訓練の実施	⑥⑨⑩⑫⑮⑯⑰㉒㉓㉔㉕㉖	19市町村 十勝総合振興局 帯広開発建設部 警察、自衛隊、消防 NHK、JR 北海道電力(株) 電源開発(株)	・連絡体制の構築、それに基づき伝達訓練を実施	令和3年度～順次実施	連絡体制の検討や伝達訓練を順次実施	→			
市町村の広報誌やホームページを活用し、水防団員の募集を図るとともに、水防組織の維持・拡充に向けた取組を推進	⑳	19市町村	・消防団(水防団)への加入について、HP等を用いて広報を行う	令和3年度～順次実施	HPや広報誌を用いて消防団員募集記事を掲載	→			
自主防災組織や地域防災リーダーの育成	①②③	19市町村 十勝総合振興局 帯広開発建設部 北海道電力(株)	・自主防災組織の育成・強化を図る	令和3年度～順次実施	・防災訓練の実施 ・現時点で交付金交付実績なし	・防災訓練の実施 ・申請に応じ交付金を交付			
被害発生時における、関係機関が発信する被害情報等の共有体制の構築と効果的な救助活動の実施	㉒	19市町村 十勝総合振興局 帯広開発建設部 警察、自衛隊、消防	・被災情報等の連絡体制の構築と情報共有を実施	令和3年度～	随時検討・実施	→			

十勝川流域外河川の減災に関する取組方針のフォローアップ

幕別町

項目、事項、内容	課題の対応	取組機関	取組方針策定時点(R3.7.5) 業務内容	時期	進捗達成度 R3	R4	R5	R6	R7
1. ハード対策									
■避難行動、水防活動、排水活動に資する基盤等の整備									
防災行政無線の改良、スピーカーの性能向上、防災フジオ配付などの防災情報伝達基盤の整備、備蓄資材等の充実	⑥⑰	12市町村 十勝総合振興局	・幕別地区の防災無線の導入(令和3年度から運用開始)	令和3年度～	・令和3年4月1日防災行政無線運用開始	継続して無線を運用している。			
2. 持続可能な地域防災力向上を図るため、平常時からの避難体制を強化する取組									
■平時からの住民等への周知・教育・訓練に関する事項									
想定最大規模の洪水に係る浸水想定区域図に基づいたハザードマップの作成・改良と周知・活用	⑦	18市町村 十勝総合振興局 帯広開発建設部	・想定最大規模の洪水ハザードマップは令和2年7月全戸へ配布済み。出前講座などを通じて住民へ内容を周知していく。	令和3年度～	・出前講座により住民への周知をしている。	→			
想定最大規模の洪水に係る浸水想定区域図に基づいたまるごとまちごとハザードマップの整備と周知	⑦	16市町村 帯広開発建設部	・避難所表示看板の更新等と合わせてまるごとまちごとハザードマップの整備に取り組む。	令和3年度～ 順次実施	・R3.11まるごとまちごとハザードマップの看板を設置(全33箇所)	R4.10に対象箇所すべてに設置完了。			
各構成員が既に保有する浸水実績等の水害危険性に関する情報を共有し、市町村において住民等に周知	①③	8市町 十勝総合振興局 帯広開発建設部	・洪水氾濫危険区域図の活用による地域防災計画の見直し	令和3年度～	・中小河川の浸水想定区域指定後に避難所等の見直しも含め対応(R5年度予定)	→			
避難指示の発令等に着目した防災行動計画(タイムライン)について、避難判断基準を盛り込み、住民や水防団等を含めた関係機関と連携した訓練の実施を通じ、精度向上を実施	④⑧⑱	17市町村 十勝総合振興局 釧路地方気象台 帯広開発建設部 警察	・避難訓練等の実施 ・避難指示に着目した防災行動計画(タイムライン)の策定及び精度向上に参画	令和3年度～ 順次実施	・避難指示に着目した防災行動計画(タイムライン)は、策定・公表済み。 ・水害を想定した避難訓練は実施していない。	→			
各構成員の出水時等の情報共有体制を確実なものとするため、情報伝達訓練を実施	⑥⑩⑪⑫⑮⑯⑰㉒	19市町村 十勝総合振興局 釧路地方気象台 帯広開発建設部 警察、自衛隊、消防 NHK、JR 北海道電力(株) 電源開発(株)	・出水を想定し、関係機関と連携した情報伝達訓練を実施	令和3年度～ 順次実施	・R3.11時点では未実施	未実施			

十勝川流域外河川の減災に関する取組方針のフォローアップ

幕別町

項目、事項、内容	課題の対応	取組機関	取組方針策定時点(R3.7.5)		進捗達成度				
			業務内容	時期	R3	R4	R5	R6	R7
十勝川等の洪水の特徴を踏まえた、啓発資料の作成と防災教育の実施	①③	16市町村 十勝総合振興局 釧路地方気象台 帯広開発建設部	・新たな情報があれば、住民を対象にした出前講座で周知を図る	令和3年度～順次実施	・水害についての出前講座は実施しているため、新たな情報があれば合わせて周知していく。	→			
地域住民と協働した地域防災力向上の取組を推進	②	19市町村 十勝総合振興局 釧路地方気象台 帯広開発建設部 警察、消防	・自主防災組織の設立に向けた支援を行う	令和3年度～順次実施	・自主防災組織1組織設立、現在2地区で設立に向けて検討中	現在2地区で設立に向けて継続して検討中			
関係機関の職員及び住民を対象とした水防災に関する講習会の開催	①③	18市町村 十勝総合振興局 釧路地方気象台 帯広開発建設部 消防、電源開発(株)	・関係機関が行う水防講習会に参加 ・緊急速報メール配信訓練の実施 ・マイ・タイムライン作成講習会を実施し、普及促進を図る。	令和3年度～順次実施	コロナ禍により実施できていない。	→			
住民の水防災意識再構築のため、広報誌や各機関のホームページを通じ十勝川での洪水の歴史や恐ろしさを周知する広報の充実	①③	16市町村 十勝総合振興局 釧路地方気象台 帯広開発建設部 警察 北海道電力(株) 電源開発(株)	・HPや広報紙等を通じて広報の充実を図る	令和3年度～順次実施	・HPや広報紙等で防災に関する記事を毎月掲載している。	→			
3. 人的被害をなくすため、主体的な避難行動を促す緊急時の防災情報を共有する取組									
■情報伝達、避難計画等に関する事項									
住民の避難行動を促し、迅速な水防活動を支援するため、多様な手法を用いたリアルタイム情報の提供	⑥	6市町村 帯広開発建設部 NHK	・防災行政無線、LINE、防災情報メールを活用した情報の配信	令和3年度～順次実施	・防災行政無線、LINE、防災情報メールを活用し迅速に情報を配信する体制となっている。	→			
洪水予報、避難指示等をプッシュ型で情報発信	⑥	18市町村 帯広開発建設部 NHK	・防災行政無線、LINE、防災情報メールを活用して配信	引き続き実施	・防災行政無線、LINE、防災情報メールを活用し迅速に情報を配信する体制となっている。	→			

十勝川流域外河川の減災に関する取組方針のフォローアップ

幕別町

項目、事項、内容	課題の対応	取組機関	取組方針策定時点(R3.7.5)		進捗達成度				
			業務内容	時期	R3	R4	R5	R6	R7
市町村地域防災計画、水防計画及び避難指示等の判断・伝達計画の作成・見直し	⑤⑧⑪⑫⑬⑭⑮⑯	19市町村 十勝総合振興局 釧路地方気象台 帯広開発建設部 警察 消防	・避難指示等の判断・伝達計画(水害編)の作成 ・災害対応マニュアルの早期見直し及び本部運営訓練等を実施 河川管理者の有する情報の共有方法等を検討する	令和3年度～順次実施	・年度内に災害対策基本法の一部改正に伴う防災計画及び水防計画の見直しを実施する予定。 ・職員向けの避難所運営マニュアル等の見直しを実施。	防災計画・水防計画の見直しを完了。			
想定最大規模の洪水に係る浸水想定区域図に基づいた避難場所・方法の見直し	②⑧	18市町村 十勝総合振興局 帯広開発建設部	・想定最大規模の洪水に係る浸水想定区域図に基づき見直し	令和3年度～順次実施	・中小河川の浸水想定区域指定後に避難所等の見直しも含め対応(R5年度予定)	令和5年度に完了する予定で作業を継続。			
福祉部局とも連携し、要配慮者利用施設における避難確保計画の作成、避難場所等の確保・訓練等に関する取組を促進	②	18市町村 十勝総合振興局 釧路地方気象台 帯広開発建設部 警察	・取組を促進する	令和3年度～順次実施	・避難確保計画作成を促進し、作成率100%となった。 ・訓練等の実施を促進していく。	新たに対象施設が増加したため、計画作成を促す。			
円滑な避難・氾濫後の復旧のため、道路管理者との連携	㉓㉔㉕㉖	18市町村 十勝総合振興局 帯広開発建設部 警察、消防 電源開発(株)	・通行止め情報等の入手のため道路管理者と連携を図る	令和3年度～順次実施	・引き続き連携していく。	→			
4. 長時間かつ広範囲におよぶ浸水による社会経済被害を軽減する水防・復旧活動の取組									
■水防活動の効率化及び水防体制の強化に関する事項									
毎年、重要水防箇所の見直しを実施するとともに、水害リスクの高い箇所の共同点検を実施	㉙	18市町村 十勝総合振興局 帯広開発建設部 自衛隊	・共同点検に参加する	引き続き定期的に実施	・共同点検に参加した。	・共同点検に参加する			
迅速な水防活動を支援するため、災害事例等の検証を行い、計画的な水防資機材の充実を図るとともに、各機関で情報を共有し貸し出し等が円滑に実施できるよう検討を実施	㉑	18市町村 十勝総合振興局 帯広開発建設部 警察、自衛隊、消防	・水防資機材の充実を図る	令和3年度～順次実施	・必要に応じて水防資機材を調達していく。	→			
関係機関が連携した水防訓練を継続実施	⑳	19市町村 十勝総合振興局 帯広開発建設部 警察、自衛隊、消防	・水防訓練に参加する	引き続き定期的に実施	・今年度の水防演習は延期	音更川水防演習に参加。			

十勝川流域外河川の減災に関する取組方針のフォローアップ

幕別町

項目、事項、内容	課題の対応	取組機関	取組方針策定時点(R3.7.5)		進捗達成度				
			業務内容	時期	R3	R4	R5	R6	R7
水防団、ダム、拠点施設等への連絡体制の再確認と情報伝達訓練の実施	⑥⑨⑩⑫⑮⑯⑰㉒㉓㉔㉕㉖	19市町村 十勝総合振興局 帯広開発建設部 警察、自衛隊、消防 NHK、JR 北海道電力(株) 電源開発(株)	・連絡体制の構築、それに基づき伝達訓練を実施	令和3年度～順次実施	・情報伝達訓練は実施していない。	→			
市町村の広報誌やホームページを活用し、水防団員の募集を図るとともに、水防組織の維持・拡充に向けた取組を推進	⑳	19市町村	・町HPや広報紙での募集を行うなど、組織の維持・拡充に向けた取組を検討する	令和3年度～順次実施	・当町では水防団を置いていないことから消防団が兼務している。消防団の募集はHPに掲載している。	→			
自主防災組織や地域防災リーダーの育成	①②③	19市町村 十勝総合振興局 帯広開発建設部 北海道電力(株)	・自主防災組織の設立及び育成のための方策を検討する	令和3年度～順次実施	・町内の防災士や北海道地域防災マスターとの意見交換会を開催した。	町内防災士、防災マスター参加のもと、地元小学校で1日防災学校を実施した。			
被害発生時における、関係機関が発信する被害情報等の共有体制の構築と効果的な救助活動の実施	㉒	19市町村 十勝総合振興局 帯広開発建設部 警察、自衛隊、消防	・被災情報等の連絡体制の構築と情報共有を実施	令和3年度～	・関係機関との連絡体制は構築されているため、発災時には情報共有により効果的な救助活動につなげる。	→			
■氾濫水の排水、施設運用等に関する取組									
訓練を通じ、排水ポンプ車等の災対車の出動要請及び自衛隊災害派遣ほか災害出動に係る関係機関との調整方法について確認	⑲	18市町村 十勝総合振興局 帯広開発建設部 消防	・関係機関と共同して、体制を確認する	令和3年度～順次実施	・今年度、実際に排水ポンプ車を要請した場面があった。引き続きスムーズな対応が出来るよう連絡体制を確認する。	災害派遣についての研修に参加し、調整方法の確認を行った。			
関係機関と連携する場を設け、想定最大規模の洪水を想定した排水作業準備計画の作成及び訓練の実施	⑲㉗	18市町村 十勝総合振興局 帯広開発建設部	・関係機関と共同して、排水計画を作成	令和3年度～順次実施	・引き続き排水計画の作成について検討していく。	→			
想定最大規模の洪水に係る浸水想定区域図に基づいた災害時拠点施設等の耐水化や、公共施設の防災機能強化を促進	㉓	10町村	・施設耐水化を検討する	令和3年度～順次実施	・引き続き耐水化を検討していく。	→			
■拠点施設等の自衛水防の推進に関する事項									
浸水想定区域内の拠点施設(病院、要配慮者利用施設、変電所、大規模工場、JR等)に対するリスクの事前説明、適切な情報提供	㉔㉕㉖	17市町村 帯広開発建設部	・拠点施設を選定の上、伝達する	令和3年度～順次実施	・引き続き各施設へのリスク説明、情報提供を実施していく。	→			

十勝川流域外河川の減災に関する取組方針のフォローアップ

池田町

項目、事項、内容	課題の対応	取組機関	取組方針策定時点(R3.7.5)		進捗達成度				
			業務内容	時期	R3	R4	R5	R6	R7
1. ハード対策									
■避難行動、水防活動、排水活動に資する基盤等の整備									
防災行政無線の改良、スピーカーの性能向上、防災フジオ配付などの防災情報伝達基盤の整備、備蓄資材等の充実	⑥⑰	12市町村 十勝総合振興局	・アナログ式防災行政無線からデジタル式に更新を図るとともに、個別受信機の整備を行う。 ・備蓄資材庫の整備	令和3年度～	・防災無線基地局を整備済。 ・防災備蓄品を整備済	・防災無線配布済 ・防災備蓄品を整備済			
2. 持続可能な地域防災力向上を図るため、平常時からの避難体制を強化する取組									
■平時からの住民等への周知・教育・訓練に関する事項									
想定最大規模の洪水に係る浸水想定区域図に基づいたハザードマップの作成・改良と周知・活用	⑦	18市町村 十勝総合振興局 帯広開発建設部	・想定最大規模の洪水に係る浸水想定区域図の公表及び土砂災害警戒区域等の指定が全てなされた段階で作成と周知を行う	令和3年度～	今年度作成	周知の実施			
想定最大規模の洪水に係る浸水想定区域図に基づいたまるごとまちごとハザードマップの整備と周知	⑦	16市町村 帯広開発建設部	・まるごとまちごとハザードマップ整備促進	令和3年度～	実施済	→			
避難指示の発令等に着目した防災行動計画(タイムライン)について、避難判断基準を盛り込み、住民や水防団等を含めた関係機関と連携した訓練の実施を通じ、精度向上を実施	④⑧⑱	17市町村 十勝総合振興局 釧路地方気象台 帯広開発建設部 警察	・避難訓練等の実施 ・避難指示に着目した防災行動計画(タイムライン)の精度向上に参画	令和3年度～ 順次実施	避難訓練の実施を検討 実施に向けた準備	→			
各構成員の出水時等の情報共有体制を確実なものとするため、情報伝達訓練を実施	⑥⑩⑪⑫ ⑮⑯⑰㉒	19市町村 十勝総合振興局 釧路地方気象台 帯広開発建設部 警察、自衛隊、消防 NHK、JR 北海道電力(株) 電源開発(株)	・出水を想定し、関係機関と連携した情報伝達訓練を実施	令和3年度～ 順次実施	実施の検討	→			
十勝川等の洪水の特徴を踏まえた、啓発資料の作成と防災教育の実施	①③	16市町村 十勝総合振興局 釧路地方気象台 帯広開発建設部	・自主防災組織等による研修会を活用し説明を行う	令和3年度～ 順次実施	実施の検討	→			

十勝川流域外河川の減災に関する取組方針のフォローアップ

池田町

項目、事項、内容	課題の対応	取組機関	取組方針策定時点(R3.7.5) 業務内容	時期	進捗達成度 R3	R4	R5	R6	R7
地域住民と協働した地域防災力向上の取組を推進	②	19市町村 十勝総合振興局 釧路地方気象台 帯広開発建設部 警察、消防	・自主防災組織の設立や活動支援を行う	令和3年度～順次実施	自主防災組織の設立や活動支援を行う	→			
関係機関の職員及び住民を対象とした水防災に関する講習会の開催	①③	18市町村 十勝総合振興局 釧路地方気象台 帯広開発建設部 消防、電源開発(株)	・関係機関が行う水防講習会に参加 ・マイ・タイムラインの普及促進	令和3年度～順次実施	実施の検討	→			
住民の水防災意識再構築のため、広報誌や各機関のホームページを通じ十勝川での洪水の歴史や恐ろしさを周知する広報の充実	①③	16市町村 十勝総合振興局 釧路地方気象台 帯広開発建設部 警察 北海道電力(株) 電源開発(株)	・HP等を通じた広報の充実を図る	令和3年度～順次実施	実施の検討	→			
3. 人的被害をなくすため、主体的な避難行動を促す緊急時の防災情報を共有する取組									
■情報伝達、避難計画等に関する事項									
洪水予報、避難指示等をプッシュ型で情報発信	⑥	18市町村 帯広開発建設部 NHK	・「Yahoo！防災速報」等のスマホアプリの導入を呼びかける ・防災メール、防災行政情報伝達システム、防災行政無線等を活用した情報発信の強化	令和3年度～	自主防災組織の研修会等で、防災速報アプリの導入の呼びかけを実施	→			
市町村地域防災計画、水防計画及び避難指示等の判断・伝達計画の作成・見直し	⑤⑧⑪⑫⑬⑭⑮⑯	19市町村 十勝総合振興局 釧路地方気象台 帯広開発建設部 警察 消防	・現行水防計画は古い計画のため、改訂を行う ・避難指示等の判断・伝達計画(水害編)の作成 ・避難所運営マニュアル、職員初動対応マニュアルの整備及び防災訓練の実施	令和3年度～順次実施	地域防災計画の改正を行う	→			
想定最大規模の洪水に係る浸水想定区域図に基づいた避難場所・方法の見直し	②⑧	18市町村 十勝総合振興局 帯広開発建設部	・避難路、避難場所の整備や避難計画の見直し	平成28年度～平成30年度	避難所の見直しを検討	→			

十勝川流域外河川の減災に関する取組方針のフォローアップ

池田町

項目、事項、内容	課題の対応	取組機関	取組方針策定時点(R3.7.5) 業務内容	時期	進捗達成度 R3	R4	R5	R6	R7
福祉部局とも連携し、要配慮者利用施設における避難確保計画の作成、避難場所等の確保・訓練等に関する取組を促進	②	18市町村 十勝総合振興局 釧路地方気象台 帯広開発建設部 警察	・取組を促進する	令和3年度～順次実施	全施設作成を目指し取組を進める	→			
円滑な避難・氾濫後の復旧のため、道路管理者との連携	㉓㉑㉕㉖	18市町村 十勝総合振興局 帯広開発建設部 警察、消防 電源開発(株)	・通行止め情報等の入手のため道路管理者と連携を図る	令和3年度～順次実施	通行止め情報等の入手のため道路管理者と連携を図る	→			
4. 長時間かつ広範囲におよぶ浸水による社会経済被害を軽減する水防・復旧活動の取組									
■水防活動の効率化及び水防体制の強化に関する事項									
毎年、重要水防箇所の見直しを実施するとともに、水害リスクの高い箇所の共同点検を実施	㉙	18市町村 十勝総合振興局 帯広開発建設部 自衛隊	・共同点検に参加する	引き続き定期的に実施	水防連絡協議会下流地方部会合同巡視に参加	→			
迅速な水防活動を支援するため、災害事例等の検証を行い、計画的な水防資機材の充実を図るとともに、各機関で情報を共有し貸し出し等が円滑に実施できるよう検討を実施	㉑	18市町村 十勝総合振興局 帯広開発建設部 警察、自衛隊、消防	・水防資機材の充実を図る	令和3年度～順次実施	水防資機材の整備済	→			
関係機関が連携した水防訓練を継続実施	⑳	19市町村 十勝総合振興局 帯広開発建設部 警察、自衛隊、消防	・水防訓練に参加する	引き続き定期的に実施	実施の検討	→			
水防団、ダム、拠点施設等への連絡体制の再確認と情報伝達訓練の実施	⑥⑨⑩⑫ ⑮⑯⑰㉒ ㉓㉔㉕㉖	19市町村 十勝総合振興局 帯広開発建設部 警察、自衛隊、消防 NHK、JR 北海道電力(株) 電源開発(株)	・連絡体制の構築、それに基づき伝達訓練を実施	令和3年度～順次実施	実施の検討	→			
市町村の広報誌やホームページを活用し、水防団員の募集を図るとともに、水防組織の維持・拡充に向けた取組を推進	⑳	19市町村	・消防団(水防団)への加入について、HP等を用いて広報を行う	令和3年度～順次実施	実施済	→			

十勝川流域外河川の減災に関する取組方針のフォローアップ

池田町

項目、事項、内容	課題の対応	取組機関	取組方針策定時点(R3.7.5)		進捗達成度				
			業務内容	時期	R3	R4	R5	R6	R7
自主防災組織や地域防災リーダーの育成	①②③	19市町村 十勝総合振興局 帯広開発建設部 北海道電力(株)	・自治会等の会議において組織設立に向けた支援内容の説明を行う	令和3年度～順次実施	制度周知の実施	→			
被害発生時における、関係機関が発信する被害情報等の共有体制の構築と効果的な救助活動の実施	㉒	19市町村 十勝総合振興局 帯広開発建設部 警察、自衛隊、消防	・被災情報等の連絡体制の構築と情報共有を実施	令和3年度～	実施の検討	→			
■氾濫水の排水、施設運用等に関する取組									
訓練を通じ、排水ポンプ車等の災対車の出動要請及び自衛隊災害派遣ほか災害出動に係る関係機関との調整方法について確認	⑲	18市町村 十勝総合振興局 帯広開発建設部 消防	・関係機関と共同して、体制を確認する	令和3年度～順次実施	11月の大雨災害時にポンプ車を要請した	実施の検討			
関係機関と連携する場を設け、想定最大規模の洪水を想定した排水作業準備計画の作成及び訓練の実施	⑲㉗	18市町村 十勝総合振興局 帯広開発建設部	・関係機関と共同して、排水計画を作成	令和3年度～順次実施	実施の検討	→			
想定最大規模の洪水に係る浸水想定区域図に基づいた災害時拠点施設等の耐水化や、公共施設の防災機能強化を促進	㉓	10町村	・施設耐水化の促進を検討する	令和3年度～順次実施	実施の検討	→			
■拠点施設等の自衛水防の推進に関する事項									
浸水想定区域内の拠点施設(病院、要配慮者利用施設、変電所、大規模工場、JR等)に対するリスクの事前説明、適切な情報提供	㉔㉕㉖	17市町村 帯広開発建設部	・拠点施設を選定の上、伝達する	令和3年度～順次実施	実施の検討	→			

十勝川流域外河川の減災に関する取組方針のフォローアップ

豊頃町

項目、事項、内容	課題の対応	取組機関	取組方針策定時点(R3.7.5) 業務内容	時期	進捗達成度 R3	R4	R5	R6	R7
1. ハード対策									
2. 持続可能な地域防災力向上を図るため、平常時からの避難体制を強化する取組									
■平時からの住民等への周知・教育・訓練に関する事項									
想定最大規模の洪水に係る浸水想定区域図に基づいたハザードマップの作成・改良と周知・活用	⑦	18市町村 十勝総合振興局 帯広開発建設部	・想定最大規模の洪水に係る浸水想定区域図が公表された段階で作成と周知の予定	令和3年度～	想定最大規模の洪水に係る浸水想定区域図が公表された段階で作成と周知	→			
避難指示の発令等に着目した防災行動計画(タイムライン)について、避難判断基準を盛り込み、住民や水防団等を含めた関係機関と連携した訓練の実施を通じ、精度向上を実施	④⑧⑱	17市町村 十勝総合振興局 釧路地方気象台 帯広開発建設部 警察	・関係機関との情報伝達訓練等の実施 ・避難指示に着目した防災行動計画(タイムライン)の精度向上に参画	令和3年度～ 順次実施	関係機関との情報伝達訓練等の実施	→			
各構成員の出水時等の情報共有体制を確実なものとするため、情報伝達訓練を実施	⑥⑩⑪⑫ ⑮⑯⑰㉒	19市町村 十勝総合振興局 釧路地方気象台 帯広開発建設部 警察、自衛隊、消防 NHK、JR 北海道電力(株) 電源開発(株)	・出水を想定し、関係機関と連携した情報伝達訓練を実施	令和3年度～ 順次実施	出水を想定し、関係機関と連携した情報伝達訓練を実施	→			
十勝川等の洪水の特徴を踏まえた、啓発資料の作成と防災教育の実施	①③	16市町村 十勝総合振興局 釧路地方気象台 帯広開発建設部	・自主防災組織や学生等を対象とした防災教育を取り組んでいく	令和3年度～ 検討	自主防災組織や小中学生等を対象とした防災教育を取り組む	→			
地域住民と協働した地域防災力向上の取組を推進	②	19市町村 十勝総合振興局 釧路地方気象台 帯広開発建設部 警察、消防	・地域自主防災組織の育成・強化	令和3年度～ 順次実施	地域自主防災組織の育成・強化	→			
関係機関の職員及び住民を対象とした水防災に関する講習会の開催	①③	18市町村 十勝総合振興局 釧路地方気象台 帯広開発建設部 消防、電源開発(株)	・関係機関が行う水防講習会に参加	令和3年度～ 順次実施	関係機関が行う水防講習会等に参加	→			

十勝川流域外河川の減災に関する取組方針のフォローアップ

豊頃町

項目、事項、内容	課題の対応	取組機関	取組方針策定時点(R3.7.5) 業務内容	取組方針策定時点(R3.7.5) 時期	進捗達成度 R3	R4	R5	R6	R7
住民の水防災意識再構築のため、広報誌や各機関のホームページを通じ十勝川での洪水の歴史や恐ろしさを周知する広報の充実	①③	16市町村 十勝総合振興局 釧路地方気象台 帯広開発建設部 警察 北海道電力(株) 電源開発(株)	・ホームページ等により広報の充実を図る	令和3年度～順次実施	ホームページ等により広報の充実を図る	→			
3. 人的被害をなくすため、主体的な避難行動を促す緊急時の防災情報を共有する取組									
■情報伝達、避難計画等に関する事項									
住民の避難行動を促し、迅速な水防活動を支援するため、多様な手法を用いたリアルタイム情報の提供	⑥	6市町村 帯広開発建設部 NHK			必要に応じて情報提供を実施	→			
洪水予報、避難指示等をプッシュ型で情報発信	⑥	18市町村 帯広開発建設部 NHK	・プッシュ型の洪水予報等の情報発信を行っていく ・防災無線等を活用した情報発信の強化	令和3年度～	豊頃町での洪水情報の配信について広報紙による住民への周知	→			
市町村地域防災計画、水防計画及び避難指示等の判断・伝達計画の作成・見直し	⑤⑧⑪⑫⑬⑭⑮⑯	19市町村 十勝総合振興局 釧路地方気象台 帯広開発建設部 警察 消防	・避難指示等の判断・伝達計画(水害編)の作成	令和3年度～順次実施	避難勧告等の判断・伝達計画(水害編)の作成及び必要に応じ水防計画の改定	→			
想定最大規模の洪水に係る浸水想定区域図に基づいた避難場所・方法の見直し	②⑧	18市町村 十勝総合振興局 帯広開発建設部	・想定最大規模の洪水に係る浸水想定区域図により避難所・避難路等のハザードマップの作成・見直しを実施する ・避難路の整備	令和3年度～順次実施	想定最大規模の洪水に係る浸水想定区域図により避難所・避難路等のハザードマップの作成・見直しを実施する	→			
福祉部局とも連携し、要配慮者利用施設における避難確保計画の作成、避難場所等の確保・訓練等に関する取組を促進	②	18市町村 十勝総合振興局 釧路地方気象台 帯広開発建設部 警察	・担当課と調整し、要配慮者施設における訓練の実施を検討する	令和3年度～順次実施	担当課と調整し、取組を促進する	→			

十勝川流域外河川の減災に関する取組方針のフォローアップ

豊頃町

項目、事項、内容	課題の対応	取組機関	取組方針策定時点(R3.7.5) 業務内容	取組方針策定時点(R3.7.5) 時期	進捗達成度 R3	R4	R5	R6	R7
円滑な避難・氾濫後の復旧のため、道路管理者との連携	㉓㉔㉕㉖	18市町村 十勝総合振興局 帯広開発建設部 警察、消防 電源開発(株)	・通行止め情報等の入手のため道路管理者と連携を図る	令和3年度～順次実施	通行止め情報等の入手のため道路管理者と連携を図る	→			
4. 長時間かつ広範囲におよぶ浸水による社会経済被害を軽減する水防・復旧活動の取組									
■水防活動の効率化及び水防体制の強化に関する事項									
毎年、重要水防箇所の見直しを実施するとともに、水害リスクの高い箇所の共同点検を実施	㉙	18市町村 十勝総合振興局 帯広開発建設部 自衛隊	・共同点検に参加する	引き続き定期的に実施	共同点検に参加	→			
迅速な水防活動を支援するため、災害事例等の検証を行い、計画的な水防資機材の充実を図るとともに、各機関で情報を共有し貸し出し等が円滑に実施できるよう検討を実施	㉑	18市町村 十勝総合振興局 帯広開発建設部 警察、自衛隊、消防	・水防団・河川管理者と協議しながら適切に資機材の充実を図る	引き続き定期的に実施	定期的に確認、実施	→			
関係機関が連携した水防訓練を継続実施	⑳	19市町村 十勝総合振興局 帯広開発建設部 警察、自衛隊、消防	・関係機関が行う水防訓練に参加する	引き続き定期的に実施	関係機関が行う水防訓練に参加	→			
水防団、ダム、拠点施設等への連絡体制の再確認と情報伝達訓練の実施	⑥⑨⑩⑫⑮⑯⑰㉒㉓㉔㉕㉖	19市町村 十勝総合振興局 帯広開発建設部 警察、自衛隊、消防 NHK、JR 北海道電力(株) 電源開発(株)	・連絡体制を確保し、毎年情報伝達網の確認を行う	令和3年度～順次実施	連絡体制を確保し、毎年情報伝達網の確認	→			
市町村の広報誌やホームページを活用し、水防団員の募集を図るとともに、水防組織の維持・拡充に向けた取組を推進	⑳	19市町村	・町HP及び広報誌での募集を検討する	令和3年度～順次実施	水防組織の維持・拡充に向けた取組を推進	→			
自主防災組織や地域防災リーダーの育成	①②③	19市町村 十勝総合振興局 帯広開発建設部 北海道電力(株)	・自主防災組織の育成・強化を図る	令和3年度～順次実施	自主防災組織の育成・強化を図る	→			

十勝川流域外河川の減災に関する取組方針のフォローアップ

豊頃町

項目、事項、内容	課題の対応	取組機関	取組方針策定時点(R3.7.5)		進捗達成度				
			業務内容	時期	R3	R4	R5	R6	R7
被害発生時における、関係機関が発信する被害情報等の共有体制の構築と効果的な救助活動の実施	㉒	19市町村 十勝総合振興局 帯広開発建設部 警察、自衛隊、消防	・被災情報等の連絡体制の構築と情報共有を実施	令和3年度～	被災情報等の連絡体制の構築と情報共有を実施				
■氾濫水の排水、施設運用等に関する取組									
訓練を通じ、排水ポンプ車等の災対車の出動要請及び自衛隊災害派遣ほか災害出動に係る関係機関との調整方法について確認	⑲	18市町村 十勝総合振興局 帯広開発建設部 消防	・関係機関との連絡体制の確認	令和3年度～ 順次実施	関係機関との連絡体制の確認				
関係機関と連携する場を設け、想定最大規模の洪水を想定した排水作業準備計画の作成及び訓練の実施	⑲㉗	18市町村 十勝総合振興局 帯広開発建設部	・関係機関と共同して、排水計画を作成	令和3年度～ 順次実施	関係機関と共同して、排水計画を作成を検討				
想定最大規模の洪水に係る浸水想定区域図に基づいた災害時拠点施設等の耐水化や、公共施設の防災機能強化を促進	㉓	10町村	・施設耐水化を検討する	令和3年度～ 順次実施	施設耐水化を検討中				
■拠点施設等の自衛水防の推進に関する事項									
浸水想定区域内の拠点施設(病院、要配慮者利用施設、変電所、大規模工場、JR等)に対するリスクの事前説明、適切な情報提供	㉔㉕㉖	17市町村 帯広開発建設部	・拠点施設を選定の上、伝達する	令和3年度～ 順次実施	必要に応じて情報提供を実施				

十勝川流域外河川の減災に関する取組方針のフォローアップ

本別町

項目、事項、内容	課題の対応	取組機関	取組方針策定時点(R3.7.5)		進捗達成度				
			業務内容	時期	R3	R4	R5	R6	R7
2. 持続可能な地域防災力向上を図るため、平常時からの避難体制を強化する取組									
■平時からの住民等への周知･教育･訓練に関する事項									
想定最大規模の洪水に係る浸水想定区域図に基づいたハザードマップの作成･改良と周知･活用	⑦	18市町村 十勝総合振興局 帯広開発建設部	･想定最大規模の洪水に係る浸水想定区域図が公表された段階で作成と周知の予定	令和3年度～	次年度更新予定。	R4.12に改訂。全世帯配布。			
想定最大規模の洪水に係る浸水想定区域図に基づいたまるごとまちごとハザードマップの整備と周知	⑦	16市町村 帯広開発建設部	･想定最大規模の洪水に係る浸水想定区域図が公表された段階で整備	令和3年度～	次年度整備予定	未着手			
避難指示の発令等に着目した防災行動計画(タイムライン)について、避難判断基準を盛り込み、住民や水防団等を含めた関係機関と連携した訓練の実施を通じ、精度向上を実施	④⑧⑱	17市町村 十勝総合振興局 釧路地方気象台 帯広開発建設部 警察	･避難訓練等の実施 ･避難指示に着目した防災行動計画(タイムライン)の精度向上に参画	令和3年度～ 順次実施	災害図上訓練の実施。	未実施			
各構成員の出水時等の情報共有体制を確実なものとするため、情報伝達訓練を実施	⑥⑩⑪⑫ ⑮⑯⑰㉒	19市町村 十勝総合振興局 釧路地方気象台 帯広開発建設部 警察、自衛隊、消防 NHK、JR 北海道電力(株) 電源開発(株)	･出水を想定し、関係機関と連携した情報伝達訓練を実施	令和3年度～ 順次実施	未実施	未実施			
十勝川等の洪水の特徴を踏まえた、啓発資料の作成と防災教育の実施	①③	16市町村 十勝総合振興局 釧路地方気象台 帯広開発建設部	･専門の講師を招き、浸水害の対応につて防災教育を実施	令和3年度～	職員による防災教育の実施	町内各小中学校にて職員による防災教育の実施			
地域住民と協働した地域防災力向上の取組を推進	②	19市町村 十勝総合振興局 釧路地方気象台 帯広開発建設部 警察、消防	･自主防災組織の体制強化を図るため避難訓練及び研修会を実施	令和3年度～ 順次実施	未実施	町内自治会での防災講話の実施			

十勝川流域外河川の減災に関する取組方針のフォローアップ

本別町

項目、事項、内容	課題の対応	取組機関	取組方針策定時点(R3.7.5)		進捗達成度				
			業務内容	時期	R3	R4	R5	R6	R7
関係機関の職員及び住民を対象とした水防災に関する講習会の開催	①③	18市町村 十勝総合振興局 釧路地方気象台 帯広開発建設部 消防、電源開発(株)	・関係機関が行う水防講習会に参加	令和3年度～順次実施					
住民の水防災意識再構築のため、広報誌や各機関のホームページを通じ十勝川での洪水の歴史や恐ろしさを周知する広報の充実	①③	16市町村 十勝総合振興局 釧路地方気象台 帯広開発建設部 警察 北海道電力(株) 電源開発(株)	・広報紙等で「避難準備情報」発令時の対応など、洪水をテーマにした特集を図る	令和3年度～	未実施	未実施			
3. 人的被害をなくすため、主体的な避難行動を促す緊急時の防災情報を共有する取組									
■情報伝達、避難計画等に関する事項									
洪水予報、避難指示等をプッシュ型で情報発信	⑥	18市町村 帯広開発建設部 NHK	・避難情報を緊急速報メールにて配信 ・防災行政無線を活用した情報発信の強化	引き続き実施	実施	引き続き実施			
市町村地域防災計画、水防計画及び避難指示等の判断・伝達計画の作成・見直し	⑤⑧⑪⑫ ⑬⑭⑮⑯	19市町村 十勝総合振興局 釧路地方気象台 帯広開発建設部 警察 消防	・避難指示等の判断・伝達計画(水害編)の作成	令和3年度～	水害に対する、防災マニュアルの修正	水防計画の修正			
想定最大規模の洪水に係る浸水想定区域図に基づいた避難場所・方法の見直し	②⑧	18市町村 十勝総合振興局 帯広開発建設部	・想定最大規模の洪水に係る浸水想定区域図が公表された段階で見直し	令和3年度～順次実施	地域防災計画修正に伴う避難場所の見直し	検討中			
福祉部局とも連携し、要配慮者利用施設における避難確保計画の作成、避難場所等の確保・訓練等に関する取組を促進	②	18市町村 十勝総合振興局 釧路地方気象台 帯広開発建設部 警察	・取組を促進する	令和3年度～順次実施	関係施設への取り組み促進。	関係部局への取り組み促進			

本別町

項目、事項、内容	課題の対応	取組機関	取組方針策定時点(R3.7.5)		進捗達成度				
			業務内容	時期	R3	R4	R5	R6	R7
円滑な避難・氾濫後の復旧のため、道路管理者との連携	㉓㉔㉕㉖	18市町村 十勝総合振興局 帯広開発建設部 警察、消防 電源開発(株)	・通行止め情報等の入手のため道路管理者と連携を図る	令和3年度～順次実施	災害情報の共有等連携	国・道からの情報を関係部局に共有・連携			
4. 長時間かつ広範囲におよぶ浸水による社会経済被害を軽減する水防・復旧活動の取組									
■水防活動の効率化及び水防体制の強化に関する事項									
毎年、重要水防箇所の見直しを実施するとともに、水害リスクの高い箇所の共同点検を実施	㉙	18市町村 十勝総合振興局 帯広開発建設部 自衛隊	・共同点検に参加する	引き続き定期的に実施	実施	未実施			
迅速な水防活動を支援するため、災害事例等の検証を行い、計画的な水防資機材の充実を図るとともに、各機関で情報を共有し貸し出し等が円滑に実施できるよう検討を実施	㉑	18市町村 十勝総合振興局 帯広開発建設部 警察、自衛隊、消防	・水防資機材の充実を図る	令和3年度～順次実施	地域防災計画修正に伴う水防資機材の確認。充実を図る	R5.2の地域防災計画修正に伴い水防資機材の確認・充実を図る			
関係機関が連携した水防訓練を継続実施	⑳	19市町村 十勝総合振興局 帯広開発建設部 警察、自衛隊、消防	・水防訓練に参加する	引き続き定期的に実施	・近隣町村の訓練に参加	十勝川水系音更川総合水防演習総合水防訓練に参加			
水防団、ダム、拠点施設等への連絡体制の再確認と情報伝達訓練の実施	⑥⑨⑩⑫⑮⑯⑰㉒㉓㉔㉕㉖	19市町村 十勝総合振興局 帯広開発建設部 警察、自衛隊、消防 NHK、JR 北海道電力(株) 電源開発(株)	・連絡体制の構築、それに基づき伝達訓練を実施	令和3年度～順次実施	未実施	未実施			
市町村の広報誌やホームページを活用し、水防団員の募集を図るとともに、水防組織の維持・拡充に向けた取組を推進	⑳	19市町村	・広報紙等で加入拡充を図る	令和3年度～順次実施	広報、ポスター等での周知	実施			
自主防災組織や地域防災リーダーの育成	①②③	19市町村 十勝総合振興局 帯広開発建設部 北海道電力(株)	・育成のための方策を検討する	令和3年度～順次実施	検討中	検討中			

十勝川流域外河川の減災に関する取組方針のフォローアップ

本別町

項目、事項、内容	課題の対応	取組機関	取組方針策定時点(R3.7.5)		進捗達成度				
			業務内容	時期	R3	R4	R5	R6	R7
被害発生時における、関係機関が発信する被害情報等の共有体制の構築と効果的な救助活動の実施	㉒	19市町村 十勝総合振興局 帯広開発建設部 警察、自衛隊、消防	・被災情報等の連絡体制の構築と情報共有を実施	令和3年度～	大雨等被害が出た際の情報伝達方法について検討中	検討中			
■氾濫水の排水、施設運用等に関する取組									
訓練を通じ、排水ポンプ車等の災対車の出動要請及び自衛隊災害派遣ほか災害出動に係る関係機関との調整方法について確認	⑲	18市町村 十勝総合振興局 帯広開発建設部 消防	・関係機関と共同して、体制を確認する	令和3年度～ 順次実施					
関係機関と連携する場を設け、想定最大規模の洪水を想定した排水作業準備計画の作成及び訓練の実施	⑲㉗	18市町村 十勝総合振興局 帯広開発建設部	・関係機関と共同して、排水計画を作成	令和3年度～ 順次実施					
想定最大規模の洪水に係る浸水想定区域図に基づいた災害時拠点施設等の耐水化や、公共施設の防災機能強化を促進	㉓	10町村	・施設耐水化を検討する ・公共施設の防災機能の強化	令和3年度～ 順次実施	施設耐水化の検討	検討中			
■拠点施設等の自衛水防の推進に関する事項									
浸水想定区域内の拠点施設(病院、要配慮者利用施設、変電所、大規模工場、JR等)に対するリスクの事前説明、適切な情報提供	㉔㉕㉖	17市町村 帯広開発建設部	・拠点施設を選定の上、伝達する	令和3年度～ 順次実施	拠点施設の選定	選定し、事前説明、情報提供済み			

十勝川流域外河川の減災に関する取組方針のフォローアップ

足寄町

項目、事項、内容	課題の対応	取組機関	取組方針策定時点(R3.7.5) 業務内容	時期	進捗達成度 R3	R4	R5	R6	R7
1. ハード対策									
■避難行動、水防活動、排水活動に資する基盤等の整備									
防災行政無線の改良、スピーカーの性能向上、防災フジオ配付などの防災情報伝達基盤の整備、備蓄資材等の充実	⑥⑰	12市町村 十勝総合振興局	・災害備蓄資材の確保充実	令和3年度～	・災害備蓄資材の購入 ・避難所資材の充実 （コロナ対応資材）	→			
2. 持続可能な地域防災力向上を図るため、平常時からの避難体制を強化する取組									
■平時からの住民等への周知・教育・訓練に関する事項									
想定最大規模の洪水に係る浸水想定区域図に基づいたハザードマップの作成・改良と周知・活用	⑦	18市町村 十勝総合振興局 帯広開発建設部	・洪水ハザードマップの更新検討	令和3年度	・洪水浸水想定区域図の更新時期に合わせて更新を予定	・中小河川の浸水想定区域指定に伴い、防災ガイドマップの見直しを実施 （令和5年度に足寄町防災ガイドマップを更新予定）			
想定最大規模の洪水に係る浸水想定区域図に基づいたまるごとまちごとハザードマップの整備と周知	⑦	16市町村 帯広開発建設部	・整備の必要性を検討	令和3年度	・検討中 （現段階では必要なし）	→			
避難指示の発令等に着目した防災行動計画（タイムライン）について、避難判断基準を盛り込み、住民や水防団等を含めた関係機関と連携した訓練の実施を通じ、精度向上を実施	④⑧⑱	17市町村 十勝総合振興局 釧路地方気象台 帯広開発建設部 警察	・避難訓練等の実施 ・避難指示に着目した防災行動計画（タイムライン）の精度向上に参画	令和3年度～順次実施	・避難訓練実施要領を検討	→			
各構成員の出水時等の情報共有体制を確実なものとするため、情報伝達訓練を実施	⑥⑩⑪⑫ ⑮⑯⑰㉒	19市町村 十勝総合振興局 釧路地方気象台 帯広開発建設部 警察、自衛隊、消防 NHK、JR 北海道電力(株) 電源開発(株)	・出水を想定し、関係機関と連携した情報伝達訓練を実施	令和3年度～順次実施	関係機関が実施する情報伝達訓練に参加	→			
地域住民と協働した地域防災力向上の取組を推進	②	19市町村 十勝総合振興局 釧路地方気象台 帯広開発建設部 警察、消防	・自主防災組織の設立や活動支援を行う	令和3年度～順次実施	・広報誌で、自主防災組織に関する記事を掲載 ・自治会に、活動のための参考資料を提供	→			

十勝川流域外河川の減災に関する取組方針のフォローアップ

足寄町

項目、事項、内容	課題の対応	取組機関	取組方針策定時点(R3.7.5)		進捗達成度				
			業務内容	時期	R3	R4	R5	R6	R7
関係機関の職員及び住民を対象とした水防災に関する講習会の開催	①③	18市町村 十勝総合振興局 釧路地方気象台 帯広開発建設部 消防、電源開発(株)	・関係機関が行う水防講習会に参加	令和3年度～順次実施	・役場職員(防災担当者)が講習会等に参加	→			
住民の水防災意識再構築のため、広報誌や各機関のホームページを通じ十勝川での洪水の歴史や恐ろしさを周知する広報の充実	①③	16市町村 十勝総合振興局 釧路地方気象台 帯広開発建設部 警察 北海道電力(株) 電源開発(株)	・HP等を通じた広報の充実を図る	令和3年度～順次実施	・足寄町HPの情報を充実 関係機関の情報をリンク	→			
3. 人的被害をなくすため、主体的な避難行動を促す緊急時の防災情報を共有する取組									
■情報伝達、避難計画等に関する事項									
住民の避難行動を促し、迅速な水防活動を支援するため、多様な手法を用いたリアルタイム情報の提供	⑥	6市町村 帯広開発建設部 NHK	・防災情報メールを活用した情報提供 ・実効性のある情報伝達手法の検討	令和3年度～順次実施	・防災無線と連動して足寄町HPに放送内容がリアルタイムでアップ	→			
洪水予報、避難指示等をプッシュ型で情報発信	⑥	18市町村 帯広開発建設部 NHK	・防災情報メールを活用した情報提供	令和3年度～順次実施	・エリアメール配信体制を維持 ・防災情報メールの活用について検討	→			
市町村地域防災計画、水防計画及び避難指示等の判断・伝達計画の作成・見直し	⑤⑧⑪⑫⑬⑭⑮⑯	19市町村 十勝総合振興局 釧路地方気象台 帯広開発建設部 警察 消防	・避難指示等の判断・伝達計画(水害編)の作成 ・災害対応マニュアルの早期見直し及び本部運営訓練等を実施 河川管理者の有する情報の共有方法等を検討する ・地域防災計画、水防計画、避難指示等の判断伝達マニュアルについて、必要に応じて見直しを実施する	令和3年度	・地域防災計画等の見直しを実施	→			
想定最大規模の洪水に係る浸水想定区域図に基づいた避難場所・方法の見直し	②⑧	18市町村 十勝総合振興局 帯広開発建設部	・コロナ禍等に対応した避難所の見直し検討	令和3年度～順次実施	・密を避けるための避難所運営を検討	・中小河川の浸水想定区域指定に伴い、指定緊急避難場所の見直しを実施			

十勝川流域外河川の減災に関する取組方針のフォローアップ

足寄町

項目、事項、内容	課題の対応	取組機関	取組方針策定時点(R3.7.5) 業務内容	取組方針策定時点(R3.7.5) 時期	進捗達成度 R3	R4	R5	R6	R7
福祉部局とも連携し、要配慮者利用施設における避難確保計画の作成、避難場所等の確保・訓練等に関する取組を促進	②	18市町村 十勝総合振興局 釧路地方気象台 帯広開発建設部 警察	・取組を促進する	令和3年度～順次実施	・避難所検討を福祉課と連携して実施	→			
円滑な避難・氾濫後の復旧のため、道路管理者との連携	㉓㉔㉕㉖	18市町村 十勝総合振興局 帯広開発建設部 警察、消防 電源開発(株)	・通行止め情報等の入手のため道路管理者と連携を図る	令和3年度～順次実施	平素から連携	→			
4. 長時間かつ広範囲におよぶ浸水による社会経済被害を軽減する水防・復旧活動の取組									
■水防活動の効率化及び水防体制の強化に関する事項									
毎年、重要水防箇所の見直しを実施するとともに、水害リスクの高い箇所の共同点検を実施	㉙	18市町村 十勝総合振興局 帯広開発建設部 自衛隊	・共同点検に参加する	令和3年度～順次実施	点検時期・内容により共同点検の参加を調整	→			
迅速な水防活動を支援するため、災害事例等の検証を行い、計画的な水防資機材の充実を図るとともに、各機関で情報を共有し貸し出し等が円滑に実施できるよう検討を実施	㉑	18市町村 十勝総合振興局 帯広開発建設部 警察、自衛隊、消防	・水防資機材の充実を図る	令和3年度～順次実施	水防資機材の購入及び機材の点検を計画的に実施	→			
関係機関が連携した水防訓練を継続実施	⑳	19市町村 十勝総合振興局 帯広開発建設部 警察、自衛隊、消防	・水防訓練に参加する	令和3年度～順次実施	・来年度の訓練参加を調整中	音更川総合水防演習に参加			
水防団、ダム、拠点施設等への連絡体制の再確認と情報伝達訓練の実施	⑥⑨⑩⑫⑮⑯⑰㉒㉓㉔㉕㉖	19市町村 十勝総合振興局 帯広開発建設部 警察、自衛隊、消防 NHK、JR 北海道電力(株) 電源開発(株)	・連絡体制の構築、それに基づき伝達訓練を実施	令和3年度～順次実施	連絡体制を維持	→			
市町村の広報誌やホームページを活用し、水防団員の募集を図るとともに、水防組織の維持・拡充に向けた取組を推進	⑳	19市町村	・拡充を検討する	令和3年度～順次実施	拡充を検討	→			

十勝川流域外河川の減災に関する取組方針のフォローアップ

足寄町

項目、事項、内容	課題の対応	取組機関	取組方針策定時点(R3.7.5)		進捗達成度				
			業務内容	時期	R3	R4	R5	R6	R7
自主防災組織や地域防災リーダーの育成	①②③	19市町村 十勝総合振興局 帯広開発建設部 北海道電力(株)	・自主防災組織の設立及び育成のための方策を検討する	令和3年度～順次実施	自主防災組織育成の要領等を検討	自治会に自主防災組織の啓発に必要な資料を提供			
被害発生時における、関係機関が発信する被害情報等の共有体制の構築と効果的な救助活動の実施	㉒	19市町村 十勝総合振興局 帯広開発建設部 警察、自衛隊、消防	・被災情報等の連絡体制の構築と情報共有を実施	令和3年度～	連絡体制を維持し、荒天時等の被害状況等を情報共有を実施	→			
■氾濫水の排水、施設運用等に関する取組									
訓練を通じ、排水ポンプ車等の災対車の出動要請及び自衛隊災害派遣ほか災害出動に係る関係機関との調整方法について確認	⑲	18市町村 十勝総合振興局 帯広開発建設部 消防	・関係機関と共同して、体制を確認する	令和3年度～順次実施	体制を維持	→			
関係機関と連携する場を設け、想定最大規模の洪水を想定した排水作業準備計画の作成及び訓練の実施	⑲㉗	18市町村 十勝総合振興局 帯広開発建設部	・関係機関と共同して、排水計画を作成	令和3年度～順次実施	・現状を確認	→			
想定最大規模の洪水に係る浸水想定区域図に基づいた災害時拠点施設等の耐水化や、公共施設の防災機能強化を促進	㉓	10町村	・施設耐水化を検討する ・公共施設の防災機能の強化	令和3年度～順次実施	・必要性を検討	→			
■拠点施設等の自衛水防の推進に関する事項									
浸水想定区域内の拠点施設(病院、要配慮者利用施設、変電所、大規模工場、JR等)に対するリスクの事前説明、適切な情報提供	㉔㉕㉖	17市町村 帯広開発建設部	・拠点施設を選定の上、伝達する	令和3年度～順次実施	浸水想定区域内の要配慮者利用施設に対し、リスク説明を実施	→			

十勝川流域外河川の減災に関する取組方針のフォローアップ

陸別町

項目、事項、内容	課題の対応	取組機関	取組方針策定時点(R3.7.5)		進捗達成度				
			業務内容	時期	R3	R4	R5	R6	R7
1．ハード対策									
■避難行動、水防活動、排水活動に資する基盤等の整備									
防災行政無線の改良、スピーカーの性能向上、防災ラジオ配付などの防災情報伝達基盤の整備、備蓄資材等の充実	⑥⑰	12市町村 十勝総合振興局	・防災行政無線のデジタル化	継続実施	R4年度より整備に向けて検討中	防災行政無線のデジタル化、市街地屋外SPの整備完了 備蓄資材の計画的増備の推進			
2．持続可能な地域防災力向上を図るため、平常時からの避難体制を強化する取組									
■平時からの住民等への周知・教育・訓練に関する事項									
想定最大規模の洪水に係る浸水想定区域図に基づいたハザードマップの作成・改良と周知・活用	⑦	18市町村 十勝総合振興局 帯広開発建設部	・想定最大規模の洪水に係る浸水想定区域図が公表された段階で作成と周知の予定	令和3年度	必要に応じて整備を検討	想定最大規模の洪水に係る浸水想定区域図に基づいたハザードマップの作成済み 随時更新内容の修正・周知			
想定最大規模の洪水に係る浸水想定区域図に基づいたまるごとまちごとハザードマップの整備と周知	⑦	16市町村 帯広開発建設部	・想定最大規模の洪水に係る浸水想定区域図が公表された段階で整備	令和3年度	必要に応じて整備を検討	想定最大規模の洪水に係る浸水想定区域図に基づいたハザードマップの作成済み 随時更新内容の修正・周知			
避難指示の発令等に着目した防災行動計画(タイムライン)について、避難判断基準を盛り込み、住民や水防団等を含めた関係機関と連携した訓練の実施を通じ、精度向上を実施	④⑧⑱	17市町村 十勝総合振興局 釧路地方気象台 帯広開発建設部 警察	・避難訓練等の実施 ・避難指示に着目した防災行動計画(タイムライン)の精度向上に参画	令和3年度～順次実施	順次実施	順次実施			
各構成員の出水時等の情報共有体制を確実なものとするため、情報伝達訓練を実施	⑥⑩⑪⑫⑮⑯⑰㉒	19市町村 十勝総合振興局 釧路地方気象台 帯広開発建設部 警察、自衛隊、消防 NHK、JR 北海道電力(株) 電源開発(株)	・出水を想定し、関係機関と連携した情報伝達訓練を実施	令和3年度～順次実施	北海道との災害連絡通信訓練に参加	北海道との災害連絡通信訓練に参加			
十勝川等の洪水の特徴を踏まえた、啓発資料の作成と防災教育の実施	①③	16市町村 十勝総合振興局 釧路地方気象台 帯広開発建設部	・専門の講師を招き、浸水害の対応について防災教育を実施	令和3年度～順次実施					

十勝川流域外河川の減災に関する取組方針のフォローアップ

陸別町

項目、事項、内容	課題の対応	取組機関	取組方針策定時点(R3.7.5)		進捗達成度				
			業務内容	時期	R3	R4	R5	R6	R7
地域住民と協働した地域防災力向上の取組を推進	②	19市町村 十勝総合振興局 釧路地方気象台 帯広開発建設部 警察、消防	・自主防災組織の設立に向けた支援を行う	令和3年度～順次実施					
関係機関の職員及び住民を対象とした水防災に関する講習会の開催	①③	18市町村 十勝総合振興局 釧路地方気象台 帯広開発建設部 消防、電源開発(株)	・関係機関が行う水防講習会に参加	令和3年度～順次実施					
住民の水防災意識再構築のため、広報誌や各機関のホームページを通じ十勝川での洪水の歴史や恐ろしさを周知する広報の充実	①③	16市町村 十勝総合振興局 釧路地方気象台 帯広開発建設部 警察 北海道電力(株) 電源開発(株)	・広報紙等を活用し水害等の情報提供をしていく	令和3年度～順次実施					
3. 人的被害をなくすため、主体的な避難行動を促す緊急時の防災情報を共有する取組									
■情報伝達、避難計画等に関する事項									
市町村地域防災計画、水防計画及び避難指示等の判断・伝達計画の作成・見直し	⑤⑧⑪⑫⑬⑭⑮⑯	19市町村 十勝総合振興局 釧路地方気象台 帯広開発建設部 警察 消防	・水防計画について、必要があれば見直しを実施していく	令和3年度～順次実施		地域防災計画の改定 水害予防計画の見直しを実施			
気象情報発信時の「危険度」や「警報級の現象」の表示の改善	⑥	釧路地方気象台 電源開発(株)							
想定最大規模の洪水に係る浸水想定区域図に基づいた避難場所・方法の見直し	②⑧	18市町村 十勝総合振興局 帯広開発建設部	・想定最大規模の洪水に係る浸水想定区域図が公表された段階で見直し ・避難施設の増強	令和3年度～順次実施	必要に応じて整備を検討	必要に応じて整備を検討			

十勝川流域外河川の減災に関する取組方針のフォローアップ

陸別町

項目、事項、内容	課題の対応	取組機関	取組方針策定時点(R3.7.5)		進捗達成度				
			業務内容	時期	R3	R4	R5	R6	R7
福祉部局とも連携し、要配慮者利用施設における避難確保計画の作成、避難場所等の確保・訓練等に関する取組を促進	②	18市町村 十勝総合振興局 釧路地方気象台 帯広開発建設部 警察	・取組を促進する。	令和3年度～順次実施	該当施設に対し、避難確保計画作成を促進	該当施設に対し、避難確保計画作成を促進			
円滑な避難・氾濫後の復旧のため、道路管理者との連携	㉓㉔㉕㉖	18市町村 十勝総合振興局 帯広開発建設部 警察、消防 電源開発(株)	・通行止め情報等の入手のため道路管理者と連絡を図る。	令和3年度～順次実施					
4. 長時間かつ広範囲におよぶ浸水による社会経済被害を軽減する水防・復旧活動の取組									
■水防活動の効率化及び水防体制の強化に関する事項									
毎年、重要水防箇所の見直しを実施するとともに、水害リスクの高い箇所の共同点検を実施	㉙	18市町村 十勝総合振興局 帯広開発建設部 自衛隊	・共同点検に参加する	令和3年度～順次実施					
迅速な水防活動を支援するため、災害事例等の検証を行い、計画的な水防資機材の充実を図るとともに、各機関で情報を共有し貸し出し等が円滑に実施できるよう検討を実施	㉑	18市町村 十勝総合振興局 帯広開発建設部 警察、自衛隊、消防	・水防資機材の充実を共同点検に参加する	令和3年度～順次実施					
関係機関が連携した水防訓練を継続実施	⑳	19市町村 十勝総合振興局 帯広開発建設部 警察、自衛隊、消防	・水防訓練に参加する	令和3年度～順次実施					
水防団、ダム、拠点施設等への連絡体制の再確認と情報伝達訓練の実施	⑥⑨⑩⑫ ⑮⑯⑰㉒ ㉓㉔㉕㉖	19市町村 十勝総合振興局 帯広開発建設部 警察、自衛隊、消防 NHK、JR 北海道電力(株) 電源開発(株)	・連絡体制の構築、それに基づき伝達訓練を実施する	令和3年度～順次実施					
市町村の広報誌やホームページを活用し、水防団員の募集を図るとともに、水防組織の維持・拡充に向けた取組を推進	⑳	19市町村	・消防団員の拡充推進	令和3年度～順次実施	町広報等による取組継続	取組継続			

十勝川流域外河川の減災に関する取組方針のフォローアップ

陸別町

項目、事項、内容	課題の対応	取組機関	取組方針策定時点(R3.7.5)		進捗達成度				
			業務内容	時期	R3	R4	R5	R6	R7
自主防災組織や地域防災リーダーの育成	①②③	19市町村 十勝総合振興局 帯広開発建設部 北海道電力(株)	・育成のための方策を検討する	令和3年度～ 順次実施	取組継続	取組継続			
被害発生時における、関係機関が発信する被害情報等の共有体制の構築と効果的な救助活動の実施	㉒	19市町村 十勝総合振興局 帯広開発建設部 警察、自衛隊、消防	・被災情報等の連絡体制の構築と情報共有を実施	令和3年度～					
■氾濫水の排水、施設運用等に関する取組									
訓練を通じ、排水ポンプ車等の災対車の出動要請及び自衛隊災害派遣ほか災害出動に係る関係機関との調整方法について確認	⑲	18市町村 十勝総合振興局 帯広開発建設部 消防	・関係機関と共同して、体制を確認	令和3年度～ 順次実施					
関係機関と連携する場を設け、想定最大規模の洪水を想定した排水作業準備計画の作成及び訓練の実施	⑲㉗	18市町村 十勝総合振興局 帯広開発建設部	・関係機関と共同して、排水計画を作成	令和3年度～ 順次実施	必要に応じて整備を検討	必要に応じて整備を検討			
想定最大規模の洪水に係る浸水想定区域図に基づいた災害時拠点施設等の耐水化や、公共施設の防災機能強化を促進	㉓	10町村	・公共施設の防災機能の強化	令和3年度～	避難所(交流センター)新築 防災備蓄等の強化	必要に応じて整備を検討			
■拠点施設等の自衛水防の推進に関する事項									
浸水想定区域内の拠点施設(病院、要配慮者利用施設、変電所、大規模工場、JR等)に対するリスクの事前説明、適切な情報提供	㉔㉕㉖	17市町村 帯広開発建設部	・拠点施設を選定の上、伝達する	令和3年度～ 順次実施					

十勝川流域外河川の減災に関する取組方針のフォローアップ

浦幌町

項目、事項、内容	課題の対応	取組機関	取組方針策定時点(R3.7.5)		進捗達成度				
			業務内容	時期	R3	R4	R5	R6	R7
1．ハード対策									
■洪水氾濫を未然に防ぐ対策									
防災行政無線の改良、スピーカーの性能向上、防災ラジオ配付などの防災情報伝達基盤の整備、備蓄資材等の充実	⑥⑰	12市町村 十勝総合振興局	・防災情報伝達システムの構築	令和3年度～	○防災情報伝達システムの構築 ・令和3年7月より運用開始 ・LINE、メール、電話への一斉送信	○事前登録の推進			
2．持続可能な地域防災力向上を図るため、平常時からの避難体制を強化する取組									
■平時からの住民等への周知・教育・訓練に関する事項									
想定最大規模の洪水に係る浸水想定区域図に基づいたハザードマップの作成・改良と周知・活用	⑦	18市町村 十勝総合振興局 帯広開発建設部	・想定最大規模の洪水に係る浸水想定区域図が公表された段階で作成と周知の予定	令和3年度～	○ハザードマップ改訂業務を完了予定	○町内全戸配布			
想定最大規模の洪水に係る浸水想定区域図に基づいたまるごとまちごとハザードマップの整備と周知	⑦	16市町村 帯広開発建設部	・想定最大規模の洪水に係る浸水想定区域図が公表された段階で整備	令和3年度～	○ハザードマップ改訂業務を完了予定	○町内全戸配布			
各構成員が既に保有する浸水実績等の水害危険性に関する情報を共有し、市町村において住民等に周知	①③	8市町 十勝総合振興局 帯広開発建設部	・浸水実績を記載した資料を作成し、周知を図る	令和3年度～	○実績なし	○実績なし			
避難指示の発令等に着目した防災行動計画(タイムライン)について、避難判断基準を盛り込み、住民や水防団等を含めた関係機関と連携した訓練の実施を通じ、精度向上を実施	④⑧⑱	17市町村 十勝総合振興局 釧路地方気象台 帯広開発建設部 警察	・避難訓練等の実施 ・避難指示に着目した防災行動計画(タイムライン)の精度向上に参画	令和3年度～ 順次実施	○避難所設営実技訓練(4/27) ・全職員対象　40名出席 ○災害対策本部訓練(10/21) ・課長職級対象　14名出席	○防災対策基礎研修会(6/24) ・初級職員(経験年数1～5年)対象			
各構成員の出水時等の情報共有体制を確実なものとするため、情報伝達訓練を実施	⑥⑩⑪⑫ ⑮⑯⑰㉒	19市町村 十勝総合振興局 釧路地方気象台 帯広開発建設部 警察、自衛隊、消防 NHK、JR 北海道電力(株) 電源開発(株)	・出水を想定し、関係機関と連携した情報伝達訓練を実施	令和3年度～ 順次実施	○実績なし	○実績なし			

十勝川流域外河川の減災に関する取組方針のフォローアップ

浦幌町

項目、事項、内容	課題の対応	取組機関	取組方針策定時点(R3.7.5)		進捗達成度				
			業務内容	時期	R3	R4	R5	R6	R7
十勝川等の洪水の特徴を踏まえた、啓発資料の作成と防災教育の実施	①③	16市町村 十勝総合振興局 釧路地方気象台 帯広開発建設部	・関係機関と連携し、実施に向けて検討を進める	令和3年度～順次実施	○実績なし	○実績なし			
地域住民と協働した地域防災力向上の取組を推進	②	19市町村 十勝総合振興局 釧路地方気象台 帯広開発建設部 警察、消防	・自主防災組織の設立や活動支援を行う	令和3年度～順次実施	○上浦幌中央小学校防災講師(10/26) ・生徒及び教職員等対象　40名出席 ○上浦幌寿大学教養講座講師(11/1) ・上浦幌地区高齢者対象　20名出席	○厚内地区防災避難訓練(5/12) ○中央公民館講座(6/23) ○上浦幌中学校(11/4) ○上宇幌寿大学教育講座(11/7)			
関係機関の職員及び住民を対象とした水防災に関する講習会の開催	①③	18市町村 十勝総合振興局 釧路地方気象台 帯広開発建設部 消防、電源開発(株)	・関係機関が行う水防講習会に参加	令和3年度～順次実施	○実績なし	○実績なし			
住民の水防災意識再構築のため、広報誌や各機関のホームページを通じ十勝川での洪水の歴史や恐ろしさを周知する広報の充実	①③	16市町村 十勝総合振興局 釧路地方気象台 帯広開発建設部 警察 北海道電力(株) 電源開発(株)	・HP等を通じた広報の充実を図る	令和3年度～順次実施	○町広報誌を活用し、防災情報を周知	○町広報誌を活用し、防災情報を周知			
3. 人的被害をなくすため、主体的な避難行動を促す緊急時の防災情報を共有する取組									
■情報伝達、避難計画等に関する事項									
洪水予報、避難指示等をプッシュ型で情報発信	⑥	18市町村 帯広開発建設部 NHK	・避難情報を緊急速報メールにて配信	引き続き実施	○実績なし	○実績なし			
市町村地域防災計画、水防計画及び避難指示等の判断・伝達計画の作成・見直し	⑤⑧⑪⑫ ⑬⑭⑮⑯	19市町村 十勝総合振興局 釧路地方気象台 帯広開発建設部 警察 消防	・現行水防計画は古い計画のため、改訂を行う ・避難指示等の判断・伝達計画(水害編)の見直し	令和3年度～順次実施	○地域防災計画の改定 ○業務継続計画(BCP)の新規策定	○実績なし			

十勝川流域外河川の減災に関する取組方針のフォローアップ

浦幌町

項目、事項、内容	課題の対応	取組機関	取組方針策定時点(R3.7.5) 業務内容	時期	進捗達成度 R3	R4	R5	R6	R7
想定最大規模の洪水に係る浸水想定区域図に基づいた避難場所･方法の見直し	②⑧	18市町村 十勝総合振興局 帯広開発建設部	･想定最大規模の洪水に係る浸水想定区域図が公表された段階で見直し	令和3年度～順次実施	○ハザードマップ改訂業務を完了予定	○町内全戸配布			
福祉部局とも連携し、要配慮者利用施設における避難確保計画の作成、避難場所等の確保･訓練等に関する取組を促進	②	18市町村 十勝総合振興局 釧路地方気象台 帯広開発建設部 警察	･取組を促進する	令和3年度～順次実施	○災害対策基本法改定に伴う福祉避難所の指定 ･2箇所(保健福祉センター、養護老人ホーム)	○実績なし			
円滑な避難･氾濫後の復旧のため、道路管理者との連携	㉓㉔㉕㉖	18市町村 十勝総合振興局 帯広開発建設部 警察、消防 電源開発(株)	･通行止め情報等の入手のため道路管理者と連携を図る	令和3年度～順次実施	○大雨警報等に伴う道道･町道の通行止め情報の周知 ･防災情報伝達システムを活用し一斉配信	○事前登録の推進			
4. 長時間かつ広範囲におよぶ浸水による社会経済被害を軽減する水防･復旧活動の取組									
■水防活動の効率化及び水防体制の強化に関する事項									
毎年、重要水防箇所の見直しを実施するとともに、水害リスクの高い箇所の共同点検を実施	㉙	18市町村 十勝総合振興局 帯広開発建設部 自衛隊	･共同点検に参加する	引き続き定期的に実施	○池田河川事務所と合同巡視(7/30) ･町2名(防災担当職員、浦幌消防職員) ･十勝川堤防(朝日)右岸側　水位観測地点	○実績なし			
迅速な水防活動を支援するため、災害事例等の検証を行い、計画的な水防資機材の充実を図るとともに、各機関で情報を共有し貸し出し等が円滑に実施できるよう検討を実施	㉑	18市町村 十勝総合振興局 帯広開発建設部 警察、自衛隊、消防	･水防資機材の充実を図る	令和3年度～順次実施	○随時実施	○随時実施			
関係機関が連携した水防訓練を継続実施	⑳	19市町村 十勝総合振興局 帯広開発建設部 警察、自衛隊、消防	･水防訓練に参加する	引き続き定期的に実施	○実績なし	○実績なし			
水防団、ダム、拠点施設等への連絡体制の再確認と情報伝達訓練の実施	⑥⑨⑩⑫ ⑮⑯⑰㉒ ㉓㉔㉕㉖	19市町村 十勝総合振興局 帯広開発建設部 警察、自衛隊、消防 NHK、JR 北海道電力(株) 電源開発(株)	･連絡体制の構築、それに基づき伝達訓練を実施	令和3年度～順次実施	○実績なし	○実績なし			

十勝川流域外河川の減災に関する取組方針のフォローアップ

浦幌町

項目、事項、内容	課題の対応	取組機関	取組方針策定時点(R3.7.5)		進捗達成度				
			業務内容	時期	R3	R4	R5	R6	R7
市町村の広報誌やホームページを活用し、水防団員の募集を図るとともに、水防組織の維持・拡充に向けた取組を推進	⑳	19市町村	・拡充を検討する	令和3年度～順次実施	○随時実施	○随時実施			
自主防災組織や地域防災リーダーの育成	①②③	19市町村 十勝総合振興局 帯広開発建設部 北海道電力(株)	・育成のための方策を検討する	令和3年度～順次実施	○実績なし	○実績なし			
被害発生時における、関係機関が発信する被害情報等の共有体制の構築と効果的な救助活動の実施	㉒	19市町村 十勝総合振興局 帯広開発建設部 警察、自衛隊、消防	・被災情報等の連絡体制の構築と情報共有を実施	令和3年度～	○実績なし	○実績なし			
■氾濫水の排水、施設運用等に関する取組									
訓練を通じ、排水ポンプ車等の災対車の出動要請及び自衛隊災害派遣ほか災害出動に係る関係機関との調整方法について確認	⑲	18市町村 十勝総合振興局 帯広開発建設部 消防	・関係機関と共同して、体制を確認する	令和3年度～順次実施	○随時実施	○随時実施			
関係機関と連携する場を設け、想定最大規模の洪水を想定した排水作業準備計画の作成及び訓練の実施	⑲㉗	18市町村 十勝総合振興局 帯広開発建設部	・関係機関と共同して、排水計画を作成	令和3年度～順次実施	○実績なし	○実績なし			
想定最大規模の洪水に係る浸水想定区域図に基づいた災害時拠点施設等の耐水化や、公共施設の防災機能強化を促進	㉓	10町村	・施設耐水化の促進を検討する ・公共施設の防災機能の強化	令和3年度～順次実施	○実績なし	○実績なし			
■拠点施設等の自衛水防の推進に関する事項									
浸水想定区域内の拠点施設(病院、要配慮者利用施設、変電所、大規模工場、JR等)に対するリスクの事前説明、適切な情報提供	㉔㉕㉖	17市町村 帯広開発建設部	・拠点施設を選定の上、伝達する	令和3年度～順次実施	○実績なし	○実績なし			

十勝川流域外河川の減災に関する取組方針のフォローアップ

北海道警察釧路方面本部・各警察署

項目、事項、内容	課題の対応	取組機関	取組方針策定時点(R3.7.5)		進捗達成度				
			業務内容	時期	R3	R4	R5	R6	R7
1. ハード対策									
2. 持続可能な地域防災力向上を図るため、平常時からの避難体制を強化する取組									
■平時からの住民等への周知・教育・訓練に関する事項									
避難指示の発令等に着目した防災行動計画(タイムライン)について、避難判断基準を盛り込み、住民や水防団等を含めた関係機関と連携した訓練の実施を通じ、精度向上を実施	④⑧⑱	17市町村 十勝総合振興局 釧路地方気象台 帯広開発建設部 警察	・関係機関と連携した訓練へ参加する。 ・避難指示に注目した防災行動計画(タイムライン)の精度向上に参画する。	継続実施	・関係機関と連携した訓練へ参加する。 ・避難指示に注目した防災行動計画(タイムライン)の精度向上に参画する。	→			
各構成員の出水時等の情報共有体制を確実なものとするため、情報伝達訓練を実施	⑥⑩⑪⑫ ⑮⑯⑰㉒	19市町村 十勝総合振興局 釧路地方気象台 帯広開発建設部 警察、自衛隊、消防 NHK、JR 北海道電力(株) 電源開発(株)	・出水を想定し、関係機関と連携した情報伝達訓練を実施	令和3年度～順次実施	・出水を想定し、関係機関と連携した情報伝達訓練を実施	→			
地域住民と協働した地域防災力向上の取組を推進	②	19市町村 十勝総合振興局 釧路地方気象台 帯広開発建設部 警察、消防	・関係機関と連携した訓練の実施、参加する。	継続実施	・関係機関と連携した訓練の実施、参加する。 ・地域住民に対する防災講話を実施する。	→			
住民の水防災意識再構築のため、広報誌や各機関のホームページを通じ十勝川での洪水の歴史や恐ろしさを周知する広報の充実	①③	16市町村 十勝総合振興局 釧路地方気象台 帯広開発建設部 警察 北海道電力(株) 電源開発(株)	・防災の取組に関する情報を警察のホームページ内で共有する。	継続実施	・防災の取組に関する情報を警察のホームページ内で共有する。	→			
3. 人的被害をなくすため、主体的な避難行動を促す緊急時の防災情報を共有する取組									
■情報伝達、避難計画等に関する事項									

十勝川流域外河川の減災に関する取組方針のフォローアップ

北海道警察釧路方面本部・各警察署

項目、事項、内容	課題の対応	取組機関	取組方針策定時点(R3.7.5)		進捗達成度				
			業務内容	時期	R3	R4	R5	R6	R7
市町村地域防災計画、水防計画及び避難指示等の判断・伝達計画の作成・見直し	⑤⑧⑪⑫⑬⑭⑮⑯	19市町村 十勝総合振興局 釧路地方気象台 帯広開発建設部 警察 消防	・計画作成に必要な助言と協力をする。	継続実施	・計画作成に必要な助言と協力をする。	→			
福祉部局とも連携し、要配慮者利用施設における避難確保計画の作成、避難場所等の確保・訓練等に関する取組を促進	②	18市町村 十勝総合振興局 釧路地方気象台 帯広開発建設部 警察	・自治体との情報共有、訓練へ参加する。	継続実施	・自治体との情報共有、訓練へ参加する。	→			
円滑な避難・氾濫後の復旧のため、道路管理者との連携	㉓㉔㉕㉖	18市町村 十勝総合振興局 帯広開発建設部 警察、消防 電源開発(株)	・道路交通の円滑に資する道路管理者との情報共有及び連携をする。	継続実施	・道路交通の円滑に資する道路管理者との情報共有及び連携をする。	→			
4. 長時間かつ広範囲におよぶ浸水による社会経済被害を軽減する水防・復旧活動の取組									
■水防活動の効率化及び水防体制の強化に関する事項									
迅速な水防活動を支援するため、災害事例等の検証を行い、計画的な水防資機材の充実を図るとともに、各機関で情報を共有し貸し出し等が円滑に実施できるよう検討を実施	㉑	18市町村 十勝総合振興局 帯広開発建設部 警察、自衛隊、消防	・水防資機材の充実、維持及び減災協議会での情報共有を行う。	継続実施	・水防資機材の充実、維持及び減災協議会での情報共有を行う。	→			
関係機関が連携した水防訓練を継続実施	⑳	19市町村 十勝総合振興局 帯広開発建設部 警察、自衛隊、消防	・水防訓練に参加する。	継続実施	・水防訓練に参加する。	→			
水防団、ダム、拠点施設等への連絡体制の再確認と情報伝達訓練の実施	⑥⑨⑩⑫⑮⑯⑰㉒㉓㉑㉕㉖	19市町村 十勝総合振興局 帯広開発建設部 警察、自衛隊、消防 NHK、JR 北海道電力(株) 電源開発(株)	・情報伝達訓練に参加する。	継続実施	・情報伝達訓練に参加する。	→			
被害発生時における、関係機関が発信する被害情報等の共有体制の構築と効果的な救助活動の実施	㉒	19市町村 十勝総合振興局 帯広開発建設部 警察、自衛隊、消防	・被災情報等の連絡体制の構築と情報共有を実施	令和3年度～	・被災情報等の連絡体制の構築と情報共有を実施	→			

十勝川流域外河川の減災に関する取組方針のフォローアップ

陸上自衛隊第5旅団

項目、事項、内容	課題の対応	取組機関	取組方針策定時点(R3.7.5)		進捗達成度				
			業務内容	時期	R3	R4	R5	R6	R7
1. ハード対策									
2. 持続可能な地域防災力向上を図るため、平常時からの避難体制を強化する取組									
■平時からの住民等への周知・教育・訓練に関する事項									
各構成員の出水時等の情報共有体制を確実なものとするため、情報伝達訓練を実施	⑥⑩⑪⑫ ⑮⑯⑰㉒	19市町村 十勝総合振興局 釧路地方気象台 帯広開発建設部 警察、自衛隊、消防 NHK、JR 北海道電力(株) 電源開発(株)	・出水を想定し、関係機関と連携した情報伝達訓練に参加する。 ※任務等への影響のない範囲で訓練へ参加	令和3年度～順次実施	関係機関が主催する訓練に参加する	→			
4. 長時間かつ広範囲におよぶ浸水による社会経済被害を軽減する水防・復旧活動の取組									
■水防活動の効率化及び水防体制の強化に関する事項									
毎年、重要水防箇所の見直しを実施するとともに、水害リスクの高い箇所の共同点検を実施	⑳	18市町村 十勝総合振興局 帯広開発建設部 自衛隊	・共同点検に参加する。 ※任務等への影響のない範囲で共同点検へ参加	令和3年度～	関係機関が主催する共同点検に参加する	→			
迅速な水防活動を支援するため、災害事例等の検証を行い、計画的な水防資機材の充実を図るとともに、各機関で情報を共有し貸し出し等が円滑に実施できるよう検討を実施	㉑	18市町村 十勝総合振興局 帯広開発建設部 警察、自衛隊、消防	・関係機関(開発局)、市町村等と情報を共有して、各機関等が保有している資機材を基に、災害派遣時における災害派遣活動の資とする。	令和3年度～	災害派遣において迅速な救助活動ができるように水防・人命救助・捜索資機材の取り扱い要領を演練	→			
関係機関が連携した水防訓練を継続実施	⑳	19市町村 十勝総合振興局 帯広開発建設部 警察、自衛隊、消防	[illegible]請に基づき水防訓練へ参加する。 ※任務等への影響のない範囲で水防訓練へ参加	令和3年度～	関係機関が主催する訓練に参加する。	→			
水防団、ダム、拠点施設等への連絡体制の再確認と情報伝達訓練の実施	⑥⑨⑩⑫ ⑮⑯⑰㉒ ㉓㉔㉕㉖	19市町村 十勝総合振興局 帯広開発建設部 警察、自衛隊、消防 NHK、JR 北海道電力(株) 電源開発(株)	・情報伝達訓練に参加する。 ※任務等への影響のない範囲で訓練へ参加	令和3年度～順次実施	関係機関が主催する情報伝達訓練に参加する	→			

十勝川流域外河川の減災に関する取組方針のフォローアップ

陸上自衛隊第5旅団

項目、事項、内容	課題の対応	取組機関	取組方針策定時点(R3.7.5)		進捗達成度				
			業務内容	時期	R3	R4	R5	R6	R7
被害発生時における、関係機関が発信する被害情報等の共有体制の構築と効果的な救助活動の実施	㉒	19市町村 十勝総合振興局 帯広開発建設部 警察、自衛隊、消防	・関係機関及び市町村と連携を図り、情報共有して、被害発生時に効果的な災害派遣活動(救助活動)の資とする。	令和3年度～	連絡協議会等に参加し、連絡体制を確認	→			
■氾濫水の排水、施設運用等に関する取組									

十勝川流域外河川の減災に関する取組方針のフォローアップ

とかち広域消防局

項目、事項、内容	課題の対応	取組機関	取組方針策定時点(R3.7.5) 業務内容	時期	進捗達成度 R3	R4	R5	R6	R7
2. 持続可能な地域防災力向上を図るため、平常時からの避難体制を強化する取組									
■平時からの住民等への周知･教育･訓練に関する事項									
各構成員の出水時等の情報共有体制を確実なものとするため、情報伝達訓練を実施	⑥⑩⑪⑫⑮⑯⑰㉒	19市町村 十勝総合振興局 釧路地方気象台 帯広開発建設部 警察、自衛隊、消防 NHK、JR 北海道電力(株) 電源開発(株)	･出水を想定し、関係機関と連携した情報伝達訓練に参加する。	令和3年度～順次実施	･出水を想定し、関係機関と連携した情報伝達訓練に参加する。	→			
地域住民と協働した地域防災力向上の取組を推進	②	19市町村 十勝総合振興局 釧路地方気象台 帯広開発建設部 警察、消防	･市町村主催の防災訓練に参加する。	引き続き実施	･市町村主催の防災訓練に参加する。	→			
関係機関の職員及び住民を対象とした水防災に関する講習会の開催	①③	18市町村 十勝総合振興局 釧路地方気象台 帯広開発建設部 消防、電源開発(株)	･関係機関主催の水防技術講習会に参加する。	引き続き実施	･関係機関主催の水防技術講習会に参加する。	→			
3. 人的被害をなくすため、主体的な避難行動を促す緊急時の防災情報を共有する取組									
■情報伝達、避難計画等に関する事項									
市町村地域防災計画、水防計画及び避難指示等の判断･伝達計画の作成･見直し	⑤⑧⑪⑫⑬⑭⑮⑯	19市町村 十勝総合振興局 釧路地方気象台 帯広開発建設部 警察 消防	･非常時災害警防対策計画の見直し、マニュアル等の策定に向けた調査検討を行う。	令和3年度～順次実施	･非常時災害警防対策計画の見直し、マニュアル等の策定に向けた調査検討を行う。	→			
円滑な避難･氾濫後の復旧のため、道路管理者との連携	㉓㉔㉕㉖	18市町村 十勝総合振興局 帯広開発建設部 警察、消防 電源開発(株)	･通行止め情報入手のため道路管理者と連携を図る。	令和3年度～順次実施	･通行止め情報入手のため道路管理者と連携を図る。	→			
4. 長時間かつ広範囲におよぶ浸水による社会経済被害を軽減する水防･復旧活動の取組									

十勝川流域外河川の減災に関する取組方針のフォローアップ

とかち広域消防局

項目、事項、内容	課題の対応	取組機関	取組方針策定時点(R3.7.5)		進捗達成度				
			業務内容	時期	R3	R4	R5	R6	R7
■水防活動の効率化及び水防体制の強化に関する事項									
迅速な水防活動を支援するため、災害事例等の検証を行い、計画的な水防資機材の充実を図るとともに、各機関で情報を共有し貸し出し等が円滑に実施できるよう検討を実施	㉑	18市町村 十勝総合振興局 帯広開発建設部 警察、自衛隊、消防	・過去の災害を検証し、関係機関との連携・情報共有体制の強化を図る。	令和3年度～順次実施	・過去の災害を検証し、関係機関との連携・情報共有体制の強化を図る。	→			
関係機関が連携した水防訓練を継続実施	⑳	19市町村 十勝総合振興局 帯広開発建設部 警察、自衛隊、消防	・水防訓練に参加する。	引き続き実施	・水防訓練に参加する。	→			
水防団、ダム、拠点施設等への連絡体制の再確認と情報伝達訓練の実施	⑥⑨⑩⑫ ⑮⑯⑰㉒ ㉓㉔㉕㉖	19市町村 十勝総合振興局 帯広開発建設部 警察、自衛隊、消防 NHK、JR 北海道電力(株) 電源開発(株)	・情報伝達訓練に参加する。	令和3年度～順次実施	・情報伝達訓練に参加する。	→			
被害発生時における、関係機関が発信する被害情報等の共有体制の構築と効果的な救助活動の実施	㉒	19市町村 十勝総合振興局 帯広開発建設部 警察、自衛隊、消防	・被害情報等の連絡・情報共有体制を構築し効果的な救助活動を実施する。	令和3年度～	・被害情報等の連絡・情報共有体制を構築し効果的な救助活動を実施する。	→			
■氾濫水の排水、施設運用等に関する取組									
訓練を通じ、排水ポンプ車等の災対車の出動要請及び自衛隊災害派遣ほか災害出動に係る関係機関との調整方法について確認	⑲	18市町村 十勝総合振興局 帯広開発建設部 消防	・関係機関と連携し、体制を確認する。	引き続き実施	・関係機関と連携し、体制を確認する。	→			

十勝川流域外河川の減災に関する取組方針のフォローアップ

日本放送協会帯広放送局

項目、事項、内容	課題の対応	取組機関	取組方針策定時点(R3.7.5)		進捗達成度				
			業務内容	時期	R3	R4	R5	R6	R7
■避難行動、水防活動、排水活動に資する基盤等の整備									
住民の避難行動を促し、迅速な水防活動を支援するため、スマートフォン等を活用したリアルタイム情報の提供のシステム構築及び改良	⑥⑧	十勝総合振興局 釧路地方気象台 帯広開発建設部 NHK	・Lアラートによる情報提供を受けて、ホームページ(地域放送局)およびニュース・防災アプリにて提供	引き続き実施	引き続き実施	引き続き実施。			
洪水予報等をプッシュ型で情報発信するためのシステム構築	⑥	釧路地方気象台 帯広開発建設部 NHK	・Lアラートによる情報提供を受けて、ホームページ(地域放送局)およびニュース・防災アプリにて提供	引き続き実施	引き続き実施	引き続き実施。			
2. 持続可能な地域防災力向上を図るため、平常時からの避難体制を強化する取組									
■平時からの住民等への周知・教育・訓練に関する事項									
各構成員の出水時等の情報共有体制を確実なものとするため、情報伝達訓練を実施	⑥⑩⑪⑫ ⑮⑯⑰㉒	19市町村 十勝総合振興局 釧路地方気象台 帯広開発建設部 警察、自衛隊、消防 NHK、JR 北海道電力(株) 電源開発(株)	・出水を想定し、関係機関と連携した情報伝達訓練を実施	令和3年度～順次実施	順次実施	訓練に積極的に参加するとともにその模様を地域向けに放送し、啓発に努める。			
3. 人的被害をなくすため、主体的な避難行動を促す緊急時の防災情報を共有する取組									
■情報伝達、避難計画等に関する事項									
住民の避難行動を促し、迅速な水防活動を支援するため、多様な手法を用いたリアルタイム情報の提供	⑥	6市町村 帯広開発建設部 NHK	・Lアラートによる情報提供を受けて、ホームページ(地域放送局)およびニュース・防災アプリにて提供	引き続き実施	引き続き実施	引き続き実施。			
洪水予報、避難指示等をプッシュ型で情報発信	⑥	18市町村 帯広開発建設部 NHK	・Lアラートによる情報提供を受けて、ホームページ(地域放送局)およびニュース・防災アプリにて提供	引き続き実施	引き続き実施	引き続き実施。			
4. 長時間かつ広範囲におよぶ浸水による社会経済被害を軽減する水防・復旧活動の取組									
■水防活動の効率化及び水防体制の強化に関する事項									

日本放送協会帯広放送局

項目、事項、内容	課題の対応	取組機関	取組方針策定時点(R3.7.5)		進捗達成度				
			業務内容	時期	R3	R4	R5	R6	R7
水防団、ダム、拠点施設等への連絡体制の再確認と情報伝達訓練の実施	⑥⑨⑩⑫⑮⑯⑰㉒㉓㉔㉕㉖	19市町村 十勝総合振興局 帯広開発建設部 警察、自衛隊、消防 NHK、JR 北海道電力(株) 電源開発(株)	・情報伝達訓練に参加する。	令和3年度～順次実施	順次実施	訓練に積極的に参加するとともにその模様を地域向けに放送し、啓発に努める。			

十勝川流域外河川の減災に関する取組方針のフォローアップ

北海道旅客鉄道株式会社釧路支社

項目、事項、内容	課題の対応	取組機関	取組方針策定時点(R3.7.5)		進捗達成度				
			業務内容	時期	R3	R4	R5	R6	R7
2. 持続可能な地域防災力向上を図るため、平常時からの避難体制を強化する取組									
■平時からの住民等への周知・教育・訓練に関する事項									
各構成員の出水時等の情報共有体制を確実なものとするため、情報伝達訓練を実施	⑥⑩⑪⑫ ⑮⑯⑰㉒	19市町村 十勝総合振興局 釧路地方気象台 帯広開発建設部 警察、自衛隊、消防 NHK、JR 北海道電力(株) 電源開発(株)	・出水を想定し、関係機関と連携した情報伝達訓練を実施	令和3年度～順次実施	未実施	関係機関と訓練について調整			
4. 長時間かつ広範囲におよぶ浸水による社会経済被害を軽減する水防・復旧活動の取組									
■水防活動の効率化及び水防体制の強化に関する事項									
水防団、ダム、拠点施設等への連絡体制の再確認と情報伝達訓練の実施	⑥⑨⑩⑫ ⑮⑯⑰㉒ ㉓㉑㉕㉖	19市町村 十勝総合振興局 帯広開発建設部 警察、自衛隊、消防 NHK、JR 北海道電力(株) 電源開発(株)	・情報伝達訓練に参加する。	令和3年度～順次実施	未実施	関係機関と訓練について調整			

十勝川流域外河川の減災に関する取組方針のフォローアップ

北海道電力株式会社新得水力センター

項目、事項、内容	課題の対応	取組機関	取組方針策定時点(R3.7.5)		進捗達成度				
			業務内容	時期	R3	R4	R5	R6	R7
2. 持続可能な地域防災力向上を図るため、平常時からの避難体制を強化する取組									
■平時からの住民等への周知・教育・訓練に関する事項									
各構成員の出水時等の情報共有体制を確実なものとするため、情報伝達訓練を実施	⑥⑩⑪⑫⑮⑯⑰㉒	19市町村 十勝総合振興局 釧路地方気象台 帯広開発建設部 警察、自衛隊、消防 NHK、JR 北海道電力(株) 電源開発(株)	・出水を想定し、関係機関と連携した情報伝達訓練を実施	令和3年度～順次実施	・国交省主催の洪水対応演習に合わせて情報伝達訓練を実施。	→			
住民の水防災意識再構築のため、広報誌や各機関のホームページを通じ十勝川での洪水の歴史や恐ろしさを周知する広報の充実	①③	16市町村 十勝総合振興局 釧路地方気象台 帯広開発建設部 警察 北海道電力(株) 電源開発(株)	・新得町広報誌に水難事故防止P.R資料を掲載(融雪前の4月、夏休み前の7月に掲載) ・夏休み前の7月に新得町教育委員会を通じ、十勝川近隣小中学校に水難事故防止P.R資料を配布。	引き続き実施	・毎年4月の新得町広報誌に当社および電源開発との連名で水難事故防止の喝載を実施。また、7月には同広報誌に水難事故防止と、小中学校にPR資料の配布を実施。	→			
ダムの状況をリアルタイムで共有し、必要に応じ、治水協定に基づく事前放流を実施し、関係機関へ周知	⑨	十勝総合振興局 帯広開発建設部 北海道電力(株) 電源開発(株)	・警戒体制に入った場合、下流関係者へ連絡	引き続き実施	・警戒体制に入った場合、下流関係者へ連絡。	→			
			・治水協定に基づき、必要に応じ事前放流を実施		・治水協定に基づき、必要に応じ事前放流を実施。	→			
4. 長時間かつ広範囲におよぶ浸水による社会経済被害を軽減する水防・復旧活動の取組									
■水防活動の効率化及び水防体制の強化に関する事項									
水防団、ダム、拠点施設等への連絡体制の再確認と情報伝達訓練の実施	⑥⑨⑩⑫⑮⑯⑰㉒㉓㉔㉕㉖	19市町村 十勝総合振興局 帯広開発建設部 警察、自衛隊、消防 NHK、JR 北海道電力(株) 電源開発(株)	・情報伝達訓練に参加する。	令和3年度～順次実施	・国交省主催の洪水対応演習に合わせて情報伝達訓練を実施。	→			
自主防災組織や地域防災リーダーの育成	①②③	19市町村 十勝総合振興局 帯広開発建設部 北海道電力(株)	・ダム、発電所の事故を想定した河川パトロール訓練を実施。	1回/年 (11月頃)	・ダム、発電所の事故(油流出、緊急放流)を想定した河川パトロール訓練を実施。	→			

十勝川流域外河川の減災に関する取組方針のフォローアップ

電源開発株式会社東日本支店上士幌電力所

項目、事項、内容	課題の対応	取組機関	取組方針策定時点(R3.7.5)		進捗達成度				
			業務内容	時期	R3	R4	R5	R6	R7
1．ハード対策									
■避難行動、水防活動、排水活動に資する基盤等の整備									
下流河川の安全に資するため、ダムの再開発や情報提供のための設備改良	⑨⑩	十勝総合振興局 帯広開発建設部 電源開発(株)	・糠平ダムでは、降雨予測により、ダム水位を低下させ、貯水容量を確保し、放流量を低減する操作を実施している ・川の防災情報にダムの状況を提供する。	令和3年度～	・H29に策定した糠平ダム暫定運用の実運用と検証(該当実績なし) ・H29より糠平、元小屋、活込、仙美里、屈足、R3より幌加、糠南を加えた計7ダムの情報を国土交通省の川の防災情報にて情報提供中。	→			
2．持続可能な地域防災力向上を図るため、平常時からの避難体制を強化する取組									
■平時からの住民等への周知･教育･訓練に関する事項									
各構成員の出水時等の情報共有体制を確実なものとするため、情報伝達訓練を実施	⑥⑩⑪⑫ ⑮⑯⑰㉒	19市町村 十勝総合振興局 釧路地方気象台 帯広開発建設部 警察、自衛隊、消防 NHK、JR 北海道電力(株) 電源開発(株)	・出水を想定し、関係機関と連携した情報伝達訓練を実施	令和3年度～ 順次実施	・国交省主催の洪水対応演習に合わせて情報伝達訓練を実施(R3.5.14演習参加)	・国交省主催の洪水対応演習に合わせて情報伝達訓練を実施(R4.5.12-13演習参加)			
関係機関の職員及び住民を対象とした水防災に関する講習会の開催	①③	18市町村 十勝総合振興局 釧路地方気象台 帯広開発建設部 消防、電源開発(株)	・関係機関と連携し、ダム放流に関する説明会等を実施。	令和3年度～ 順次実施	上士幌教育委員会の糠平ダム見学時にダム放流時の警報等について説明(R3.11.10)	・上士幌小学校(4･5年生)の糠平ダム見学時にダム放流時の警報等について説明(R4.7.5-6)			
住民の水防災意識再構築のため、広報誌や各機関のホームページを通じ十勝川での洪水の歴史や恐ろしさを周知する広報の充実	①③	16市町村 十勝総合振興局 釧路地方気象台 帯広開発建設部 警察 北海道電力(株) 電源開発(株)	・関係自治体の広報誌にダム放流等に係るパンフレット等を掲載する。	令和3年度～ 順次実施	・関係自治体が発行している広報誌にダム放流に関する注意喚起記事を掲載(各市町村へR3.6～8月号掲載依頼投稿)	→			
ダムの状況をリアルタイムで共有し、必要に応じ、治水協定に基づく事前放流を実施し、関係機関へ周知	⑨	十勝総合振興局 帯広開発建設部 北海道電力(株) 電源開発(株)	・治水協定に基づき事前放流を実施するとともに、関係機関への周知を行う。	令和3年度～	・治水協定に基づく事前放流の実施と、これに係わる関係機関への周知を行う。(適用実績なし)	→			

十勝川流域外河川の減災に関する取組方針のフォローアップ

電源開発株式会社東日本支店上士幌電力所

項目、事項、内容	課題の対応	取組機関	取組方針策定時点(R3.7.5)		進捗達成度				
			業務内容	時期	R3	R4	R5	R6	R7
3. 人的被害をなくすため、主体的な避難行動を促す緊急時の防災情報を共有する取組									
■情報伝達、避難計画等に関する事項									
気象情報発信時の「危険度」や「警報級の現象」の表示の改善	⑥	釧路地方気象台 電源開発(株)	・洪水発生時に行う関係自治体への発信文の表現等の見直しを検討する。	令和3年度～	・発信文の表現等の見直しを行い、関係自治体と検討を行い、改善を実施 (R3.5ダム管理演習説明時に内容確認し、変更希望なし)	・発信文の表現等の見直しを行い、関係自治体と検討を行い、改善を実施 (R4.5洪水対応演習説明時に内容確認し、変更希望なし)			
円滑な避難・氾濫後の復旧のため、道路管理者との連携	㉓㉔㉕㉖	18市町村 十勝総合振興局 帯広開発建設部 警察、消防 電源開発(株)	・通行止め情報等の入手のため道路管理者と連携を図る。	令和3年度～ 順次実施	・R1より足寄道路事務所との糠平ダム放流における連絡体制を整備し、運用を開始。 (通報基準に達する糠平ダム放流実績なし)	→			
4. 長時間かつ広範囲におよぶ浸水による社会経済被害を軽減する水防・復旧活動の取組									
■水防活動の効率化及び水防体制の強化に関する事項									
水防団、ダム、拠点施設等への連絡体制の再確認と情報伝達訓練の実施	⑥⑨⑩⑫ ⑮⑯⑰㉒ ㉓㉔㉕㉖	19市町村 十勝総合振興局 帯広開発建設部 警察、自衛隊、消防 NHK、JR 北海道電力(株) 電源開発(株)	・国交省主催の「洪水対応演習」参加する。	引き続き実施	・国交省主催の「洪水対応演習」に参加 (R3.5.14演習参加)	・国交省主催の「洪水対応演習」に参加 (R4.5.12-13演習参加)			